横手市まちづくりアンケート

2026

本アンケートは、市の取り組みや課題に対する市民の皆さまのご意見、および各施策に対する重要度・満足度などを把握し、総合計画の着実な推進や各種個別計画の見直しに反映させることを目的として実施したものです。

結果報告書

目　次

Ⅰ．調査の概要

１．調査の概要 2

２．回答者の属性 3

３．その他 6

Ⅱ．アンケート結果

１．住みよさ・定住意向について 8

２．住環境について 22

３．デジタル推進について 25

４．地区交流センター事業について 29

５．男女共同参画について 34

６．横手産の農産物について 36

７．物価高騰の影響について 39

８．まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」 40

Ⅲ．巻末資料

１．アンケート調査票 59

Ⅰ．調査の概要

１．調査の概要

■ 調査の目的

市の取り組みや課題に対する市民の皆さまのご意見、および各施策に対する重要度・満足度などを把握し、総合計画の着実な推進や各種個別計画の見直しに反映させることを目的として実施しました。

■ 調査の設計

- 調査対象：横手市在住の満１８歳以上の市民（令和８年４月１日現在）
- 抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出（地域・男女・年代の層別サンプリング）
- 標 本 数：３，０００人
- 調査方法：郵送またはインターネットによる無記名回答調査
- 調査時期：令和８年６月１日から６月２２日まで

■ 回収の状況

- 対 象 数：３，０００人
- 回 答 数：１，１２３人（うち郵送回答７６４人、Ｗｅｂ回答３５９人）
- 回 答 率：３７．４％（うち郵送回答２５．４％、Ｗｅｂ回答１２．０％）

2.回答者の属性

ア．性別

性別	発送数	回答数	回答率	回答者比率
女　性	1,507 人	593 人	39.3%	52.8%
男　性	1,493 人	503 人	33.7%	44.8%
無回答	－	27 人	－	2.4%
合計	3,000 人	1,123 人	37.4%	100.0%

イ．年齢

年代	発送数	回答数	回答率	回答者比率
10 代	430 人	84 人	19.5%	7.5%
20 代	429 人	109 人	25.4%	9.7%
30 代	432 人	143 人	33.1%	12.7%
40 代	430 人	163 人	37.9%	14.5%
50 代	430 人	185 人	43.0%	16.5%
60 代	429 人	221 人	51.5%	19.7%
70 歳以上	420 人	206 人	49.0%	18.3%
無回答	－	12 人	－	1.1%
合計	3,000 人	1,123 人	37.4%	100.0%

ウ．お住まいの地域

地域	発送数	回答数	回答率	回答者比率
横　手	1,303 人	508 人	39.0%	45.3%
増　田	198 人	61 人	30.8%	5.4%
平　鹿	385 人	131 人	34.0%	11.7%
雄物川	276 人	96 人	34.8%	8.5%
大　森	170 人	51 人	30.0%	4.5%
十文字	433 人	164 人	37.9%	14.6%
山　内	89 人	35 人	39.3%	3.1%
大　雄	146 人	58 人	39.7%	5.2%
無回答	－	19 人	－	1.7%
合計	3,000 人	1,123 人	37.4%	100.0%

エ．職業

NO	職業	回答数	回答者比率
1	農林業	63 人	5.6%
2	自営業（商工業、サービス業など）	49 人	4.4%
3	会社員（常勤）	329 人	29.2%
4	会社員（パート・アルバイトなど）	171 人	15.2%
5	専業主婦（夫）	67 人	6.0%
6	公務員、団体職員	120 人	10.7%
7	学生	71 人	6.3%
8	無職	196 人	17.5%
9	その他	35 人	3.1%
	無回答	22 人	2.0%
	合計	1,123 人	100.0%

オ．家族構成

NO	区分	回答数	回答者比率
1	一人暮らし	127 人	11.3%
2	夫婦のみ	229 人	20.4%
3	二世代同居（親と同居）	285 人	25.4%
4	二世代同居（子と同居）	256 人	22.8%
5	三世代同居	170 人	15.1%
6	その他	40 人	3.6%
	無回答	16 人	1.4%
	合計	1,123 人	100.0%

カ．同居家族内における高校生以下の子どもの有無

NO	区分	回答数	回答者比率
1	いる	277 人	24.7%
2	いない	729 人	64.9%
	無回答	117 人	10.4%
	合計	1,123 人	100.0%

キ. 同居家族（自身を含む）における６５歳以上の方の有無

NO	区分	回答数	回答者比率
1	いる	600 人	53.4%
2	いない	493 人	43.9%
	無回答	30 人	2.7%
	合計	1,123 人	100.0%

3.その他

ク．市の行政情報を主にどのように得ていますか（主なもの３つまで）

NO	区分	回答数	回答者比率
1	市報よこて	996 人	88.7%
2	市のホームページ	256 人	22.8%
3	市が発行するチラシ	386 人	34.4%
4	横手市公式ＳＮＳ（X、Ｉｎｓｔａｇｒａｍ、Ｆａｃｅｂｏｏｋ、ＹｏｕＴｕｂｅ、ＬＩＮＥ）	229 人	20.4%
5	横手かまくらＦＭ	87 人	7.7%
6	デジタルサイネージ	5 人	0.4%
7	市議会議員や市職員など市政運営に関わりのある人	56 人	5.0%
8	その他	33 人	2.9%
	合計	2,048 人	-
	回答者実人数	1,123 人	-

※　複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると 100%を超えます。

【「８．その他」で記載された主な回答（順不同）】

・テレビ	・新聞
・家族・友人	・ＡＩ

ケ．現在どのような機器を使用して、インターネットを利用していますか（複数選択可）

NO	区分	回答数	回答者比率
1	スマートフォン	939 人	83.6%
2	パソコン	404 人	36.0%
3	タブレット端末	190 人	16.9%
4	テレビ	297 人	26.4%
5	家庭用ゲーム機	71 人	6.3%
6	携帯電話	89 人	7.9%
7	利用していないが、今後利用したい	16 人	1.4%
8	利用する見込みはない	82 人	7.3%
	合計	2,088 人	-
	回答者実人数	1,123 人	-

※　複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると 100%を超えます。

【現在どのような機器を使用して、インターネットを利用していますか（年代別)】

年代	1.スマートフォン		2.パソコン		3.タブレット端末		4.テレビ		5.家庭用ゲーム機		6.携帯電話		7.利用していないが、今後利用したい		8.利用する見込みはない		総計
10代	84人	100.0%	47人	56.0%	26人	31.0%	30人	35.7%	13人	15.5%	3人	3.6%		0.0%	1人	1.2%	84人
20代	108人	99.1%	45人	41.3%	25人	22.9%	32人	29.4%	18人	16.5%	3人	2.8%		0.0%		0.0%	109人
30代	140人	97.9%	48人	33.6%	36人	25.2%	41人	28.7%	21人	14.7%	7人	4.9%		0.0%	1人	0.7%	143人
40代	156人	95.7%	67人	41.1%	36人	22.1%	50人	30.7%	11人	6.7%	10人	6.1%	1人	0.6%	3人	1.8%	163人
50代	172人	93.0%	78人	42.2%	30人	16.2%	39人	21.1%	5人	2.7%	9人	4.9%	2人	1.1%	4人	2.2%	185人
60代	188人	85.1%	83人	37.6%	30人	13.6%	49人	22.2%	3人	1.4%	19人	8.6%	5人	2.3%	13人	5.9%	221人
70歳以上	91人	44.2%	36人	17.5%	7人	3.4%	56人	27.2%		0.0%	38人	18.4%	8人	3.9%	60人	29.1%	206人
無回答		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	12人
総　計	939人	83.6%	404人	36.0%	190人	16.9%	297人	26.4%	71人	6.3%	89人	7.9%	16人	1.4%	82人	7.3%	1,123人

コ．今後のまちづくりアンケートの回答方法

NO	区分	回答数	回答者比率
1	紙で回答したい	402 人	35.8%
2	Ｗｅｂ（インターネット）で回答したい	319 人	28.4%
3	どちらでもよい	381 人	33.9%
	無回答	21 人	1.9%
	合計	1,123 人	100.0%

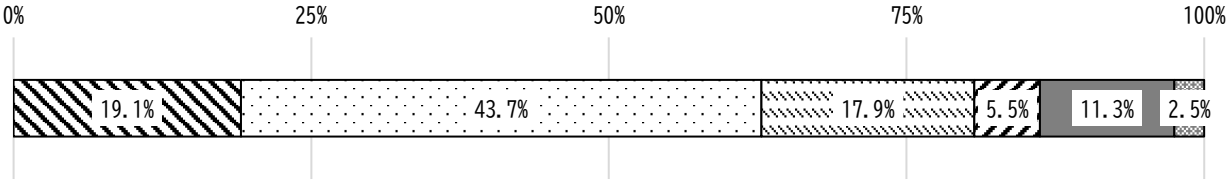
Ⅱ．アンケート結果

１．住みよさ・定住意向について

問１　あなたは、横手市が住みやすいまちだと思いますか。（○は１つ）

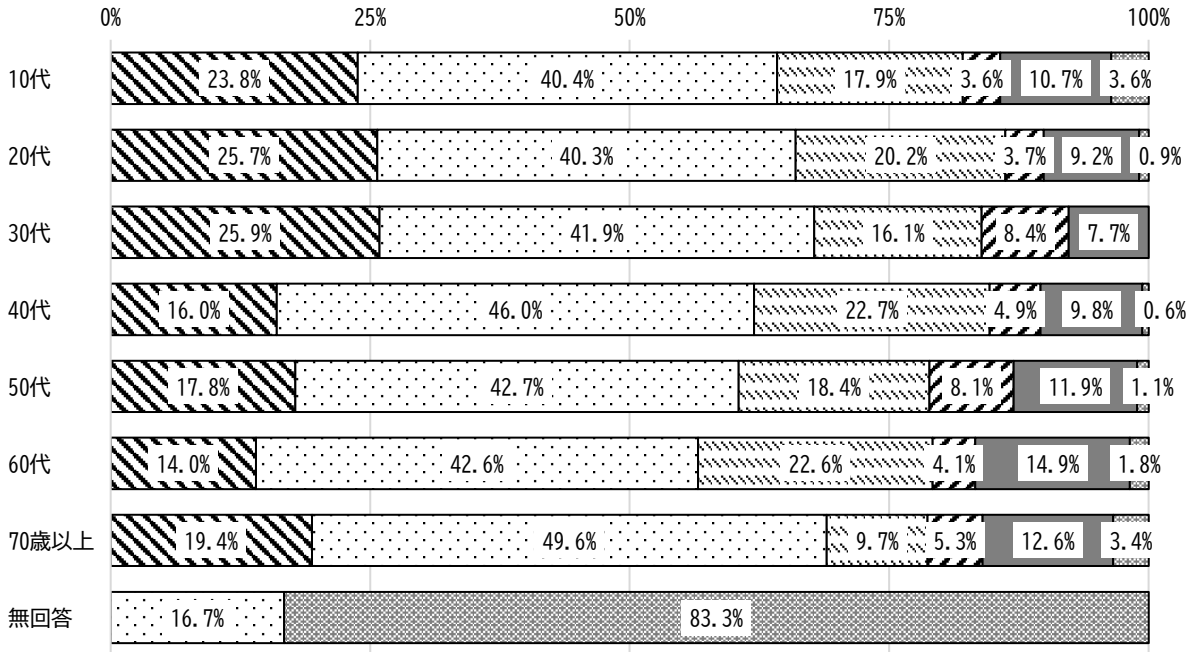
- 「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方は 62.8%で、約 6 割が横手市を住みやすいまちと評価しています。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した方は 23.4%となっています。
- 年代別では、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方は 70 歳以上が 69.0%で最も高くなっています。

【回答割合（全体）】



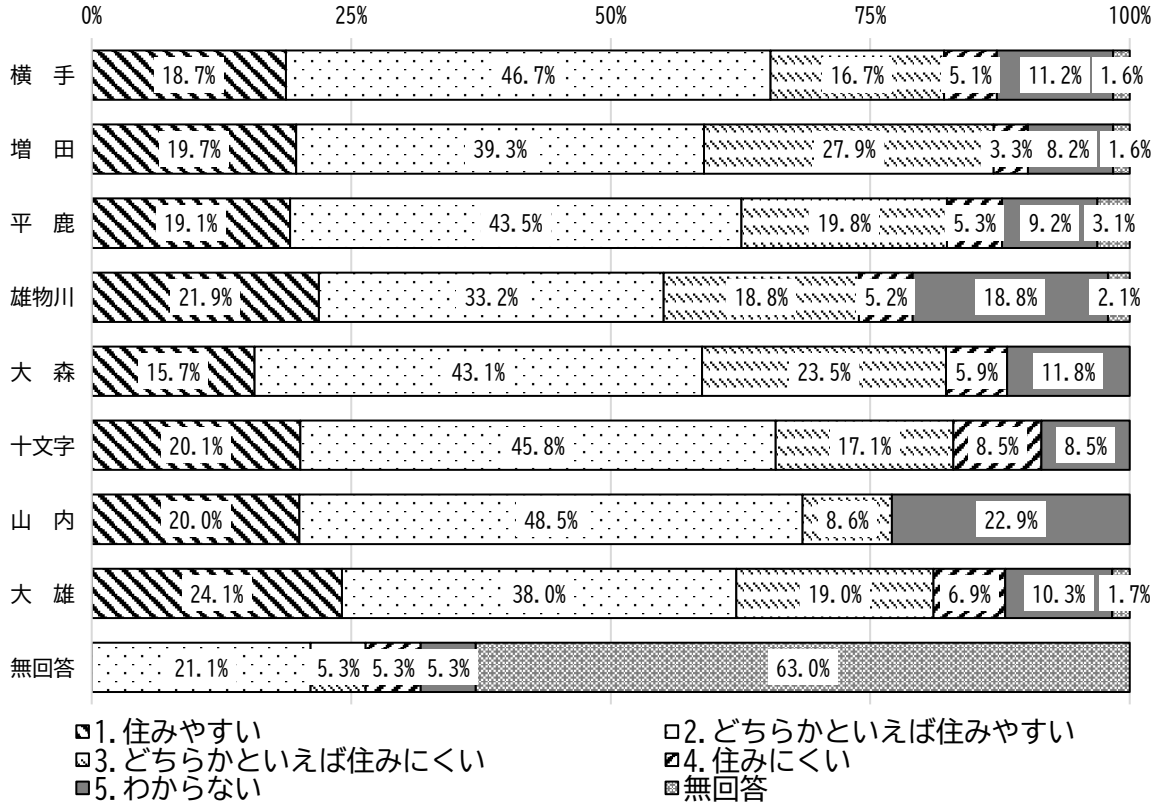
1. 住みやすい　2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい　4. 住みにくい
5. わからない　無回答

【年代別の回答割合】



1. 住みやすい　2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい　4. 住みにくい
5. わからない　無回答

【地域別の回答割合】



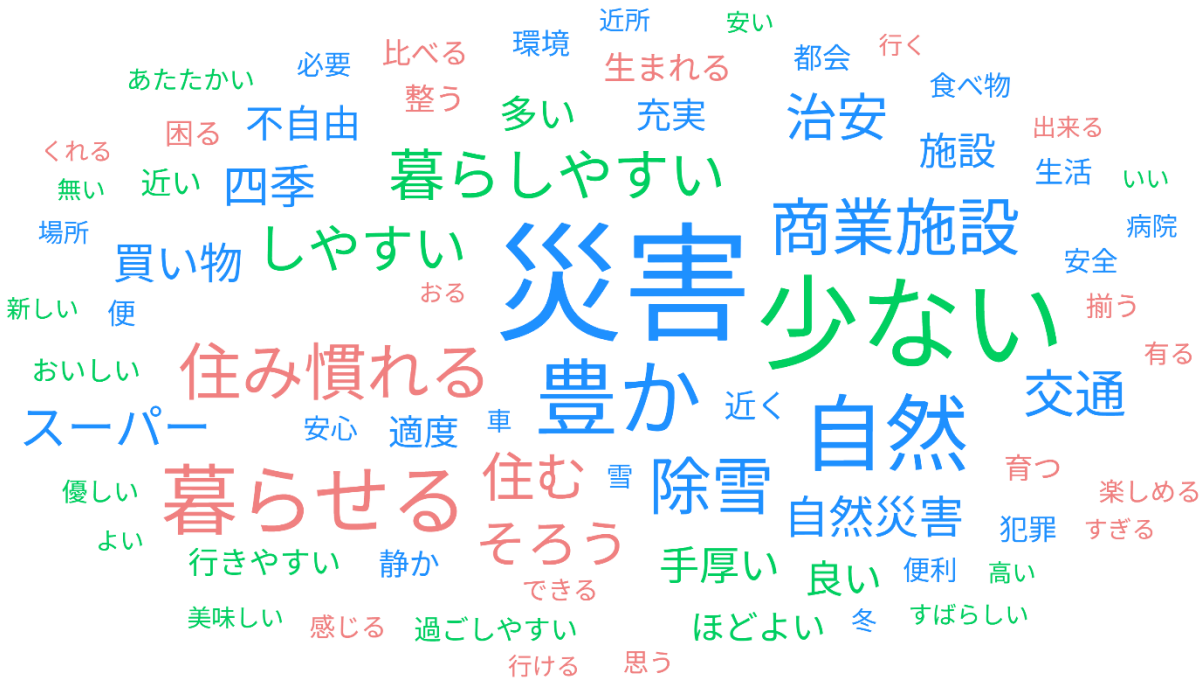
【回答状況一覧】

		1. 住みやすい		2. どちらかといえば住みやすい		3. どちらかといえば住みにくい		4. 住みにくい		5. わからない		無回答		総計
性別	女性	112人	18.9%	264人	44.5%	110人	18.5%	30人	5.1%	67人	11.3%	10人	1.7%	593人
	男性	102人	20.3%	214人	42.5%	90人	17.9%	32人	6.4%	58人	11.5%	7人	1.4%	503人
	無回答	1人	3.7%	12人	44.5%	1人	3.7%		0.0%	2人	7.4%	11人	40.7%	27人
	総計	215人	19.1%	490人	43.7%	201人	17.9%	62人	5.5%	127人	11.3%	28人	2.5%	1,123人
年齢	10代	20人	23.8%	34人	40.4%	15人	17.9%	3人	3.6%	9人	10.7%	3人	3.6%	84人
	20代	28人	25.7%	44人	40.3%	22人	20.2%	4人	3.7%	10人	9.2%	1人	0.9%	109人
	30代	37人	25.9%	60人	41.9%	23人	16.1%	12人	8.4%	11人	7.7%		0.0%	143人
	40代	26人	16.0%	75人	46.0%	37人	22.7%	8人	4.9%	16人	9.8%	1人	0.6%	163人
	50代	33人	17.8%	79人	42.7%	34人	18.4%	15人	8.1%	22人	11.9%	2人	1.1%	185人
	60代	31人	14.0%	94人	42.6%	50人	22.6%	9人	4.1%	33人	14.9%	4人	1.8%	221人
	70歳以上	40人	19.4%	102人	49.6%	20人	9.7%	11人	5.3%	26人	12.6%	7人	3.4%	206人
	無回答		0.0%	2人	16.7%		0.0%		0.0%		0.0%	10人	83.3%	12人
地域	横　手	95人	18.7%	237人	46.7%	85人	16.7%	26人	5.1%	57人	11.2%	8人	1.6%	508人
	増　田	12人	19.7%	24人	39.3%	17人	27.9%	2人	3.3%	5人	8.2%	1人	1.6%	61人
	平　鹿	25人	19.1%	57人	43.5%	26人	19.8%	7人	5.3%	12人	9.2%	4人	3.1%	131人
	雄物川	21人	21.9%	32人	33.2%	18人	18.8%	5人	5.2%	18人	18.8%	2人	2.1%	96人
	大　森	8人	15.7%	22人	43.1%	12人	23.5%	3人	5.9%	6人	11.8%		0.0%	51人
	十文字	33人	20.1%	75人	45.8%	28人	17.1%	14人	8.5%	14人	8.5%		0.0%	164人
	山　内	7人	20.0%	17人	48.5%	3人	8.6%		0.0%	8人	22.9%		0.0%	35人
	大　雄	14人	24.1%	22人	38.0%	11人	19.0%	4人	6.9%	6人	10.3%	1人	1.7%	58人
	無回答		0.0%	4人	21.1%	1人	5.3%	1人	5.3%	1人	5.3%	12人	63.0%	19人

「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と思う理由をお書きください。（自由記載）

ユーザーローカルＡＩテキストマイニングを活用して、自由記載欄に記入いただいた内容を図示しました。

【「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と思う理由のワードクラウド】



■ ワードクラウド・・・「スコア」が高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。

■ スコア・・・スコアは、その単語の「重要度」を表す値です。一般的な文書では、単語の出現回数だけでいえば「今日」や「思う」「ある」などといった、“ごく一般的な単語”が何度も出現してしまいます。ただ、このような単語は、どういった文書にも出現する単語であるため、たとえ出現回数が多いとしても、意味が薄い、あまり重要ではない単語といえます。単純に回数だけをランキング化しても、一般的な語が混じってしまいその文章の特徴をつかむことができません。この問題を解決するため、テキストマイニングでは、「一般的な文書でよく出る単語は、重要ではないため、重み付けを軽くする」、一方「一般的な文書ではあまり出現しないけれど、調査対象の文書だけによく出現する単語は重視する」仕組みを取り入れています。

※ ユーザーローカルＡＩテキストマイニング　Ｑ＆Ａより引用

【ユーザーローカルＡＩテキストマイニングによる分析（https://textmining.userlocal.jp）】

【問１で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方のご意見（抜粋）】

※ ご意見については、第２次総合計画後期基本計画の施策別に分類し、原文のまま記載しています。なお、同じ内容・同じ表現のご意見についてはまとめています。

※ 特定の個人や団体を誹謗中傷するもの、また判読が難しいもの、誤解を与える可能性がある意見については公開を控えています。

【施策１－１】子育て支援の充実

- 車で１０分以上走らないとスーパーがなく、夜は街灯もない暗い田舎出身なので、市内はとても暮らしやすく快適です。町内の皆さんも優しいので、梵天などの行事も子どもたちは喜んで参加しています。
- どちらかといえば子育てしやすい環境であると思います。一方で子どもが安心して遊べる場所や多様な体験ができる環境がさらに充実するとよいと思います。
- 子育て支援が充実している。
- Ｙ２プラザ、まんが美術館、各地区の公園など子どもと一緒に過ごせる場所が多く、よくお世話になりました。マル福も高校生までとなり大変助かっています。小中学校でも子どもたちをきめ細かく見てくださり、声をかけていただきました。子育て世帯に優しく住みやすいと感じています。
- 保育料無料や給食費無料など他の自治体に比べて子育ての負担が少なくなるような取り組みがある。
- 子どもが生まれるまでと生まれてからのサポートが手厚かったため。
- 子供の福祉の充実、就業場所もあり、市中心部など商業施設もある程度ある。
- 店が多くあり、大人も子供も楽しめる環境整備が出来ていると思うから。また、道路の補修や電線の整備など身の回りの環境整備も進んでいるため、安心して生活出来ていると思うから。
- 子育て世代に優しい施設（子育て支援センター、あおーな、ワイワイプラザなど）の充実や、児童手当、給食費無料などに満足しているので。

【施策１－２】健康な心と体づくりの推進

- 私の住んでいる所が買い物、公的施設、病院など近くにあるので住みやすい。
- 町がコンパクトで衣食住に、そして医者も多く安心できるポイントが高い。
- 行政、福祉、医療施設、商業店舗等、そろっている。

【施策１－３】健康でいきいきとした高齢社会の推進

- 高齢者に手厚くサービスを提供しており安心安全な暮らしができる対策ができている。

【施策２－５】よこての伝統文化の継承と再発見

- 四季に必ず伝統行事があること。特にかまくらまつり、送り盆まつりが盛んであるから。観光客が多い。
- 食と文化、自然がすばらしい。

【施策３－１】安心して暮らすことのできるまちづくりの推進

- 隣人に恵まれ静か。
- 近所の人達の名前、職業など知っているので安心です。

- 人と人の繋がりが深い地だと思います。
- 治安も良く地域の人との関わりがまだある。
- 治安の良さ、豊かな自然、新鮮な食材、人の温かさ等々があり、心にゆとりを持ちながら生活できる地であること。
- 街並みが落ち着いており、かつ生活の利便性も高い。治安も良く、安心して暮らせるため。
- 自然豊か。犯罪が少ない。食べ物が美味しい。
- 適度な商業施設があり、自然もあり、治安も良い、ただクマが怖い。
- 四季折々の景色が美しいこと。治安が良く、安心して暮らせること。

【施策３－２】美しい自然環境と快適な生活環境の保全

- 自然があり、四季を感じられる。子供がのびのび育ってる気がする。
- 田舎ならではののどかな田園風景に、車さえあれば必要最低限のものはそろうから。
- 適度に必要な店があり、必要であれば高速道を利用し他県などに行ける。渋滞があまりなく、自然環境も良い。
- 自然豊かで食べ物が安くておいしい。ただ新しい物、人、事柄を受け入れにくい点がある。
- 自然豊かで人が優しい。
- 自然が豊かで空気が良い。
- 自然が多く人とのコミュニケーションが無理なく出来るところ。
- 平和な町で自然が多い（美しい）四季の変化がある。
- 高校生の頃までは不便に感じていたが、現在は県外にて学生生活を送っているが、帰省した時に自然が豊かでとても住みやすいと思う。
- 自然が豊かで商業施設も近くにある。車があれば温泉・山菜とり、買いものなど自由に楽しめる。ただ今後、車の運転ができなくなれば不自由になると思う。
- 自然が豊か。食べ物もおいしい。地域の人があたたかい。
- 人も町も穏やかで自然が多く住みやすい方ではあるから。
- 自然があり、交通は不便だがそれなりに生活ができているから。
- 自宅付近に買い物が出来るお店があるから。ほどよく自然（公園など）があるから。
- 四季が感じられて自然が豊か。生活コストが比較的低い。
- お散歩コースに銀行や郵便局、スーパー、ドラッグストア等があり、さらに地産の物が買える場所がある。季節ごとに美味しいもの、楽しめることがあり、四季を満喫している。
- のどかで良い街です。クマの被害があるので、休日のウォーキングがあまりできないことが悲しいです。
- 生まれ故郷であり、幼い頃から住み慣れている為。また、比較的静かな場所が多く落ち着ける。
- 買い物に行くのも便利で、また暮らすにあたり静かな環境だから。

【施策３－３】災害に強いまちづくりの推進

- 災害が少なくて、安心して住める。安心・安全が一番！！
- 災害も少なく地域のつながりがまだある。
- 自然災害が少なく安心して生活できる。
- 大きな災害がない事。高齢者に親切な街。

- 自然災害が少ない。（最近は熊が怖いけど）高齢者にもいろいろなサービスがある。（介護者や障がい者）
- 災害が少ない。農産物の種類が豊富。
- 特に大きな災害がないから、プライバシー重視した避難所作りに期待しています。
- 災害が少ないから。住み慣れているから。
- 災害も少ないし、あまり不便とは思わない。
- 大きな災害もあまりなく、農産物は豊かで人にやさしく情がある。
- 治安も良く災害も少ない。
- 自然が豊かであり、災害が少ない地域。また、農作物にも恵まれている。
- 災害が少ない。自然豊かである。

【施策４－１】魅力ある農林業の振興

- 農業の市なので緑も多く環境が良い。（その反面交通の便が悪く車が必要）市としていろいろな取組が割合と先進的で頑張っていると思う。農産物も美味しくどの作物もレベルが高いと思う。
- 地元農業や産業基盤が強い。

【施策４－２】活気ある商業の振興

- チェーン店が多い。地方都市のなかでは選択肢がある。他県の都市に近い。
- 駅、商業施設、飲食店などが多数あり、交通アクセスも良いため。
- 商業施設が以前よりも増えたから。
- 物販施設も多様で選択肢があり、地理的ロケーションも良く、他県へのアクセスが容易、公共の施設。（図書館などをよく利用します）外食店も多いし、ジムなどもあり比較的満足しています。
- 町が適度に栄えており店も近い範囲に集中しているから住みやすいと思う。
- スーパーやコンビニが近くにあって買い物に困らない。ジムやカフェもあり、充実している。
- 色んなお店があって買い物に困らない。若者が遊ぶところや出会う場所がない。
- 生活用品を買うお店がある程度充実しているところ。飲食店もあるところ。
- スーパー等の店が充実しているため。
- 大型スーパーが多く買物に便利。十文字支所の職員の反応が良い。
- 色々な新しい店などがあり、住みやすい。流行りの店をどんどん追加してもらいたい。
- 娯楽施設はあまりありませんが、買い物などは不便を感じたことがないので、どちらかといえば住みやすいと思います。
- 駅周辺に飲食店やスーパーが集結していてアクセスが良いから。
- 近隣に、スーパー・ドラッグストア・コンビニ等があり買い物に便利。
- スーパーや飲食店などそれなりに揃っている。

【施策５－１】雪国の快適な暮らしの実現

- 除雪体制もよく冬も不便を感じないが今後雪のストレスに耐えられるかはわからない。
- 他県からの距離が近い。冬は道路の雪よせがちゃんとされていて車が走りやすい。
- 冬は雪が多いが除雪はしっかりしている。

- 冬期間の降雪は除排雪がちゃんとしているので、苦にはならない。首都圏にくらべれば、まだまだ農作物の新鮮で良いし価格もおさえられているので、どちらかと言えば住みやすい。
- 道路が空いている。スーパーが多く買い物に困らない。除雪が上手。
- 日常の買い物、医療へのアクセスが比較的容易である。雪に対する公的な除排雪が他地域とくらべてよいと思う。

【施策５－２】快適な移動空間の実現

- 道路状況も良いし、鉄道も通っている。
- 普通に過ごせる。高速道路でいきたいところに比較的直ぐに行ける。
- 渋滞が無い。
- 秋田自動車道があり、電車も利用でき、地産地消で購入できる食材があるので住みやすいと思います。
- 県内中心部や東北管内中枢都市へのアクセスが整備されている。（秋田市・盛岡市・仙台市）

【施策５－３】市民が利用しやすい公共交通の充実

- 交通の便がいい。
- バスがあり車が無い人でも住みやすい。
- 交通機関が全く無いわけでも、とても多い訳でもないのがちょうど良い。必要なものや場所はあるけど、多すぎないのでちょうど良い。個人的にはいちばんいい塩梅だと思う。
- デマンド交通、プレミアム商品券など他地区に比べて充実している。
- 衣食住がそろっている。車さえあれば市内で何でもそろう。交通の便も良い。

【施策５－４】地域拠点整備による市街地の活性化

- 旧市内はコンパクトに出来ており住みやすい。
- 町がコンパクトなので、どこに行くにも出掛けやすい。
- 施設がコンパクトに纏まっていて、インフラも良好。
- 昔に比べてあった方が良いと感じる施設が増えてきた。
- コンパクトシティ化が進んでいる。行政のサービス、まちづくりのイベントが明るく頻繁に行われている。

【施策６－１】市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実

- 隣近所との交流がうまくできている。
- ご近所付き合いが良好。
- 人とのつながりを感じる事ができる。
- 地域の方々のやさしさ。
- 助け合っての暮らしがとても良いと思います。
- 横手市の全域は良く分からないが、町内の人やつながりが良いから。近所付き合いがあり、安心して暮らせる。

【施策６－３】情報を共有する環境の整備

- 市のイベント、教育の発信が市報に記載がある。
- 他の市町村に比べて市からの情報が手に入りやすい。

【施策７－１】市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進

- 他の市町村に比べ、施設、道路等は程々に整備されており、何をするにも大きな不便は感じない。市役所での手続きの際は職員の方が親切で、利用者と同じ目線で対応して下さり、課同士で情報をやり取りしてくれるので、私たちがたらい回しにされる事もなく、適切で素早く対応してもらえるので、とても素晴らしいと感じる。

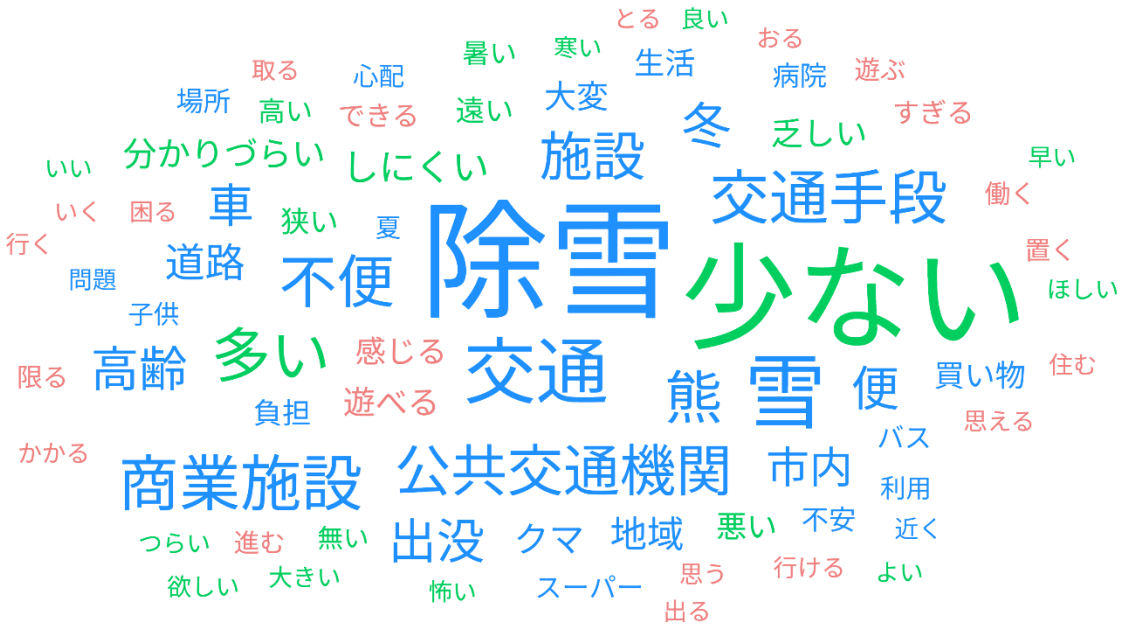
【その他】

- 持ち家をもってしまえば、ずっと住みやすい場所だと思う。ただ、銀行のＡＴＭが減ったり、手続き窓口が市中央にしかなかったりと、今後もこういう動きが出てくることを考えると不安になる。
- 住みやすいが、ネット回線が入りづらいところがある。
- 日常生活の必要品は自分の家からどこに行くにも車で数分で行けるから。
- 衣・食・住…ぜいたくしなければこまらない。
- 今住んでいるところがいちばん住みやすいからです。
- 生活上において特に不便さを感じることが無い。
- 不満もあるが許容範囲内であるため。
- 皆さん色んな事を教えて下さる。世間知らずの私に秋田県の良さを教えて下さる。
- 基本的な生活に必要なものが揃っているから。
- 適度に栄えていて、不便がない。
- ごみ収集が頻繁でよい。小電はもう少し大きい物も回収してほしい。
- 他の市町村に住んだことがないので比べようがありませんが住みやすいとは思う。
- 必要なものがある程度、揃っている。適度な人口。
- 横手市以外に住んだ事がないし、特に不便を感じていない。
- 人口が少ないから。（にぎやかすぎない）
- 特に不便だと感じることがないから。
- ゆっくり、のんびりで良い。
- 首都圏よりは慌ただしくなく過ごしやすい。
- 補助金・助成金の制度が他市町村に比べて多いから。
- 自分が生まれ育った所で、昔からふれ合いがあるから。
- 住めば都というように長年住んでいると、生まれてからずっと他に移動とは考えられない感じがします。
- 生まれ育った町です。優しくて思いやりのある方々が近くに住んでいます。これ以上の事はありません。
- 家族が一緒にいられる。

「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と思う理由をお書きください。（自由記載）

ユーザーローカルＡＩテキストマイニングを活用して、自由記載欄に記入いただいた内容を図示しました。

【「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と思う理由の「ワードクラウド」】



【ユーザーローカルＡＩテキストマイニングによる分析（https://textmining.userlocal.jp）】

【問１で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した方のご意見（抜粋）】

※ ご意見については、第２次総合計画後期基本計画の施策別に分類し、原文のまま記載しています。なお、同じ内容・同じ表現のご意見についてはまとめています。

※ 特定の個人や団体を誹謗中傷するものや判読が難しいもの、誤解を与える可能性がある意見については公開を控えています。

【施策１－１】子育て支援の充実
• 子育て支援センターが遠くなり、今はほとんど通っていない。十文字から横手だと、この暑い中往復１時間もかけて支援センターへ行こうとは思わなくなってしまった。 • 横手中心部以外は利便性があまり良くない。若者や子供向けの施設や遊び場が少ない。結婚や子育て支援が手厚いとは言えないと感じる。 • 子供が遊ぶところがない。山形では市に１つは大きな遊び場をもっている。特に冬。子育てには向かない。ベビーシッターもない。
【施策１－２】健康な心と体づくりの推進
• 医療機関や商業施設の選択肢の少なさや地域によって疎密があることがネックであり、どちらかといえば住みにくいと思う。 • 店も医者もない。 • 医療機関が少ない。
【施策１－３】健康でいきいきとした高齢社会の推進
• 不便。店が閉店していく。人口減少。将来の不安。高齢化していく横手市。
【施策１－４】障がい者（児）福祉の充実
• 精神障がい者です。手帳２級を持っています。働けそうな障がい者雇用が少ないです。秋田市や県外にはたくさんありますが横手市には少なすぎます。
【施策２－４】心を豊かにする生涯学習の推進
• 娯楽が少ない気がします。文化芸術面はさっぱり。市民会館はいつ作ってくれますか？こうなっては横手市から引っ越すしかないのかなと思ってしまいます。
【施策３－２】美しい自然環境と快適な生活環境の保全
• 山の手入れがされていないので、熊と遭いやすいのが嫌です。
【施策４－２】活気ある商業の振興
• 市内中心部にはスーパーや商業施設が少なく、車がなければ買い物も中々できないところが大変。来客があっても旧市内で食事につれていく場所もあまりないのが残念。 • 子供が入りやすい飲食店やチェーン店、商業施設お店が少なく選択肢が狭まる。子供が遊べる施設が少ない。気候によって外で遊びにくいから。 • 周りを見わたすと山と田しかない場所に住んでいる私は、近くにスーパーや公共施設がもう少しあったらなと思います。また、くまが出るので散歩ができません。 • 商業施設が少ない。閉店時間が早い。 • もっと多くの場所に商業施設を増やしてほしい。 • ショッピングする場所、娯楽施設が年々減少している。ここ数年は全て大曲に集中していっているように思える。他自治体と比べて子育て支援、物価高対策の恩恵を感じにくく遅い。

- 本屋が減ってしまったり、店が減ってしまったりと不便になっている様に感じるためです。
- 娯楽が少ないため。飲食店をもっと増やして欲しい。

【施策４－５】企業誘致の推進、企業留置と雇用対策

- 結婚を機に県外から移住してきたが、まず就職先がない（少ない）。子供を遊ばせる施設も少ない。子供が将来やりたい事が出てきてもやらせてあげたくてもやらせてあげる場所、施設、設備がない。
- 賃金が低い。ガソリンが東北他県に比べて高すぎる。子育て支援が少ない。遊び場がない。企業が少なく就職難。
- 冬の住環境の厳しさ、雇用面で苦戦していると思う。

【施策５－１】雪国の快適な暮らしの実現

- 雪が多すぎて、除雪がたいへんです。これから年を取っていくと体力的にきつくなります。老後が心配です。商業施設や医療機関が少なく、自動車がないと生活が困難になります。
- 郊外の人は免許がないと生活できない。（買い物・病院受診等）冬季間の負担が大きい。（除雪、暖房費等）
- 雪対策が高齢になると大変な労力や金銭面を圧迫する為。
- 横手で生まれ横手で育ち住み慣れたところです。雪だけが心配です。年を重ね自分で除雪ができなくなれば人にお願いするしかない。お金がかかる。これまで雪下ろしにどれだけお金を捨ててきたことでしょう。住みにくいところです。
- 冬が厳しすぎる。雪寄せはもちろん、雪に備える為にお金がかかりすぎる。
- 雪国なので仕方ないのだが、雪関係にお金がかかりすぎる。除雪機の油代、雪よせの為にかかる時間。体力がもたない。店がない為、買い物は県外や他の市まで行く事になる。
- 雪が多い、冬除雪に時間と体力を取られる。古民家の為、屋根の雪下ろしが大変。
- 雪が多くて夏は暑過ぎる。冬の除雪は絶望的な気持ちになる。
- 雪が多くて除雪が粗末。（市の除雪車が来ない）
- 若い時は思わなかったが、今後年をとり歩いて行ける範囲にかかりつけの病院、買い物の場所が少ない。冬期間の除雪を一人で可能かなど考えると不安が大きくなり住みにくいなと思う。
- 国道沿いに住んでいるため、ほぼ毎日除雪と排雪に苦労している。
- 雪。（雪おろし、除雪、冬囲い、……自分はできない）人口が少ない。（仕事が少ない、活気が少ない）
- 市街地に行かないと買い物する場所がない。冬になると雪で道幅が狭くなって危険な所が多い。人口減少により地域での見守りにも限界があり。
- 雪、融雪溝ほしい。本屋が無い。書ききれない。
- 高齢になってからの雪払等を考えると住みにくい。
- 毎朝除雪した雪の塊を家の前に置いていかれるのには本当に困る。流雪溝もなく寄せる場所もないため朝は車が出られないし、帰宅後も塊が置かれていて家に入れない。本当になんとかして欲しいです。雪問題が今後住む人を増やすため、進む高齢のためにも除雪の重労働を排除していく方向に行ってくれたら嬉しいです。

【施策５－３】市民が利用しやすい公共交通の充実

- 車が無いと生活できない。また駅までとタクシー等を使用する際に金額が高く、学生では利用できず自転車の学生が多いから。
- 車がないと買い物、病院にも行けない。
- 車が無いと生活しづらい。近くにスーパーが少ない。
- 車がなければ生活が成り立たない。お店などが一極集中している。
- 移動するのに車などが必要だったり不便なことがあるから。
- 車を使わないといけない。

【施策５－６】市民がくつろげる公共空間の整備

- 豪雪地域なので除雪への労力が負担。子どもの遊び場が公園とふるさと村しかないこと。（屋内施設が少ない）

【施策６－１】市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実

- 地域のつながりがうすれてきており、支えあえる環境にない。（町内会の存続が危ぶまれている）公共交通のあり方に不安を感じる。若者の定住対策が充分なのか。

【施策７－１】市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進

- 役場での手続きがしづらい、町中での食事処がない。

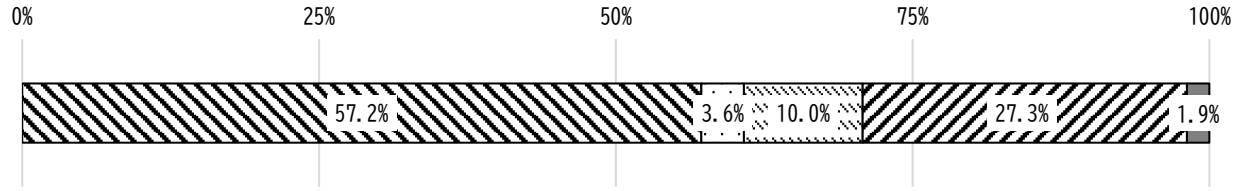
【その他】

- 何も無い。
- 市に都合の良い内容で話しを捻じ曲げてくるところ。
- 田舎特有のしがらみや、偏見、噂が多い。
- 警察署、銀行など閉鎖になり不便に。
- 利便性が悪い。
- 人の噂話やけなす話が多い。
- 今は、何もないなといった感じ。
- 都会の方が、さまざまな事に挑戦出来るから。
- へんな噂話をたてる人が多い。
- 増田は少し住むには不便だ。
- 市民税が高いと思います。
- 旧横手市にばかり集中している。

問２ あなたは、今後も横手市に住みたいと思いますか。（〇は１つ）

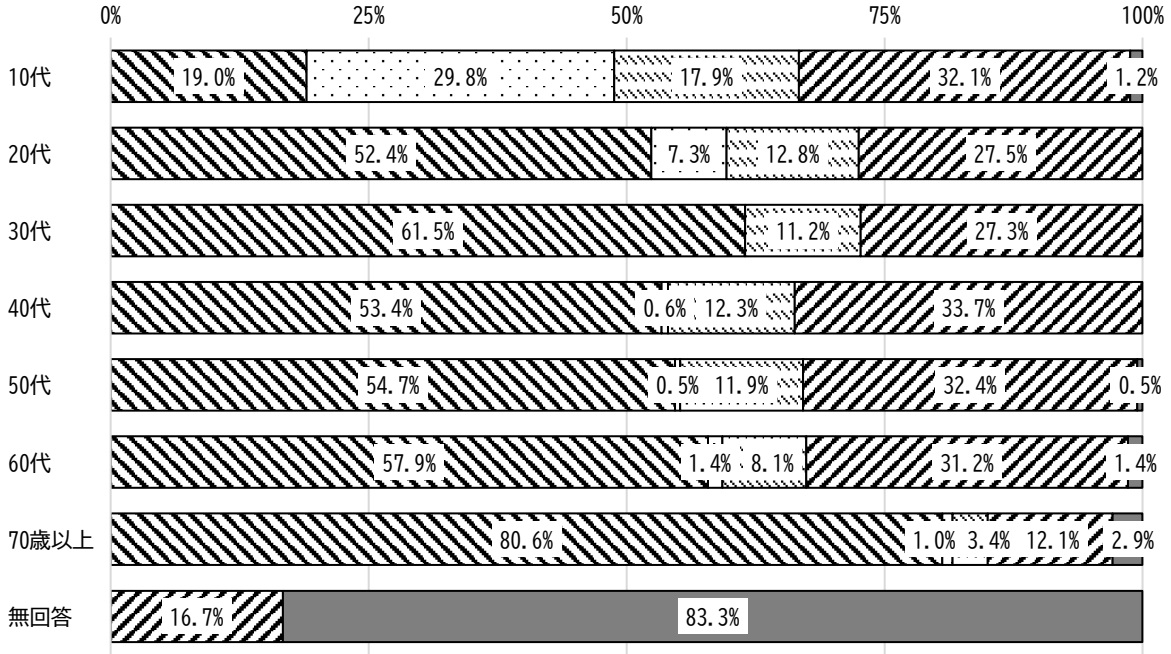
- 「住み続けたい」と回答した方は 57.2%で、約 6 割が定住の意向を示しています。そのほかの回答は「わからない」が 27.3%、「横手市以外の市町村に移住したい」が 10.0%、「進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい」が 3.6%となっています。
- 年代別では、「住み続けたい」と回答した方は 70 歳以上が 80.6%で最も高くなっています。
- 10 代は「進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい」が 29.8%で、他の年代と比較して高くなっています。

【回答割合（全体）】



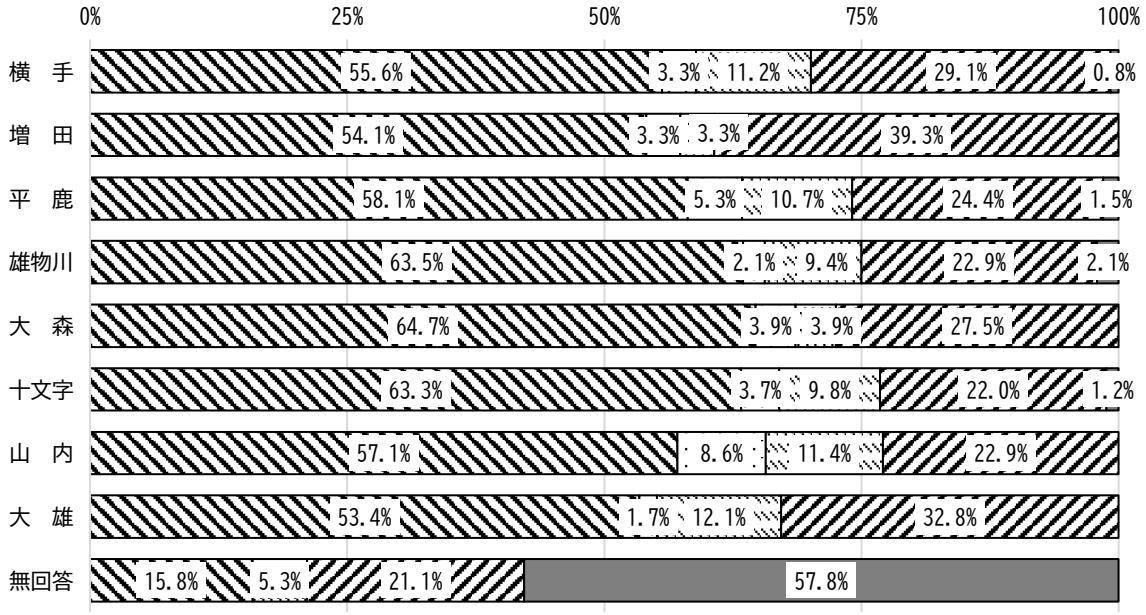
1. 住み続けたい
2. 進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい
3. 横手市以外の市区町村に移住したい
4. わからない
無回答

【年代別の回答の割合】



1. 住み続けたい
2. 進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい
3. 横手市以外の市区町村に移住したい
4. わからない
無回答

【地域別の回答の割合】



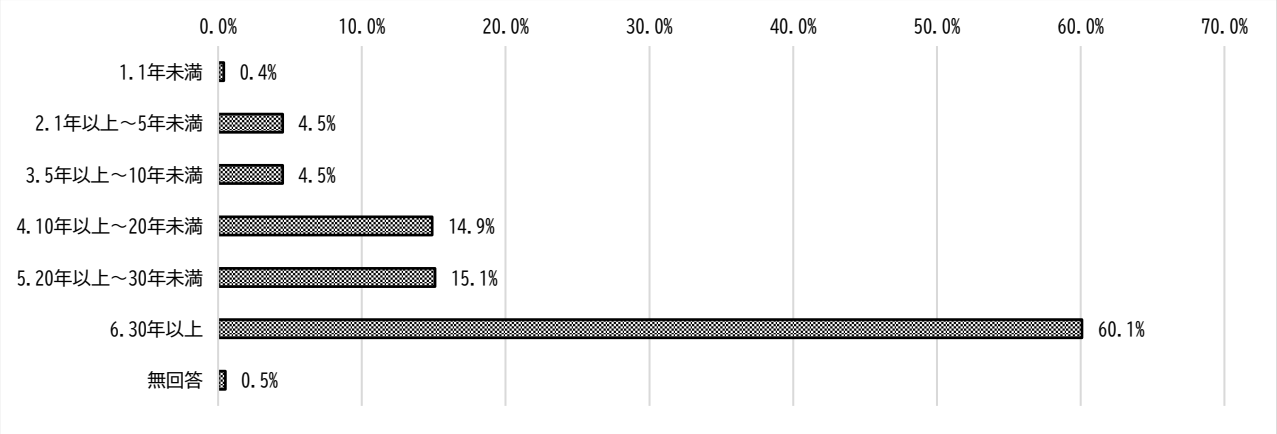
【回答状況一覧】

		1. 住み続けたい		2. 進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい		3. 横手市以外の市区町村に移住したい		4. わからない		無回答		総計
性別	女性	339人	57.3%	24人	4.0%	57人	9.6%	165人	27.8%	8人	1.3%	593人
	男性	294人	58.5%	16人	3.2%	55人	10.9%	135人	26.8%	3人	0.6%	503人
	無回答	10人	37.1%		0.0%		0.0%	7人	25.9%	10人	37.0%	27人
	総計	643人	57.2%	40人	3.6%	112人	10.0%	307人	27.3%	21人	1.9%	1,123人
年齢	10代	16人	19.0%	25人	29.8%	15人	17.9%	27人	32.1%	1人	1.2%	84人
	20代	57人	52.4%	8人	7.3%	14人	12.8%	30人	27.5%		0.0%	109人
	30代	88人	61.5%		0.0%	16人	11.2%	39人	27.3%		0.0%	143人
	40代	87人	53.4%	1人	0.6%	20人	12.3%	55人	33.7%		0.0%	163人
	50代	101人	54.7%	1人	0.5%	22人	11.9%	60人	32.4%	1人	0.5%	185人
	60代	128人	57.9%	3人	1.4%	18人	8.1%	69人	31.2%	3人	1.4%	221人
	70歳以上	166人	80.6%	2人	1.0%	7人	3.4%	25人	12.1%	6人	2.9%	206人
	無回答		0.0%		0.0%		0.0%	2人	16.7%	10人	83.3%	12人
地域	横　手	282人	55.6%	17人	3.3%	57人	11.2%	148人	29.1%	4人	0.8%	508人
	増　田	33人	54.1%	2人	3.3%	2人	3.3%	24人	39.3%		0.0%	61人
	平　鹿	76人	58.1%	7人	5.3%	14人	10.7%	32人	24.4%	2人	1.5%	131人
	雄物川	61人	63.5%	2人	2.1%	9人	9.4%	22人	22.9%	2人	2.1%	96人
	大　森	33人	64.7%	2人	3.9%	2人	3.9%	14人	27.5%		0.0%	51人
	十文字	104人	63.3%	6人	3.7%	16人	9.8%	36人	22.0%	2人	1.2%	164人
	山　内	20人	57.1%	3人	8.6%	4人	11.4%	8人	22.9%		0.0%	35人
	大　雄	31人	53.4%	1人	1.7%	7人	12.1%	19人	32.8%		0.0%	58人
	無回答	3人	15.8%		0.0%	1人	5.3%	4人	21.1%	11人	57.8%	19人

2．住環境について

問３ 横手市での居住年数は、合計でどれぐらいになりますか。（○は１つ）

- 「20 年以上」と回答した方は 75.2%で、全体的に長期居住者の割合が高くなっています。
- 年代別では、「30 年以上」と回答した方は 70 歳以上が 93.2%で最も高くなっています。
- 20 代は「20 年以上 30 年未満」と回答した方が 59.6%、30 代で「30 年以上」と回答した方が 40.5%となっています。

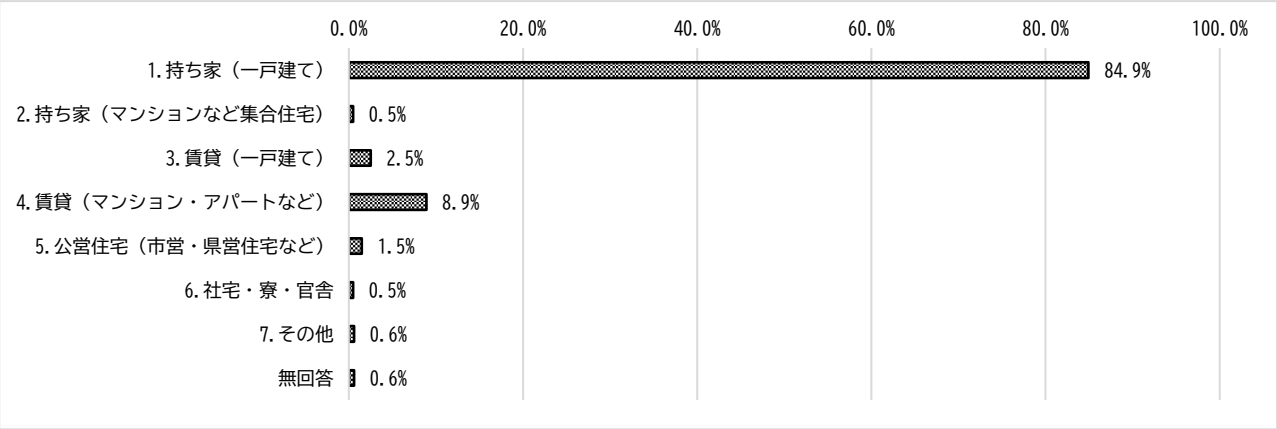


【回答状況一覧】

		1.1年未満		2.1年以上～5年未満		3.5年以上～10年未満		4.10年以上～20年未満		5.20年以上～30年未満		6.30年以上		無回答		総計
性別	女性	4人	0.7%	28人	4.7%	31人	5.2%	99人	16.7%	90人	15.2%	338人	57.0%	3人	0.5%	593人
	男性	1人	0.2%	22人	4.4%	17人	3.4%	66人	13.1%	79人	15.7%	316人	62.8%	2人	0.4%	503人
	無回答		0.0%	1人	3.7%	2人	7.4%	2人	7.4%	1人	3.7%	20人	74.1%	1人	3.7%	27人
	総計	5人	0.4%	51人	4.5%	50人	4.5%	167人	14.9%	170人	15.1%	674人	60.1%	6人	0.5%	1,123人
年齢	10代		0.0%	3人	3.6%		0.0%	81人	96.4%		0.0%		0.0%		0.0%	84人
	20代	2人	1.8%	15人	13.8%	3人	2.8%	24人	22.0%	65人	59.6%		0.0%		0.0%	109人
	30代	2人	1.4%	20人	14.0%	19人	13.3%	15人	10.5%	29人	20.3%	58人	40.5%		0.0%	143人
	40代		0.0%	5人	3.1%	13人	8.0%	25人	15.3%	26人	16.0%	94人	57.6%		0.0%	163人
	50代	1人	0.5%	7人	3.8%	2人	1.1%	12人	6.5%	33人	17.8%	129人	69.8%	1人	0.5%	185人
	60代		0.0%		0.0%	5人	2.3%	5人	2.3%	15人	6.8%	193人	87.2%	3人	1.4%	221人
	70歳以上		0.0%		0.0%	6人	2.9%	4人	1.9%	2人	1.0%	192人	93.2%	2人	1.0%	206人
	無回答		0.0%	1人	8.3%	2人	16.7%	1人	8.3%		0.0%	8人	66.7%		0.0%	12人
地域	横　手	4人	0.8%	40人	7.9%	29人	5.7%	82人	16.1%	86人	16.9%	266人	52.4%	1人	0.2%	508人
	増　田		0.0%	3人	4.9%		0.0%	7人	11.5%	9人	14.8%	39人	63.9%	3人	4.9%	61人
	平　鹿	1人	0.8%	1人	0.8%	4人	3.1%	14人	10.7%	20人	15.3%	91人	69.3%		0.0%	131人
	雄物川		0.0%	2人	2.1%	2人	2.1%	16人	16.7%	13人	13.5%	62人	64.6%	1人	1.0%	96人
	大　森		0.0%		0.0%	1人	2.0%	10人	19.6%	8人	15.7%	31人	60.7%	1人	2.0%	51人
	十文字		0.0%	3人	1.8%	10人	6.1%	25人	15.2%	24人	14.6%	102人	62.3%		0.0%	164人
	山　内		0.0%		0.0%		0.0%	4人	11.4%	3人	8.6%	28人	80.0%		0.0%	35人
	大　雄		0.0%	1人	1.7%	2人	3.4%	7人	12.1%	7人	12.1%	41人	70.7%		0.0%	58人
	無回答		0.0%	1人	5.3%	2人	10.5%	2人	10.5%		0.0%	14人	73.7%		0.0%	19人

問４　現在お住いの住居の種類をお聞かせください。（○は１つ）

- 「持ち家（一戸建て）」と回答した方は 84.9%となっています。
- 年代別では、「持ち家（一戸建て）」と回答した方は 60 代が 94.6%で最も高くなっています。
- 一方、持ち家（一戸建て）以外の住居に住む方は 20 代が 41.3%で最も高くなっています。



【その他の内容】

・　介護施設

【回答状況一覧】

		1. 持ち家（一戸建て）		2. 持ち家（マンションなど集合住宅）		3. 賃貸（一戸建て）		4. 賃貸（マンション・アパートなど）		5. 公営住宅（市営・県営住宅など）		6. 社宅・寮・官舎		7. その他		無回答		総計
性別	女性	495人	83.6%	5人	0.8%	15人	2.5%	56人	9.4%	10人	1.7%	3人	0.5%	5人	0.8%	4人	0.7%	593人
	男性	433人	86.1%	1人	0.2%	13人	2.6%	43人	8.5%	7人	1.4%	3人	0.6%	2人	0.4%	1人	0.2%	503人
	無回答	24人	88.9%		0.0%		0.0%	1人	3.7%		0.0%		0.0%		0.0%	2人	7.4%	27人
	総計	952人	84.9%	6人	0.5%	28人	2.5%	100人	8.9%	17人	1.5%	6人	0.5%	7人	0.6%	7人	0.6%	1,123人
年齢	10代	68人	80.9%	2人	2.4%	1人	1.2%	7人	8.3%	3人	3.6%	3人	3.6%		0.0%		0.0%	84人
	20代	64人	58.7%		0.0%	5人	4.6%	35人	32.1%	5人	4.6%		0.0%		0.0%		0.0%	109人
	30代	105人	73.4%		0.0%	9人	6.3%	26人	18.2%	1人	0.7%	2人	1.4%		0.0%		0.0%	143人
	40代	142人	87.1%	1人	0.6%	4人	2.5%	13人	8.0%	2人	1.2%		0.0%		0.0%	1人	0.6%	163人
	50代	161人	87.2%	1人	0.5%	6人	3.2%	12人	6.5%	1人	0.5%	1人	0.5%	1人	0.5%	2人	1.1%	185人
	60代	209人	94.6%		0.0%	2人	0.9%	6人	2.7%	2人	0.9%		0.0%		0.0%	2人	0.9%	221人
	70歳以上	191人	92.6%	2人	1.0%	1人	0.5%	1人	0.5%	3人	1.5%		0.0%	6人	2.9%	2人	1.0%	206人
	無回答	12人	100.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	12人
地域	横　手	384人	75.6%	4人	0.8%	18人	3.5%	86人	16.9%	5人	1.0%	5人	1.0%	4人	0.8%	2人	0.4%	508人
	増　田	56人	91.9%		0.0%	1人	1.6%	1人	1.6%		0.0%		0.0%		0.0%	3人	4.9%	61人
	平　鹿	124人	94.6%	1人	0.8%		0.0%	2人	1.5%	4人	3.1%		0.0%		0.0%		0.0%	131人
	雄物川	92人	95.9%		0.0%	1人	1.0%		0.0%	2人	2.1%		0.0%		0.0%	1人	1.0%	96人
	大　森	46人	90.2%		0.0%		0.0%	2人	3.9%	2人	3.9%		0.0%	1人	2.0%		0.0%	51人
	十文字	145人	88.4%	1人	0.6%	7人	4.3%	9人	5.5%	1人	0.6%		0.0%	1人	0.6%		0.0%	164人
	山　内	32人	91.4%		0.0%	1人	2.9%		0.0%	2人	5.7%		0.0%		0.0%		0.0%	35人
	大　雄	56人	96.6%		0.0%		0.0%		0.0%	1人	1.7%		0.0%	1人	1.7%		0.0%	58人
	無回答	17人	89.4%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	1人	5.3%		0.0%	1人	5.3%	19人

問５ お住まいの住環境について、各項目の満足度をお聞かせください。（項目ごとに○を１つ）

- 「非常に満足」「満足」「やや満足」を合わせた満足度は、「治安・安全性（災害等）」が 81.8%で最も高く、「雪対策（除排雪など）」で 48.9%と最も低くなっています。
- 全 10 項目のうち 8 項目で満足度が 6 割を超えており、全体的に市民の住環境に対する満足度が高い状況となっています。

○各項目の回答数の構成割合

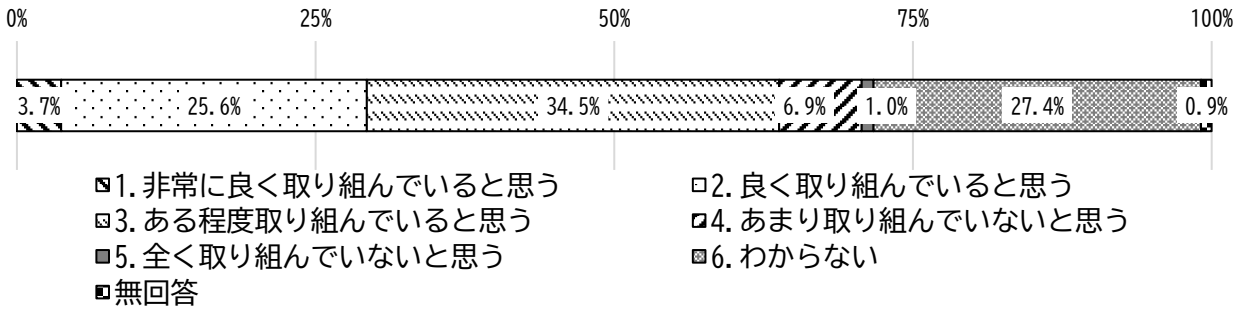
	6．非常に満足	5．満足	4．やや満足	3．やや不満	2．不満	1．非常に不満	0．わからない	無回答	「6」「5」「4」の割合
1　住宅の広さ・間取り	17.2%	40.2%	22.4%	12.1%	4.5%	2.1%	0.0%	1.5%	79.7%
2　住宅の設備・老朽化の状態	9.3%	26.0%	21.7%	23.6%	12.4%	5.1%	0.0%	2.0%	57.0%
3　家賃・住宅ローンなどの住居費	13.3%	28.3%	26.0%	16.4%	5.1%	1.7%	0.0%	9.3%	67.6%
4　治安・安全性（災害等）	12.4%	42.6%	26.9%	11.0%	3.1%	1.2%	0.0%	2.8%	81.8%
5　騒音・におい	13.4%	37.8%	25.0%	13.4%	4.5%	3.7%	0.0%	2.2%	76.1%
6　景観・公園・観光・歴史資源	8.5%	31.3%	33.8%	16.2%	5.0%	2.0%	0.0%	3.0%	73.7%
7　近隣との交流	7.7%	36.1%	37.6%	11.4%	3.1%	1.9%	0.0%	2.3%	81.3%
8　生活利便性（買物・通院など）	7.9%	29.2%	28.2%	18.0%	9.5%	5.4%	0.0%	1.7%	65.4%
9　雪対策（除排雪など）	4.6%	17.7%	26.5%	25.5%	14.6%	9.3%	0.0%	1.8%	48.9%
１０　総合的な満足度	4.4%	31.2%	39.5%	16.1%	5.0%	1.0%	0.0%	2.8%	75.1%

3．デジタル推進について

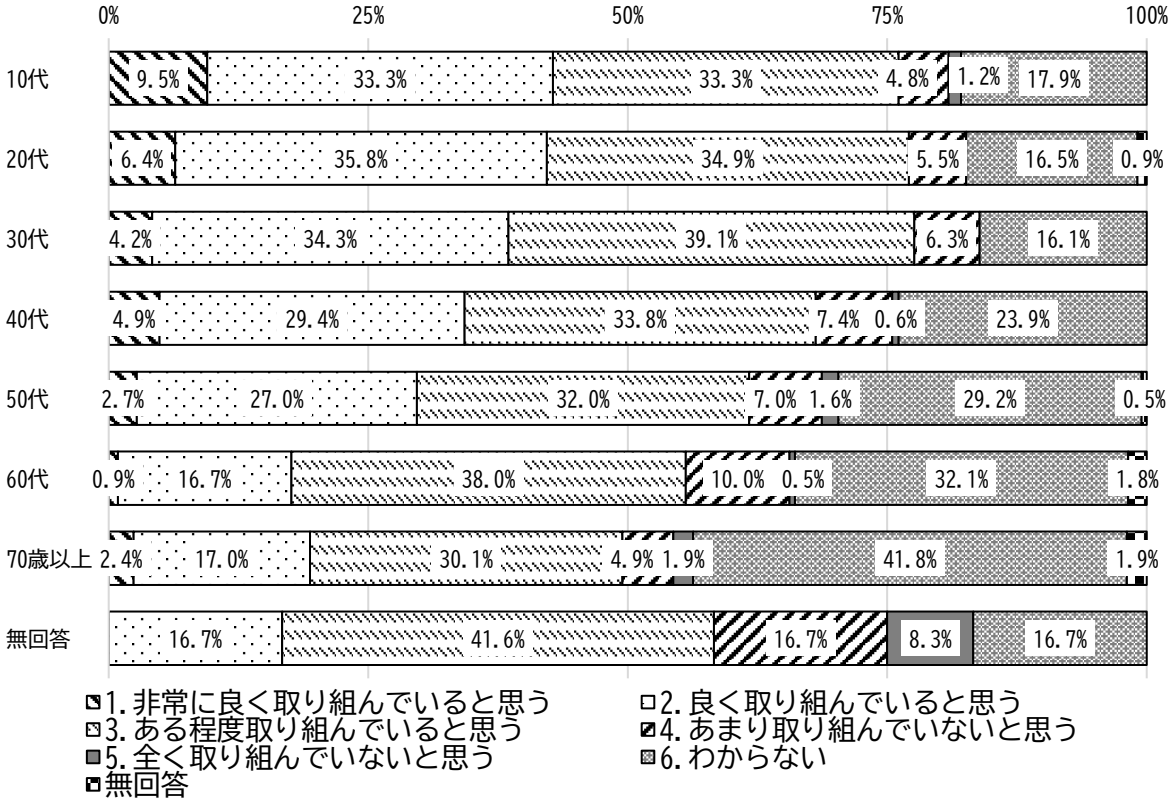
問6 横手市では、デジタル推進に向けた様々な取り組みを進めていますが、これらの取り組みが「良く取り組んでいる」と、あなたは思いますか。（○は１つ）

- 「非常に良く取り組んでいると思う」「良く取り組んでいると思う」「ある程度取り組んでいると思う」と回答した方は 63.8%で、約 6 割がデジタル推進に取り組んでいると回答しています。一方、「あまり取り組んでいないと思う」「全く取り組んでいないと思う」と回答した方は 7.9%となっています。
- 年代別では、「非常に良く取り組んでいると思う」「良く取り組んでいると思う」「ある程度取り組んでいると思う」と回答した方は 30 代が 77.6%で最も高くなっています。年代が下がるほど取り組みへの評価が高くなっています。

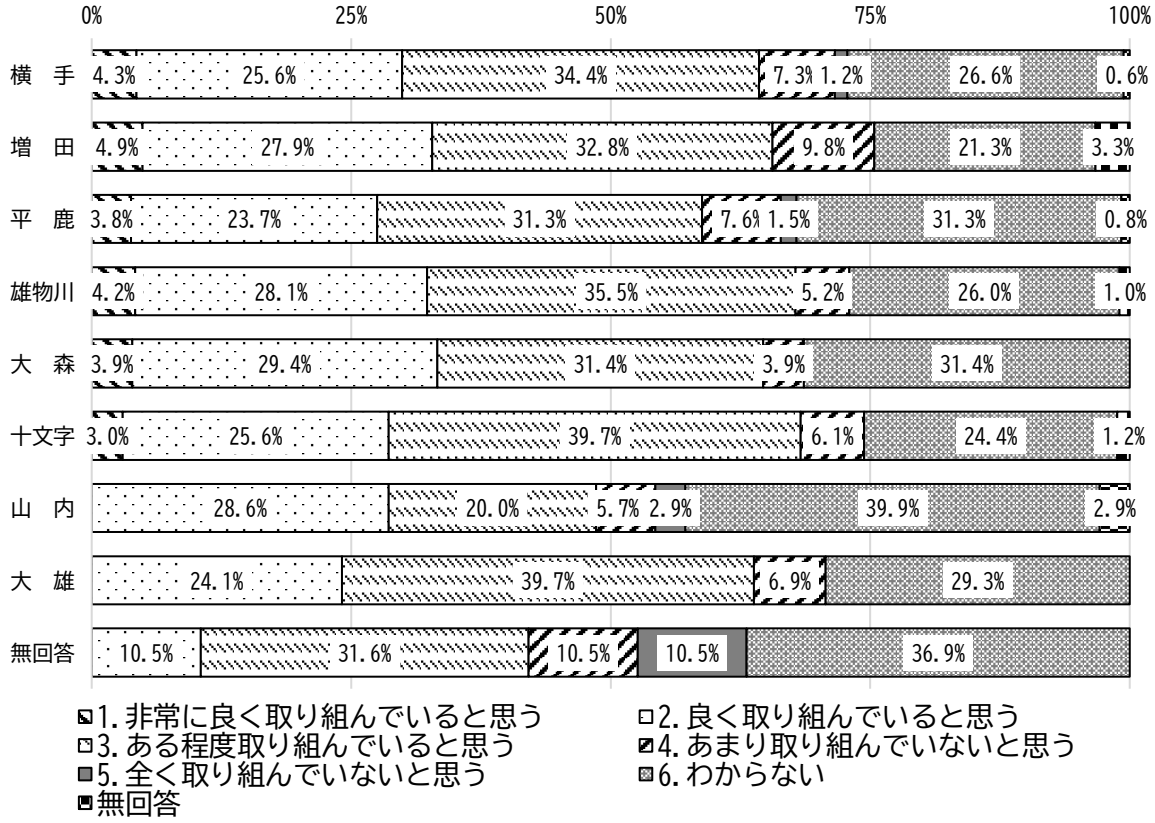
【回答割合（全体）】



【年代別の割合】



【地域別の回答の割合】

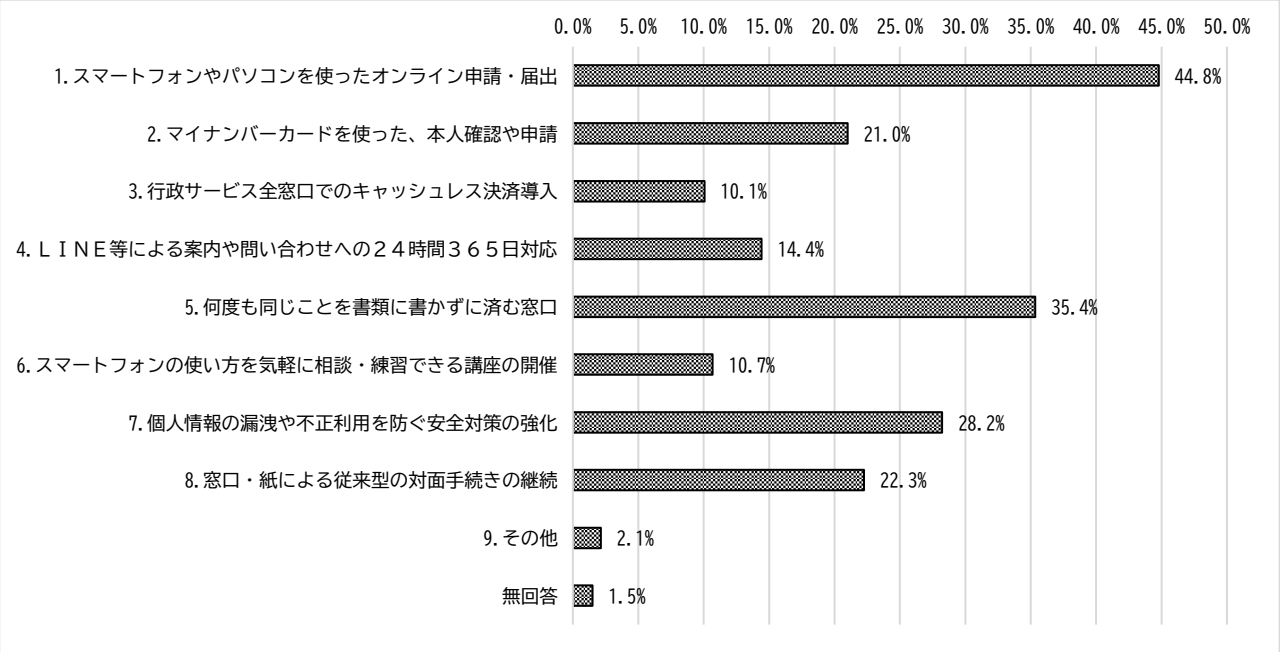


【回答状況一覧】

		1. 非常に良く取り組んでいると思う		2. 良く取り組んでいると思う		3. ある程度取り組んでいると思う		4. あまり取り組んでいないと思う		5. 全く取り組んでいないと思う		6. わからない		無回答		総計
性別	女性	22人	3.7%	164人	27.7%	195人	32.9%	31人	5.2%	3人	0.5%	172人	29.0%	6人	1.0%	593人
	男性	19人	3.8%	120人	23.9%	181人	36.0%	43人	8.5%	7人	1.4%	131人	26.0%	2人	0.4%	503人
	無回答		0.0%	4人	14.8%	11人	40.8%	4人	14.8%	1人	3.7%	5人	18.5%	2人	7.4%	27人
	総計	41人	3.7%	288人	25.6%	387人	34.5%	78人	6.9%	11人	1.0%	308人	27.4%	10人	0.9%	1,123人
年齢	10代	8人	9.5%	28人	33.3%	28人	33.3%	4人	4.8%	1人	1.2%	15人	17.9%		0.0%	84人
	20代	7人	6.4%	39人	35.8%	38人	34.9%	6人	5.5%		0.0%	18人	16.5%	1人	0.9%	109人
	30代	6人	4.2%	49人	34.3%	56人	39.1%	9人	6.3%		0.0%	23人	16.1%		0.0%	143人
	40代	8人	4.9%	48人	29.4%	55人	33.8%	12人	7.4%	1人	0.6%	39人	23.9%		0.0%	163人
	50代	5人	2.7%	50人	27.0%	59人	32.0%	13人	7.0%	3人	1.6%	54人	29.2%	1人	0.5%	185人
	60代	2人	0.9%	37人	16.7%	84人	38.0%	22人	10.0%	1人	0.5%	71人	32.1%	4人	1.8%	221人
	70歳以上	5人	2.4%	35人	17.0%	62人	30.1%	10人	4.9%	4人	1.9%	86人	41.8%	4人	1.9%	206人
	無回答		0.0%	2人	16.7%	5人	41.6%	2人	16.7%	1人	8.3%	2人	16.7%		0.0%	12人
地域	横　手	22人	4.3%	130人	25.6%	175人	34.4%	37人	7.3%	6人	1.2%	135人	26.6%	3人	0.6%	508人
	増　田	3人	4.9%	17人	27.9%	20人	32.8%	6人	9.8%		0.0%	13人	21.3%	2人	3.3%	61人
	平　鹿	5人	3.8%	31人	23.7%	41人	31.3%	10人	7.6%	2人	1.5%	41人	31.3%	1人	0.8%	131人
	雄物川	4人	4.2%	27人	28.1%	34人	35.5%	5人	5.2%		0.0%	25人	26.0%	1人	1.0%	96人
	大　森	2人	3.9%	15人	29.4%	16人	31.4%	2人	3.9%		0.0%	16人	31.4%		0.0%	51人
	十文字	5人	3.0%	42人	25.6%	65人	39.7%	10人	6.1%		0.0%	40人	24.4%	2人	1.2%	164人
	山　内		0.0%	10人	28.6%	7人	20.0%	2人	5.7%	1人	2.9%	14人	39.9%	1人	2.9%	35人
	大　雄		0.0%	14人	24.1%	23人	39.7%	4人	6.9%		0.0%	17人	29.3%		0.0%	58人
	無回答		0.0%	2人	10.5%	6人	31.6%	2人	10.5%	2人	10.5%	7人	36.9%		0.0%	19人

問７ 今後、デジタルの活用をさらに進めていくうえで、どのような取り組みに力を入れてほしいですか。（○は３つまで）

- 「スマートフォンやパソコンを使ったオンライン申請・届出」と回答した方は 44.8%で最も高く、次いで「何度も同じことを書類に書かずに済む窓口」が 35.4%、「個人情報の漏洩や不正利用を防ぐ安全対策の強化」が 28.2%となっています。また、「窓口・紙による従来型の対面手続きの継続」は 22.3%となっています。
- 年代別では、「スマートフォンやパソコンを使ったオンライン申請・届出」と回答した方が10代から 40 代で 50%を超えていますが、50 代以降は減少し、70 歳以上では 15.0%となっています。一方、「窓口・紙による従来型の対面手続きの継続」と回答した方は年代が上がるにつれて増加し、70 歳以上では 40.3%となっています。



※　複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると 100%を超えます。

【その他の内容】

- デジタルを受け入れられない方（高齢者など）へのフォロー。
- ＡＩ活用。
- 単発的なデジタル化ではなく、総合的な戦略を組み合わせたデジタル化。
- 電子投票。

【回答状況一覧】

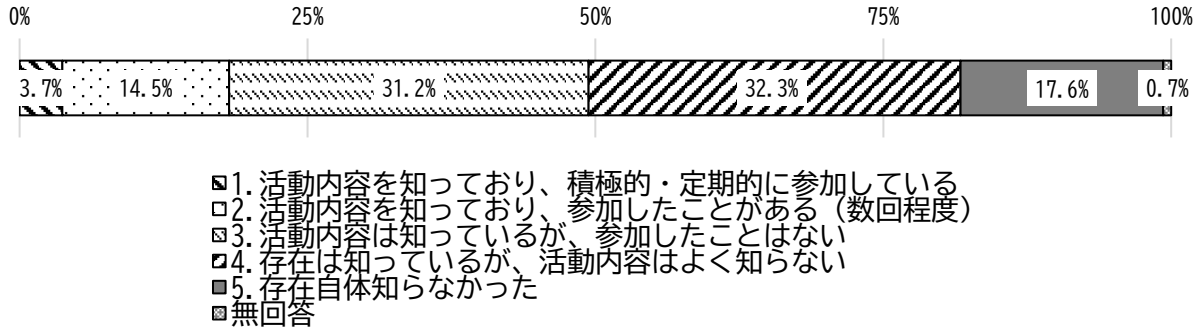
		1. スマートフォンやパソコンを使ったオンライン申請・届出		2. マイナンバーカードを使った、本人確認や申請		3. 行政サービス全窓口でのキャッシュレス決済導入		4. ＬＩＮＥ等による案内や問い合わせへの２４時間３６５日対応		5. 何度も同じことを書類に書かずに済む窓口		6. スマートフォンの使い方を気軽に相談・練習できる講座の開催		7. 個人情報の漏洩や不正利用を防ぐ安全対策の強化		8. 窓口・紙による従来型の対面手続きの継続		9. その他		無回答		総計
性別	女性	249人	42.0%	104人	17.5%	60人	10.1%	93人	15.7%	221人	37.3%	71人	12.0%	192人	32.4%	139人	23.4%	9人	1.5%	9人	1.5%	1,147人
	男性	247人	49.1%	125人	24.9%	47人	9.3%	64人	12.7%	160人	31.8%	45人	8.9%	117人	23.3%	102人	20.3%	15人	3.0%	7人	1.4%	929人
	無回答	7人	25.9%	7人	25.9%	6人	22.2%	5人	18.5%	16人	59.3%	4人	14.8%	8人	29.6%	9人	33.3%		0.0%	1人	3.7%	63人
	総計	503人	44.8%	236人	21.0%	113人	10.1%	162人	14.4%	397人	35.4%	120人	10.7%	317人	28.2%	250人	22.3%	24人	2.1%	17人	1.5%	2,139人
年齢	10代	47人	56.0%	14人	16.7%	7人	8.3%	15人	17.9%	31人	36.9%	2人	2.4%	19人	22.6%	5人	6.0%		0.0%		0.0%	140人
	20代	73人	67.0%	21人	19.3%	15人	13.8%	18人	16.5%	18人	16.5%	3人	2.8%	17人	15.6%	3人	2.8%	3人	2.8%	1人	0.9%	172人
	30代	91人	63.6%	26人	18.2%	18人	12.6%	22人	15.4%	39人	27.3%	3人	2.1%	19人	13.3%	14人	9.8%	2人	1.4%	1人	0.7%	235人
	40代	89人	54.6%	27人	16.6%	17人	10.4%	24人	14.7%	63人	38.7%	3人	1.8%	47人	28.8%	20人	12.3%	4人	2.5%		0.0%	294人
	50代	89人	48.1%	45人	24.3%	23人	12.4%	27人	14.6%	61人	33.0%	13人	7.0%	47人	25.4%	38人	20.5%	4人	2.2%	1人	0.5%	348人
	60代	79人	35.7%	48人	21.7%	21人	9.5%	34人	15.4%	89人	40.3%	37人	16.7%	81人	36.7%	83人	37.6%	5人	2.3%	4人	1.8%	481人
	70歳以上	31人	15.0%	53人	25.7%	10人	4.9%	18人	8.7%	86人	41.7%	58人	28.2%	83人	40.3%	83人	40.3%	6人	2.9%	10人	4.9%	438人
	無回答	4人	33.3%	2人	16.7%	2人	16.7%	4人	33.3%	10人	83.3%	1人	8.3%	4人	33.3%	4人	33.3%		0.0%		0.0%	31人
地域	横　手	230人	45.3%	112人	22.0%	49人	9.6%	78人	15.4%	175人	34.4%	46人	9.1%	131人	25.8%	113人	22.2%	13人	2.6%	4人	0.8%	951人
	増　田	21人	34.4%	15人	24.6%	6人	9.8%	7人	11.5%	29人	47.5%	9人	14.8%	20人	32.8%	14人	23.0%	2人	3.3%	3人	4.9%	126人
	平　鹿	56人	42.7%	31人	23.7%	11人	8.4%	20人	15.3%	47人	35.9%	18人	13.7%	34人	26.0%	28人	21.4%	4人	3.1%	2人	1.5%	251人
	雄物川	51人	53.1%	23人	24.0%	18人	18.8%	11人	11.5%	22人	22.9%	10人	10.4%	28人	29.2%	20人	20.8%	1人	1.0%	2人	2.1%	186人
	大　森	24人	47.1%	11人	21.6%	8人	15.7%	6人	11.8%	16人	31.4%	8人	15.7%	17人	33.3%	17人	33.3%		0.0%	1人	2.0%	108人
	十文字	79人	48.2%	29人	17.7%	13人	7.9%	20人	12.2%	54人	32.9%	14人	8.5%	53人	32.3%	35人	21.3%	2人	1.2%	3人	1.8%	302人
	山　内	11人	31.4%	4人	11.4%	1人	2.9%	6人	17.1%	14人	40.0%	4人	11.4%	13人	37.1%	6人	17.1%	1人	2.9%	1人	2.9%	61人
	大　雄	26人	44.8%	9人	15.5%	5人	8.6%	9人	15.5%	25人	43.1%	8人	13.8%	15人	25.9%	12人	20.7%		0.0%		0.0%	109人
	無回答	5人	26.3%	2人	10.5%	2人	10.5%	5人	26.3%	15人	78.9%	3人	15.8%	6人	31.6%	5人	26.3%	1人	5.3%	1人	5.3%	45人

４．地区交流センター事業について

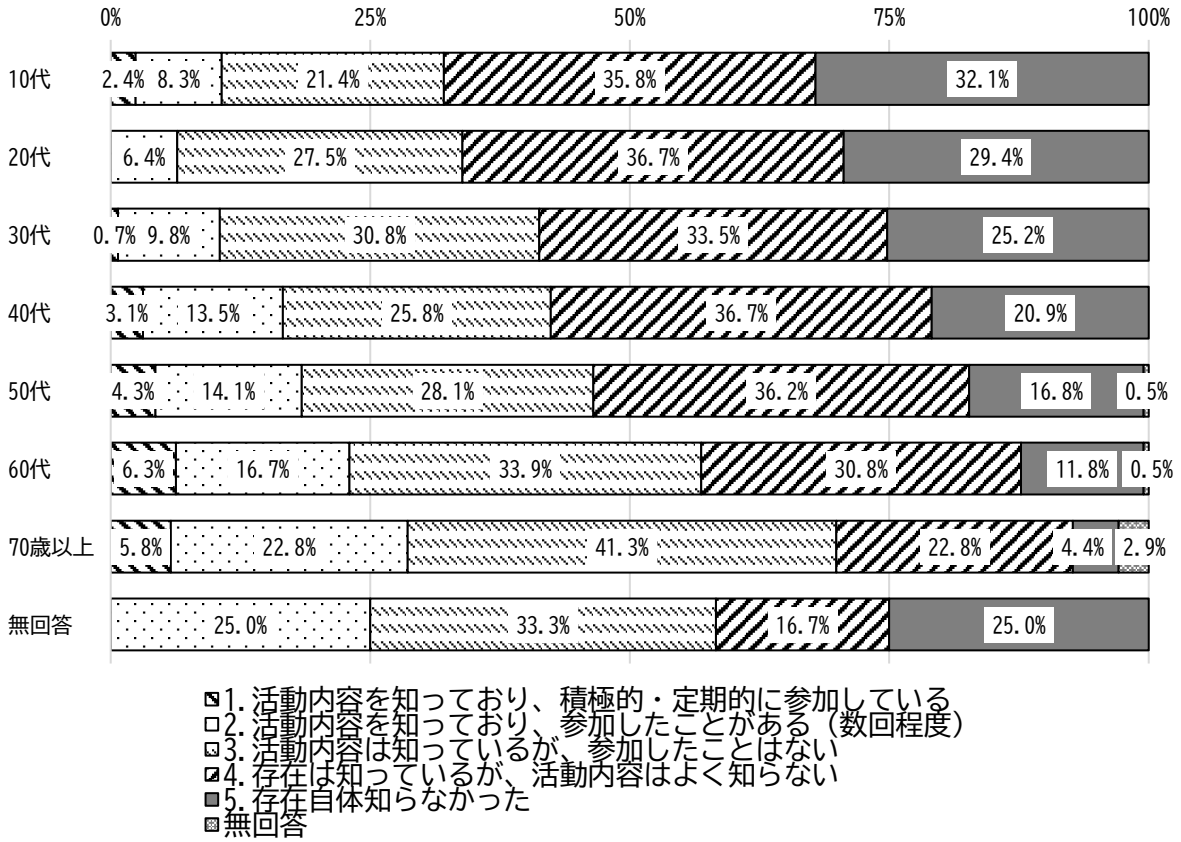
問８ 地区交流センターの活動について、あなたの状況に最も近いものはどれですか。
（○は１つ）

- 「活動内容を知っており、積極的・定期的に参加している」「活動内容を知っており、参加したことがある（数回程度）」と回答した方は 18.2%となっています。
- 「存在は知っているが、活動内容はよく知らない」と回答した方は 32.3%、「活動内容は知っているが、参加したことはない」と回答した方は 31.2%となっています。

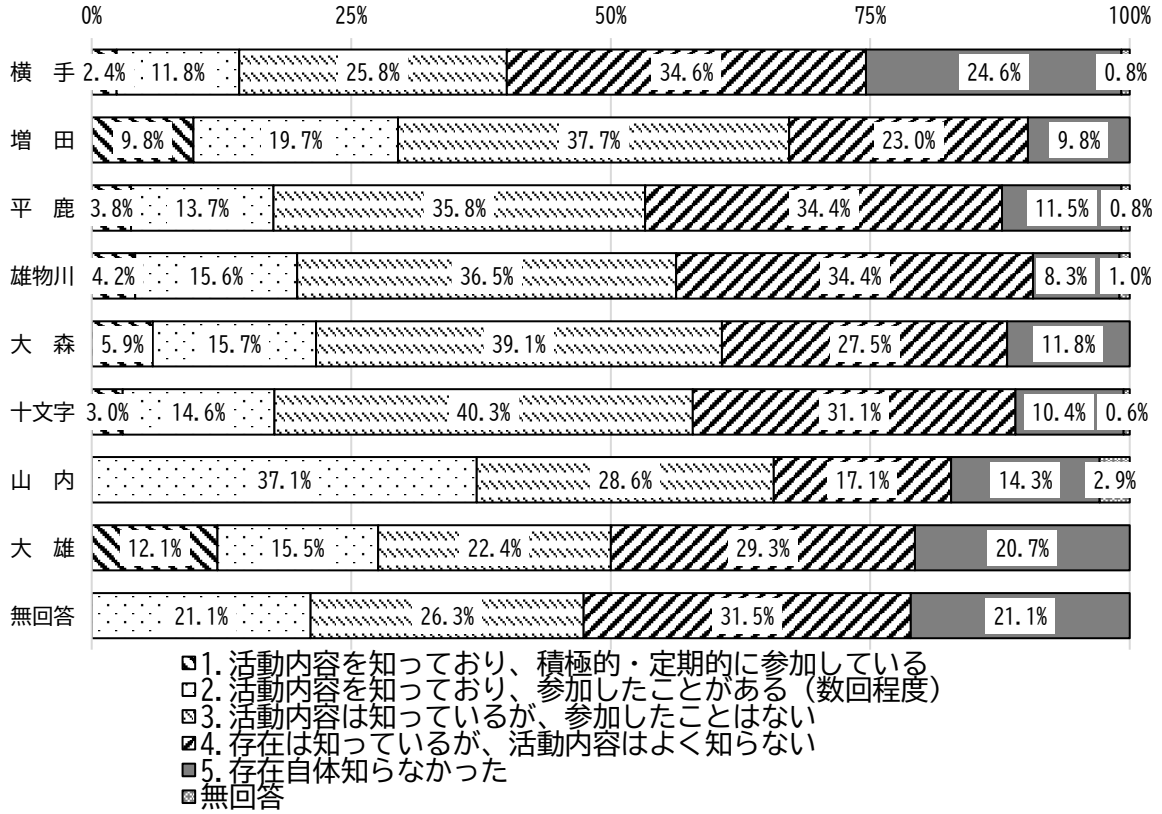
【回答割合（全体）】



【年代別の割合】



【地域別割合】

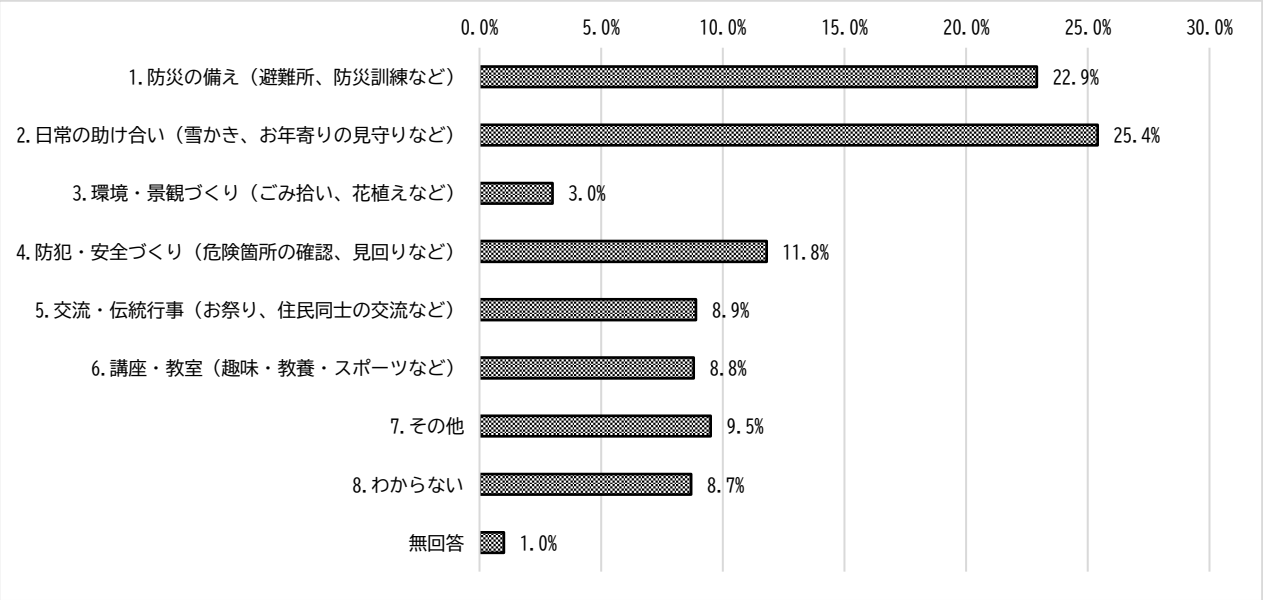


【回答状況一覧】

		1. 活動内容を知っており、積極的・定期的に参加している		2. 活動内容を知っており、参加したことがある（数回程度）		3. 活動内容は知っているが、参加したことはない		4. 存在は知っているが、活動内容はよく知らない		5. 存在自体知らなかった		無回答		総計
性別	女性	20人	3.4%	84人	14.2%	197人	33.1%	186人	31.4%	103人	17.4%	3人	0.5%	593人
	男性	21人	4.2%	73人	14.5%	141人	28.0%	172人	34.2%	91人	18.1%	5人	1.0%	503人
	無回答	1人	3.7%	6人	22.2%	12人	44.5%	4人	14.8%	4人	14.8%		0.0%	27人
	総計	42人	3.7%	163人	14.5%	350人	31.2%	362人	32.3%	198人	17.6%	8人	0.7%	1,123人
年齢	10代	2人	2.4%	7人	8.3%	18人	21.4%	30人	35.8%	27人	32.1%		0.0%	84人
	20代		0.0%	7人	6.4%	30人	27.5%	40人	36.7%	32人	29.4%		0.0%	109人
	30代	1人	0.7%	14人	9.8%	44人	30.8%	48人	33.5%	36人	25.2%		0.0%	143人
	40代	5人	3.1%	22人	13.5%	42人	25.8%	60人	36.7%	34人	20.9%		0.0%	163人
	50代	8人	4.3%	26人	14.1%	52人	28.1%	67人	36.2%	31人	16.8%	1人	0.5%	185人
	60代	14人	6.3%	37人	16.7%	75人	33.9%	68人	30.8%	26人	11.8%	1人	0.5%	221人
	70歳以上	12人	5.8%	47人	22.8%	85人	41.3%	47人	22.8%	9人	4.4%	6人	2.9%	206人
	無回答		0.0%	3人	25.0%	4人	33.3%	2人	16.7%	3人	25.0%		0.0%	12人
地域	横　手	12人	2.4%	60人	11.8%	131人	25.8%	176人	34.6%	125人	24.6%	4人	0.8%	508人
	増　田	6人	9.8%	12人	19.7%	23人	37.7%	14人	23.0%	6人	9.8%		0.0%	61人
	平　鹿	5人	3.8%	18人	13.7%	47人	35.8%	45人	34.4%	15人	11.5%	1人	0.8%	131人
	雄物川	4人	4.2%	15人	15.6%	35人	36.5%	33人	34.4%	8人	8.3%	1人	1.0%	96人
	大　森	3人	5.9%	8人	15.7%	20人	39.1%	14人	27.5%	6人	11.8%		0.0%	51人
	十文字	5人	3.0%	24人	14.6%	66人	40.3%	51人	31.1%	17人	10.4%	1人	0.6%	164人
	山　内		0.0%	13人	37.1%	10人	28.6%	6人	17.1%	5人	14.3%	1人	2.9%	35人
	大　雄	7人	12.1%	9人	15.5%	13人	22.4%	17人	29.3%	12人	20.7%		0.0%	58人
	無回答		0.0%	4人	21.1%	5人	26.3%	6人	31.5%	4人	21.1%		0.0%	19人

問９ 地区交流センターの活動として、最も力を入れていくべき取り組みはどれだと思いますか。（○は１つ）

- 「日常の助け合い（雪かき、お年寄りの見守りなど）」と回答した方は 25.4%で最も高く、次いで「防災の備え（避難所、防災訓練など）」が 22.9%となっています。



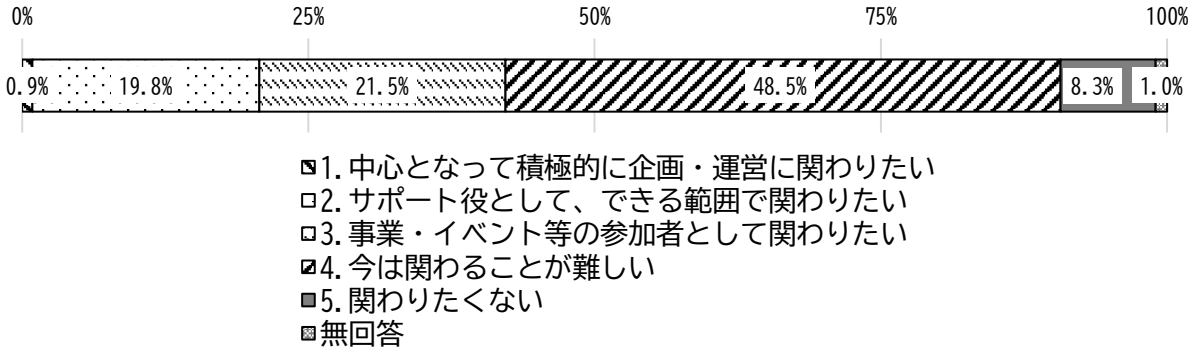
【回答状況一覧】

		1. 防災の備え（避難所、防災訓練など）	2. 日常の助け合い（雪かき、お年寄りの見守りなど）	3. 環境・景観づくり（ごみ拾い、花植えなど）	4. 防犯・安全づくり（危険箇所の確認、見回りなど）	5. 交流・伝統行事（お祭り、住民同士の交流など）	6. 講座・教室（趣味・教養・スポーツなど）	7. その他	8. わからない	無回答	総計
性別	女性	145人 24.5%	158人 26.5%	20人 3.4%	78人 13.2%	42人 7.1%	53人 8.9%	49人 8.3%	45人 7.6%	3人 0.5%	593人
	男性	105人 20.9%	119人 23.8%	12人 2.4%	51人 10.1%	56人 11.1%	43人 8.5%	56人 11.1%	53人 10.5%	8人 1.6%	503人
	無回答	7人 25.9%	8人 29.7%	2人 7.4%	3人 11.1%	2人 7.4%	3人 11.1%	2人 7.4%	0.0%	0.0%	27人
	総計	257人 22.9%	285人 25.4%	34人 3.0%	132人 11.8%	100人 8.9%	99人 8.8%	107人 9.5%	98人 8.7%	11人 1.0%	1,123人
年齢	10代	19人 22.6%	26人 31.0%	3人 3.6%	6人 7.1%	11人 13.1%	3人 3.6%	8人 9.5%	8人 9.5%	0.0%	84人
	20代	25人 22.9%	27人 24.7%	4人 3.7%	14人 12.8%	15人 13.8%	6人 5.5%	9人 8.3%	9人 8.3%	0.0%	109人
	30代	31人 21.7%	34人 23.7%	2人 1.4%	26人 18.2%	11人 7.7%	14人 9.8%	11人 7.7%	13人 9.1%	1人 0.7%	143人
	40代	42人 25.8%	36人 22.1%	10人 6.1%	17人 10.4%	15人 9.2%	20人 12.3%	14人 8.6%	9人 5.5%	0.0%	163人
	50代	48人 25.9%	50人 27.0%	2人 1.1%	19人 10.3%	17人 9.2%	15人 8.1%	14人 7.6%	19人 10.3%	1人 0.5%	185人
	60代	53人 24.0%	63人 28.5%	6人 2.7%	18人 8.1%	15人 6.8%	14人 6.3%	22人 10.0%	29人 13.1%	1人 0.5%	221人
	70歳以上	35人 17.0%	46人 22.4%	6人 2.9%	31人 15.0%	16人 7.8%	25人 12.1%	28人 13.6%	11人 5.3%	8人 3.9%	206人
	無回答	4人 33.4%	3人 25.0%	1人 8.3%	1人 8.3%	0.0%	2人 16.7%	1人 8.3%	0.0%	0.0%	12人
地域	横　手	99人 19.5%	144人 28.3%	20人 3.9%	67人 13.2%	48人 9.4%	41人 8.1%	43人 8.5%	40人 7.9%	6人 1.2%	508人
	増　田	15人 24.6%	16人 26.2%	2人 3.3%	4人 6.6%	11人 18.0%	2人 3.3%	8人 13.1%	3人 4.9%	0.0%	61人
	平　鹿	32人 24.4%	30人 22.9%	4人 3.1%	13人 9.9%	10人 7.6%	13人 9.9%	13人 9.9%	15人 11.5%	1人 0.8%	131人
	雄物川	22人 22.9%	30人 31.3%	1人 1.0%	9人 9.4%	9人 9.4%	11人 11.5%	10人 10.4%	3人 3.1%	1人 1.0%	96人
	大　森	13人 25.5%	8人 15.7%	4人 7.8%	6人 11.8%	5人 9.8%	6人 11.8%	2人 3.9%	7人 13.7%	0.0%	51人
	十文字	45人 27.4%	36人 22.0%	2人 1.2%	25人 15.2%	9人 5.5%	17人 10.4%	17人 10.4%	12人 7.3%	1人 0.6%	164人
	山　内	10人 28.5%	7人 20.0%	0.0%	3人 8.6%	3人 8.6%	1人 2.9%	5人 14.3%	4人 11.4%	2人 5.7%	35人
	大　雄	15人 25.9%	11人 19.0%	0.0%	4人 6.9%	4人 6.9%	6人 10.3%	6人 10.3%	12人 20.7%	0.0%	58人
	無回答	6人 31.5%	3人 15.8%	1人 5.3%	1人 5.3%	1人 5.3%	2人 10.5%	3人 15.8%	2人 10.5%	0.0%	19人

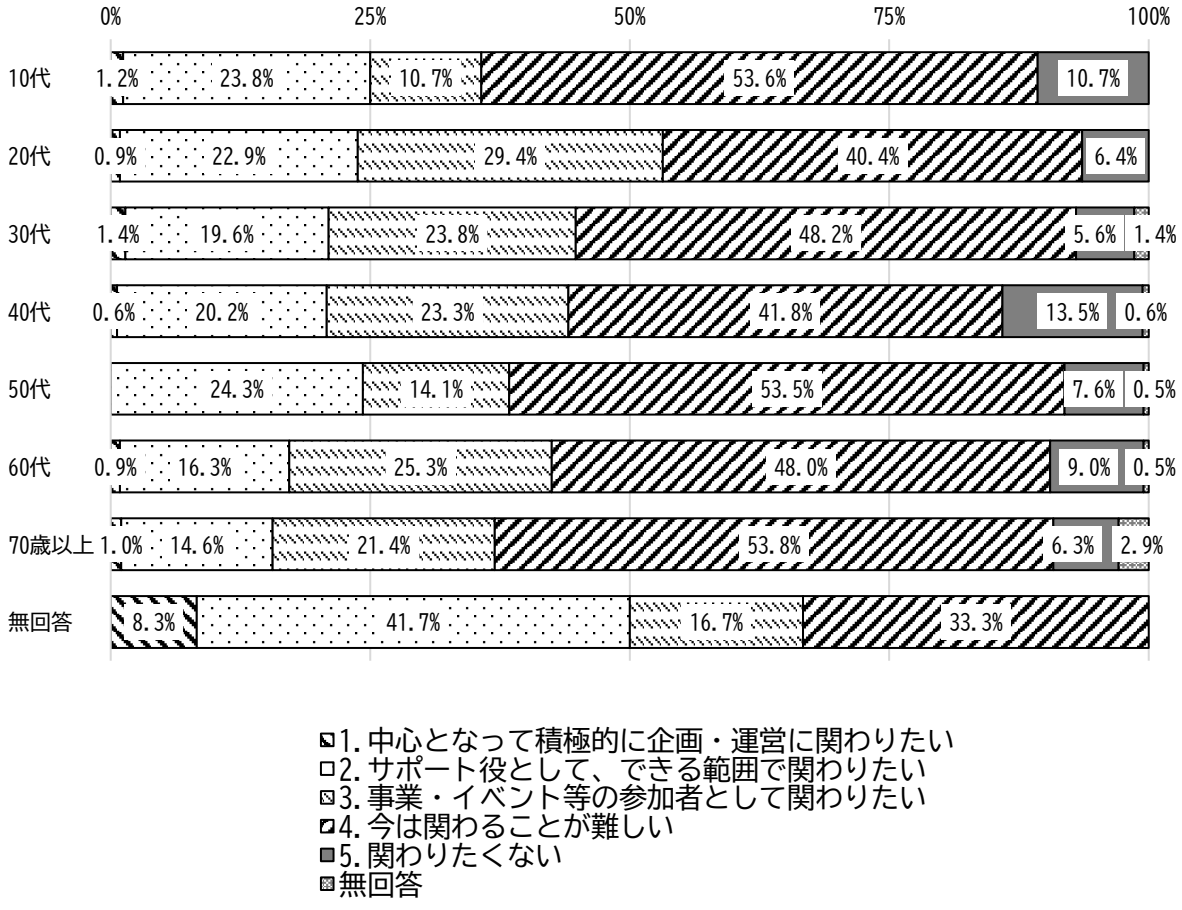
問１０ 今後の地域の活動や課題解決について、あなた自身はどのように関わりたいですか。
（○は１つ）

- 「中心となって積極的に企画・運営に関わりたい」「サポート役として、できる範囲で関わりたい」「事業・イベント等の参加者として関わりたい」と回答した方は 42.2%で、「今は関わることが難しい」「関わりたくない」と回答した方は 56.8%となっています。

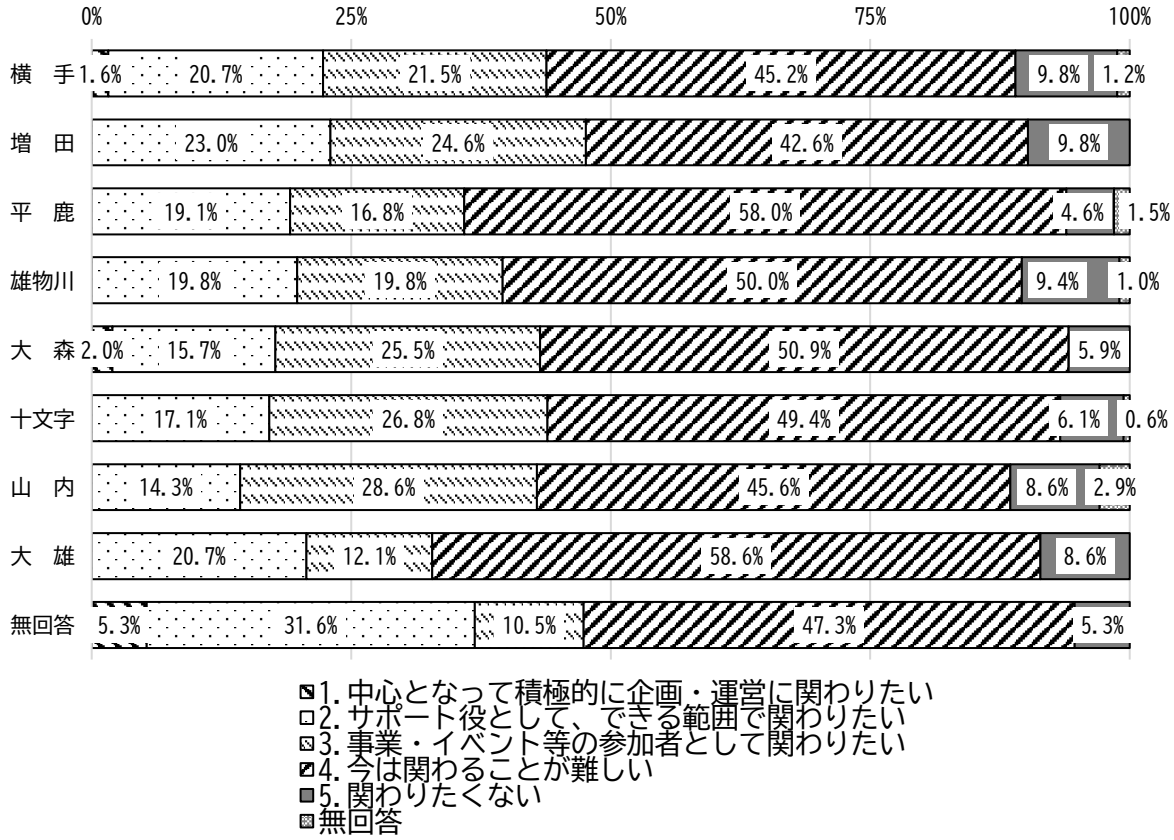
【回答割合（全体）】



【年代別の回答割合】



【地域別の回答の割合】



【回答状況一覧】

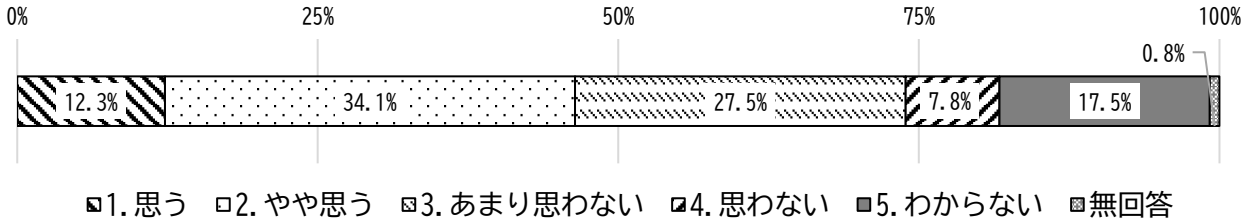
		1. 中心となって積極的に企画・運営に関わりたい		2. サポート役として、できる範囲で関わりたい		3. 事業・イベント等の参加者として関わりたい		4. 今は関わることが難しい		5. 関わりたくない		無回答		総計
性別	女性	2人	0.3%	111人	18.7%	130人	21.9%	309人	52.2%	37人	6.2%	4人	0.7%	593人
	男性	7人	1.4%	104人	20.7%	105人	20.9%	226人	44.9%	54人	10.7%	7人	1.4%	503人
	無回答	1人	3.7%	7人	25.9%	6人	22.2%	11人	40.8%	2人	7.4%		0.0%	27人
	総計	10人	0.9%	222人	19.8%	241人	21.5%	546人	48.5%	93人	8.3%	11人	1.0%	1,123人
年齢	10代	1人	1.2%	20人	23.8%	9人	10.7%	45人	53.6%	9人	10.7%		0.0%	84人
	20代	1人	0.9%	25人	22.9%	32人	29.4%	44人	40.4%	7人	6.4%		0.0%	109人
	30代	2人	1.4%	28人	19.6%	34人	23.8%	69人	48.2%	8人	5.6%	2人	1.4%	143人
	40代	1人	0.6%	33人	20.2%	38人	23.3%	68人	41.8%	22人	13.5%	1人	0.6%	163人
	50代		0.0%	45人	24.3%	26人	14.1%	99人	53.5%	14人	7.6%	1人	0.5%	185人
	60代	2人	0.9%	36人	16.3%	56人	25.3%	106人	48.0%	20人	9.0%	1人	0.5%	221人
	70歳以上	2人	1.0%	30人	14.6%	44人	21.4%	111人	53.8%	13人	6.3%	6人	2.9%	206人
	無回答	1人	8.3%	5人	41.7%	2人	16.7%	4人	33.3%		0.0%		0.0%	12人
地域	横　手	8人	1.6%	105人	20.7%	109人	21.5%	230人	45.2%	50人	9.8%	6人	1.2%	508人
	増　田		0.0%	14人	23.0%	15人	24.6%	26人	42.6%	6人	9.8%		0.0%	61人
	平　鹿		0.0%	25人	19.1%	22人	16.8%	76人	58.0%	6人	4.6%	2人	1.5%	131人
	雄物川		0.0%	19人	19.8%	19人	19.8%	48人	50.0%	9人	9.4%	1人	1.0%	96人
	大　森	1人	2.0%	8人	15.7%	13人	25.5%	26人	50.9%	3人	5.9%		0.0%	51人
	十文字		0.0%	28人	17.1%	44人	26.8%	81人	49.4%	10人	6.1%	1人	0.6%	164人
	山　内		0.0%	5人	14.3%	10人	28.6%	16人	45.6%	3人	8.6%	1人	2.9%	35人
	大　雄		0.0%	12人	20.7%	7人	12.1%	34人	58.6%	5人	8.6%		0.0%	58人
	無回答	1人	5.3%	6人	31.6%	2人	10.5%	9人	47.3%	1人	5.3%		0.0%	19人

５．男女共同参画について

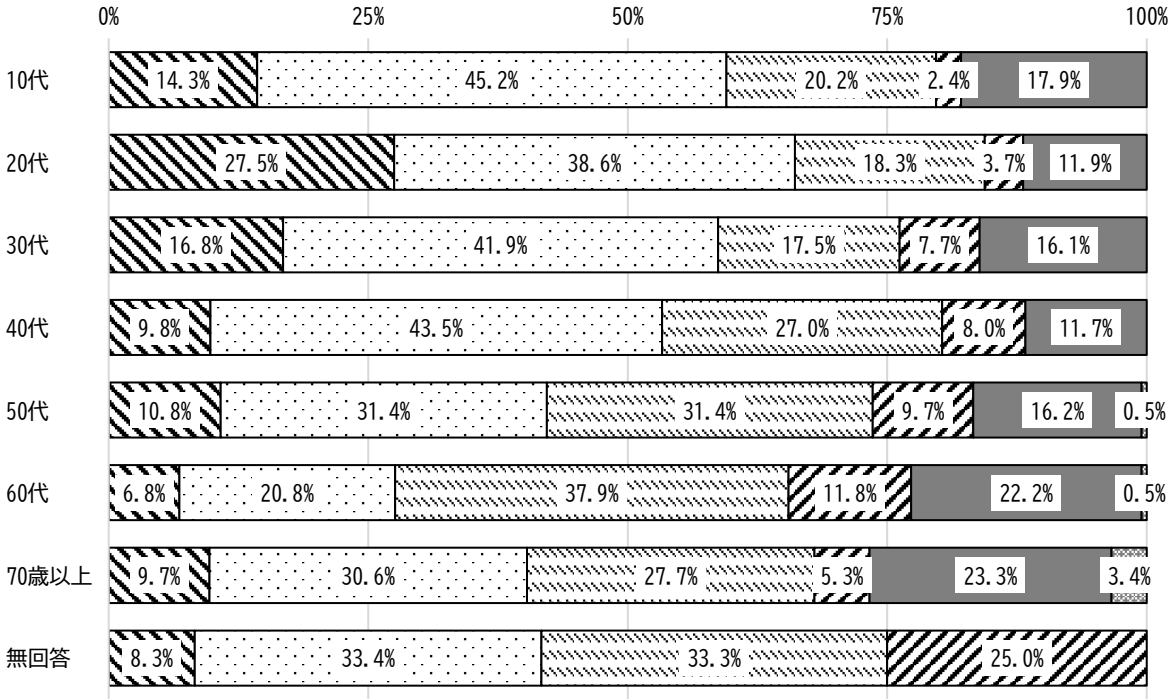
問１１　家庭や学校、職場、地域活動などで、みんなが活躍できる「男女共同参画社会」になってきていると思いますか。（〇は１つ）

- 「思う」「やや思う」と回答した方は 46.4%で、「あまり思わない」「思わない」と回答した方は 35.3%となっています。
- 年代別では、「思う」「やや思う」と回答した方は 20 代が 66.1%で最も高くなっています。

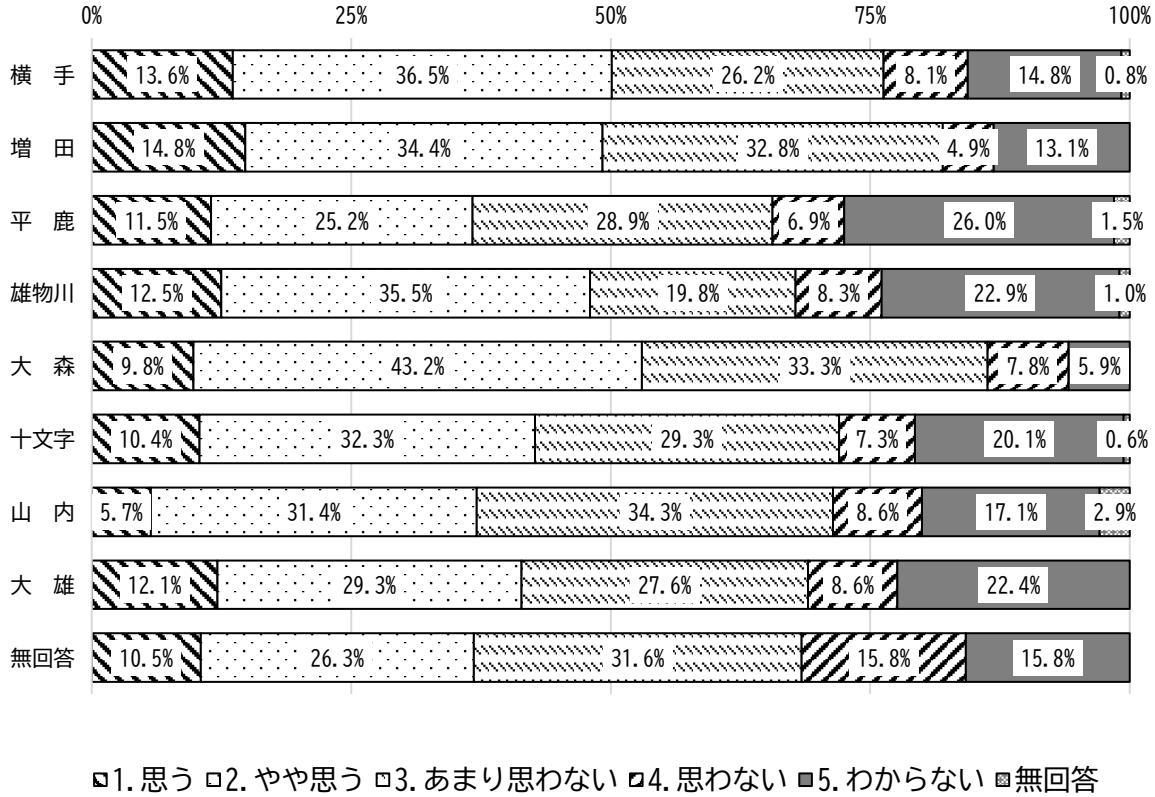
【回答割合（全体）】



【年代別の回答割合】



【地域別の回答の割合】



【回答状況一覧】

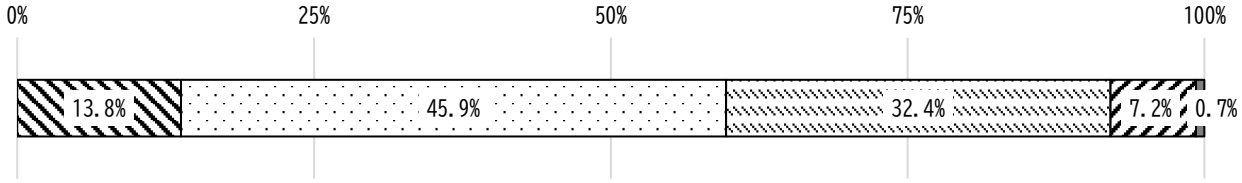
		1. 思う		2. やや思う		3. あまり思わない		4. 思わない		5. わからない		無回答		総計
性別	女性	59人	9.9%	187人	31.6%	174人	29.3%	55人	9.3%	114人	19.2%	4人	0.7%	593人
	男性	77人	15.3%	187人	37.2%	127人	25.2%	29人	5.8%	78人	15.5%	5人	1.0%	503人
	無回答	2人	7.4%	8人	29.7%	8人	29.6%	4人	14.8%	5人	18.5%		0.0%	27人
	総計	138人	12.3%	382人	34.1%	309人	27.5%	88人	7.8%	197人	17.5%	9人	0.8%	1,123人
年齢	10代	12人	14.3%	38人	45.2%	17人	20.2%	2人	2.4%	15人	17.9%		0.0%	84人
	20代	30人	27.5%	42人	38.6%	20人	18.3%	4人	3.7%	13人	11.9%		0.0%	109人
	30代	24人	16.8%	60人	41.9%	25人	17.5%	11人	7.7%	23人	16.1%		0.0%	143人
	40代	16人	9.8%	71人	43.5%	44人	27.0%	13人	8.0%	19人	11.7%		0.0%	163人
	50代	20人	10.8%	58人	31.4%	58人	31.4%	18人	9.7%	30人	16.2%	1人	0.5%	185人
	60代	15人	6.8%	46人	20.8%	84人	37.9%	26人	11.8%	49人	22.2%	1人	0.5%	221人
	70歳以上	20人	9.7%	63人	30.6%	57人	27.7%	11人	5.3%	48人	23.3%	7人	3.4%	206人
	無回答	1人	8.3%	4人	33.4%	4人	33.3%	3人	25.0%		0.0%		0.0%	12人
地域	横　手	69人	13.6%	186人	36.5%	133人	26.2%	41人	8.1%	75人	14.8%	4人	0.8%	508人
	増　田	9人	14.8%	21人	34.4%	20人	32.8%	3人	4.9%	8人	13.1%		0.0%	61人
	平　鹿	15人	11.5%	33人	25.2%	38人	28.9%	9人	6.9%	34人	26.0%	2人	1.5%	131人
	雄物川	12人	12.5%	34人	35.5%	19人	19.8%	8人	8.3%	22人	22.9%	1人	1.0%	96人
	大　森	5人	9.8%	22人	43.2%	17人	33.3%	4人	7.8%	3人	5.9%		0.0%	51人
	十文字	17人	10.4%	53人	32.3%	48人	29.3%	12人	7.3%	33人	20.1%	1人	0.6%	164人
	山　内	2人	5.7%	11人	31.4%	12人	34.3%	3人	8.6%	6人	17.1%	1人	2.9%	35人
	大　雄	7人	12.1%	17人	29.3%	16人	27.6%	5人	8.6%	13人	22.4%		0.0%	58人
	無回答	2人	10.5%	5人	26.3%	6人	31.6%	3人	15.8%	3人	15.8%		0.0%	19人

６．横手産の農産物について

問１２ 普段から「地産地消」を意識した生活を送っていますか。（〇は１つ）

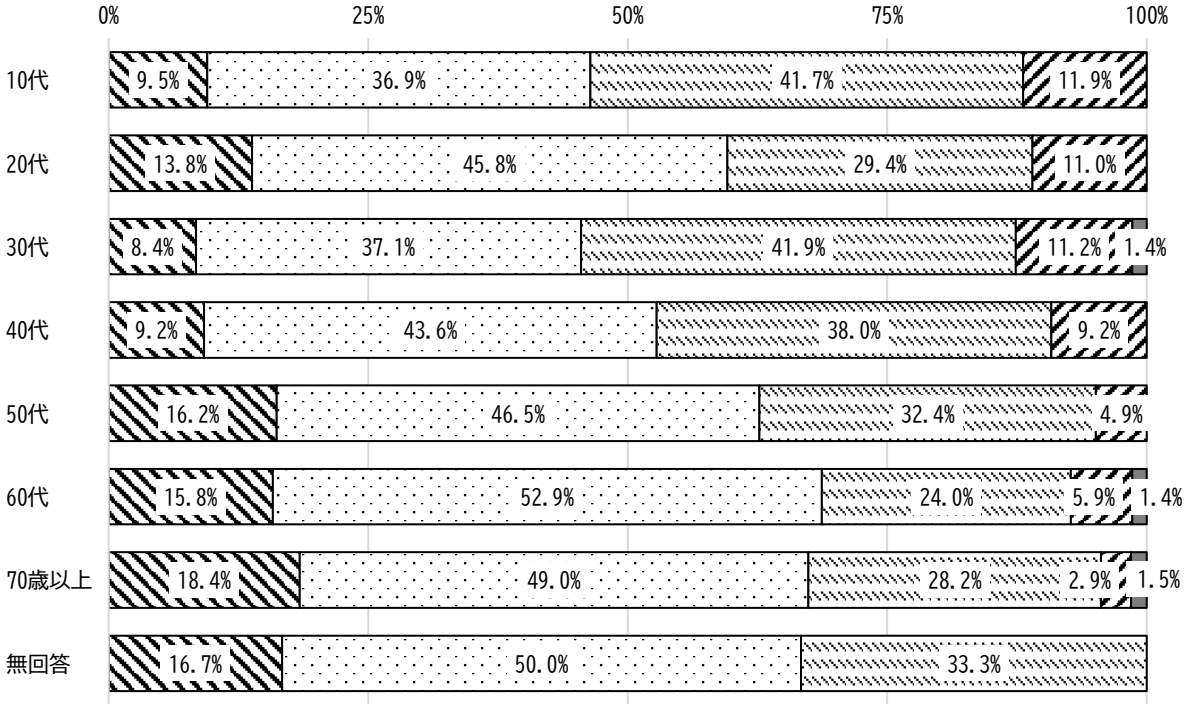
- 「常に意識している」「どちらかといえば意識している」と回答した方は 59.7%で、約 6 割が地産地消を意識した生活を送っています。一方、「あまり意識していない」「まったく意識していない」と回答した方は 39.6%となっています。
- 性別では、「常に意識している」「どちらかといえば意識している」と回答した方は、女性が 65.9%、男性が 51.9%で、女性の意識が高くなっています。

【回答割合（全体）】



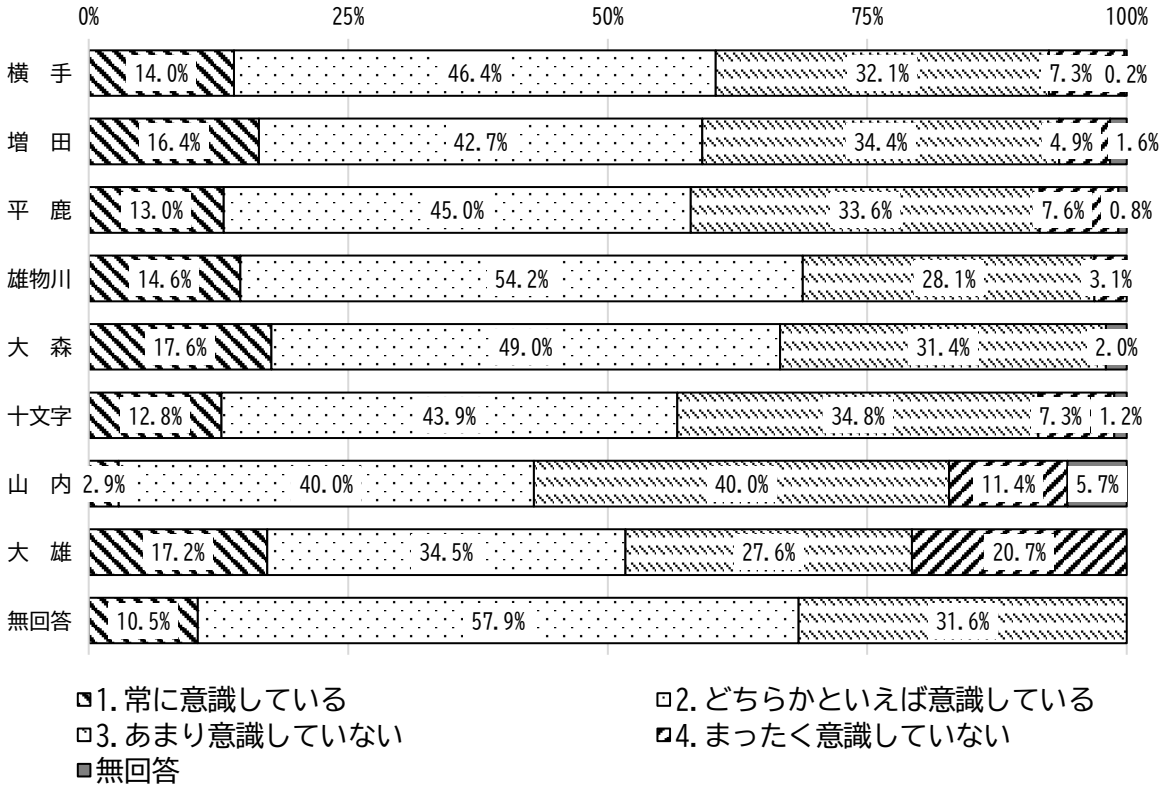
1. 常に意識している　2. どちらかといえば意識している
3. あまり意識していない　4. まったく意識していない
無回答

【年代別の回答割合】



1. 常に意識している　2. どちらかといえば意識している
3. あまり意識していない　4. まったく意識していない
無回答

【地域別の回答の割合】

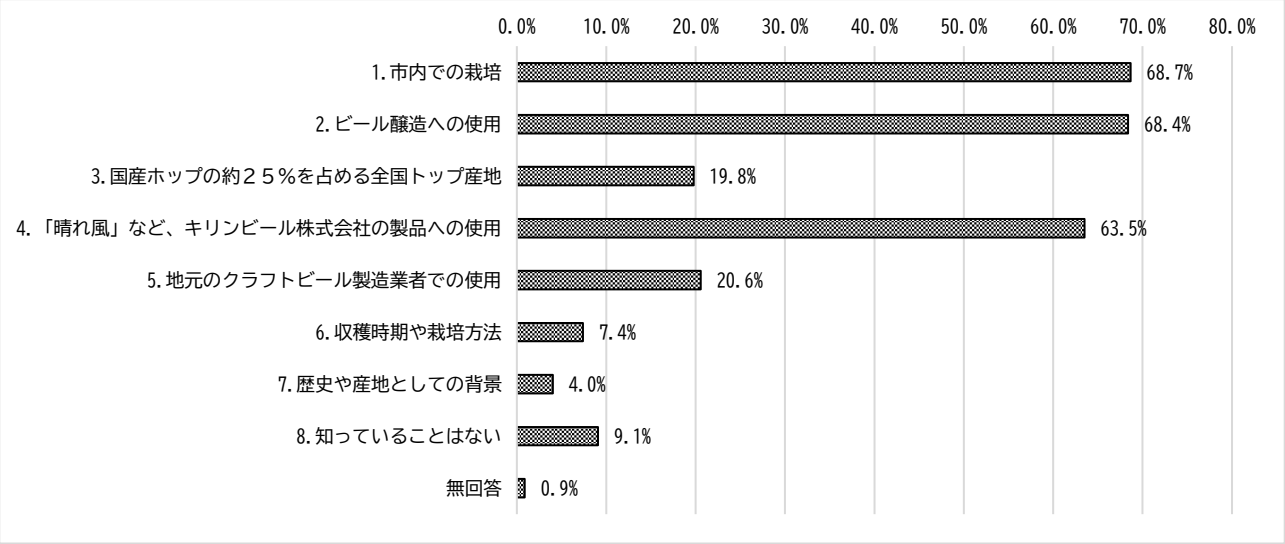


【回答状況一覧】

		1. 常に意識している		2. どちらかといえば意識している		3. あまり意識していない		4. まったく意識していない		無回答		総計
性別	女性	84人	14.2%	307人	51.7%	170人	28.7%	29人	4.9%	3人	0.5%	593人
	男性	68人	13.5%	193人	38.4%	185人	36.8%	52人	10.3%	5人	1.0%	503人
	無回答	3人	11.1%	15人	55.6%	9人	33.3%		0.0%		0.0%	27人
	総計	155人	13.8%	515人	45.9%	364人	32.4%	81人	7.2%	8人	0.7%	1,123人
年齢	10代	8人	9.5%	31人	36.9%	35人	41.7%	10人	11.9%		0.0%	84人
	20代	15人	13.8%	50人	45.8%	32人	29.4%	12人	11.0%		0.0%	109人
	30代	12人	8.4%	53人	37.1%	60人	41.9%	16人	11.2%	2人	1.4%	143人
	40代	15人	9.2%	71人	43.6%	62人	38.0%	15人	9.2%		0.0%	163人
	50代	30人	16.2%	86人	46.5%	60人	32.4%	9人	4.9%		0.0%	185人
	60代	35人	15.8%	117人	52.9%	53人	24.0%	13人	5.9%	3人	1.4%	221人
	70歳以上	38人	18.4%	101人	49.0%	58人	28.2%	6人	2.9%	3人	1.5%	206人
	無回答	2人	16.7%	6人	50.0%	4人	33.3%		0.0%		0.0%	12人
地域	横　手	71人	14.0%	236人	46.4%	163人	32.1%	37人	7.3%	1人	0.2%	508人
	増　田	10人	16.4%	26人	42.7%	21人	34.4%	3人	4.9%	1人	1.6%	61人
	平　鹿	17人	13.0%	59人	45.0%	44人	33.6%	10人	7.6%	1人	0.8%	131人
	雄物川	14人	14.6%	52人	54.2%	27人	28.1%	3人	3.1%		0.0%	96人
	大　森	9人	17.6%	25人	49.0%	16人	31.4%		0.0%	1人	2.0%	51人
	十文字	21人	12.8%	72人	43.9%	57人	34.8%	12人	7.3%	2人	1.2%	164人
	山　内	1人	2.9%	14人	40.0%	14人	40.0%	4人	11.4%	2人	5.7%	35人
	大　雄	10人	17.2%	20人	34.5%	16人	27.6%	12人	20.7%		0.0%	58人
	無回答	2人	10.5%	11人	57.9%	6人	31.6%		0.0%		0.0%	19人

問１３ 横手市産のホップについて知っていることを選んでください。（〇はいくつでも）

- 「市内での栽培」と回答した方は68.7%、「ビール醸造への使用」と回答した方は68.4%、「『晴れ風』など、キリンビール株式会社の製品への使用」と回答した方は 63.5%で、ホップに対する認知度は高くなっています。
- 地域別では、ホップについて知っている内容（「市内での栽培」「ビール醸造への使用」など７項目）の平均値は、産地である大雄地区の 44.8%が最も高くなっています。



※　複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると 100%を超えます。

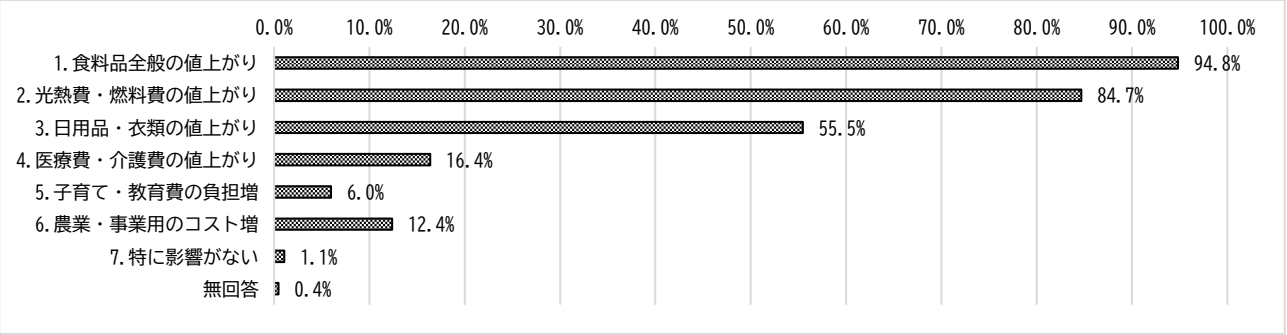
【回答状況一覧】

		1. 市内での栽培	2. ビール醸造への使用	3. 国産ホップの約２５%を占める全国トップ産地	4. 「晴れ風」など、キリンビール株式会社の製品への使用	5. 地元のクラフトビール製造業者での使用	6. 収穫時期や栽培方法	7. 歴史や産地としての背景	1～7の平均値	8. 知っていることはない	無回答	総計
性別	女性	404人 68.1%	403人 68.0%	127人 21.4%	408人 68.8%	136人 22.9%	37人 6.2%	18人 3.0%	36.9%	47人 7.9%	3人 0.5%	1,583人
	男性	350人 69.6%	344人 68.4%	86人 17.1%	286人 56.9%	91人 18.1%	43人 8.5%	26人 5.2%	34.8%	54人 10.7%	6人 1.2%	1,286人
	無回答	17人 63.0%	21人 77.8%	9人 33.3%	19人 70.4%	4人 14.8%	3人 11.1%	1人 3.7%	39.2%	1人 3.7%	1人 3.7%	76人
	総計	771人 68.7%	768人 68.4%	222人 19.8%	713人 63.5%	231人 20.6%	83人 7.4%	45人 4.0%	36.0%	102人 9.1%	10人 0.9%	2,945人
年齢	10代	51人 60.7%	52人 61.9%	22人 26.2%	42人 50.0%	14人 16.7%	4人 4.8%	4人 4.8%	32.1%	11人 13.1%	0.0%	200人
	20代	61人 56.0%	58人 53.2%	16人 14.7%	67人 61.5%	25人 22.9%	9人 8.3%	8人 7.3%	32.0%	17人 15.6%	0.0%	261人
	30代	86人 60.1%	84人 58.7%	16人 11.2%	86人 60.1%	38人 26.6%	8人 5.6%	6人 4.2%	32.4%	19人 13.3%	2人 1.4%	345人
	40代	111人 68.1%	105人 64.4%	29人 17.8%	108人 66.3%	23人 14.1%	11人 6.7%	3人 1.8%	34.2%	14人 8.6%	0.0%	404人
	50代	133人 71.9%	141人 76.2%	41人 22.2%	138人 74.6%	34人 18.4%	10人 5.4%	4人 2.2%	38.7%	12人 6.5%	2人 1.1%	515人
	60代	165人 74.7%	163人 73.8%	44人 19.9%	156人 70.6%	52人 23.5%	15人 6.8%	11人 5.0%	39.2%	14人 6.3%	3人 1.4%	623人
	70歳以上	155人 75.2%	156人 75.7%	51人 24.8%	107人 51.9%	44人 21.4%	25人 12.1%	9人 4.4%	37.9%	14人 6.8%	3人 1.5%	564人
	無回答	9人 75.0%	9人 75.0%	3人 25.0%	9人 75.0%	1人 8.3%	1人 8.3%	0.0%	38.1%	1人 8.3%	0.0%	33人
地域	横　手	346人 68.1%	357人 70.3%	109人 21.5%	321人 63.2%	119人 23.4%	39人 7.7%	18人 3.5%	36.8%	42人 8.3%	2人 0.4%	1,353人
	増　田	46人 75.4%	41人 67.2%	12人 19.7%	38人 62.3%	19人 31.1%	2人 3.3%	2人 3.3%	37.5%	4人 6.6%	2人 3.3%	166人
	平　鹿	91人 69.5%	93人 71.0%	20人 15.3%	79人 60.3%	26人 19.8%	13人 9.9%	7人 5.3%	35.9%	14人 10.7%	2人 1.5%	345人
	雄物川	68人 70.8%	65人 67.7%	22人 22.9%	64人 66.7%	14人 14.6%	6人 6.3%	4人 4.2%	36.2%	6人 6.3%	0.0%	249人
	大　森	39人 76.5%	39人 76.5%	12人 23.5%	38人 74.5%	9人 17.6%	3人 5.9%	2人 3.9%	39.8%	2人 3.9%	1人 2.0%	145人
	十文字	102人 62.2%	96人 58.5%	25人 15.2%	92人 56.1%	29人 17.7%	2人 1.2%	4人 2.4%	30.5%	22人 13.4%	3人 1.8%	375人
	山　内	23人 65.7%	23人 65.7%	2人 5.7%	23人 65.7%	3人 8.6%	1人 2.9%	0.0%	30.6%	6人 17.1%	0.0%	81人
	大　雄	43人 74.1%	43人 74.1%	16人 27.6%	46人 79.3%	11人 19.0%	15人 25.9%	8人 13.8%	44.8%	3人 5.2%	0.0%	185人
	無回答	13人 68.4%	11人 57.9%	4人 21.1%	12人 63.2%	1人 5.3%	2人 10.5%	0.0%	32.3%	3人 15.8%	0.0%	46人

7．物価高騰の影響について

問１４ 物価高騰が長期化する中で、あなたの生活に特に影響を与えていると感じるものを選んでください。（○は３つまで）

- 「食料品全般の値上がり」と回答した方は 94.8%で最も高く、次いで「光熱費・燃料費の値上がり」が 84.7%、「日用品・衣類の値上がり」が 55.5%となっています。
- 年代別では、「日用品・衣類の値上がり」と回答した方は 20 代が 69.7%で最も高く、若い世代ほど日用品などの値上がりの影響を感じています。一方、「医療費・介護費の値上がり」と回答した方は 60 代が 29.9%で最も高く、年代が上がるほど医療・介護費の影響を感じていることがうかがえます。



【回答状況一覧】　※　複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると 100%を超えます。

		1. 食料品全般の値上がり		2. 光熱費・燃料費の値上がり		3. 日用品・衣類の値上がり		4. 医療費・介護費の値上がり		5. 子育て・教育費の負担増		6. 農業・事業用のコスト増		7. 特に影響がない		無回答		総計
性別	女性	570人	96.1%	508人	85.7%	356人	60.0%	96人	16.2%	38人	6.4%	53人	8.9%	3人	0.5%	1人	0.2%	1,625人
	男性	470人	93.4%	420人	83.5%	257人	51.1%	79人	15.7%	27人	5.4%	83人	16.5%	8人	1.6%	4人	0.8%	1,348人
	無回答	25人	92.6%	23人	85.2%	10人	37.0%	9人	33.3%	2人	7.4%	3人	11.1%	1人	3.7%		0.0%	73人
	総計	1,065人	94.8%	951人	84.7%	623人	55.5%	184人	16.4%	67人	6.0%	139人	12.4%	12人	1.1%	5人	0.4%	3,046人
年齢	10代	77人	91.7%	61人	72.6%	56人	66.7%	8人	9.5%	5人	6.0%	4人	4.8%	2人	2.4%		0.0%	213人
	20代	100人	91.7%	86人	78.9%	76人	69.7%	9人	8.3%	6人	5.5%	7人	6.4%	2人	1.8%		0.0%	286人
	30代	137人	95.8%	114人	79.7%	95人	66.4%	11人	7.7%	21人	14.7%	16人	11.2%		0.0%	1人	0.7%	395人
	40代	161人	98.8%	142人	87.1%	103人	63.2%	12人	7.4%	20人	12.3%	18人	11.0%		0.0%		0.0%	456人
	50代	176人	95.1%	170人	91.9%	105人	56.8%	21人	11.4%	10人	5.4%	21人	11.4%	3人	1.6%		0.0%	506人
	60代	208人	94.1%	195人	88.2%	100人	45.2%	66人	29.9%	5人	2.3%	32人	14.5%	1人	0.5%	3人	1.4%	610人
	70歳以上	196人	95.1%	174人	84.5%	83人	40.3%	53人	25.7%		0.0%	39人	18.9%	3人	1.5%	1人	0.5%	549人
	無回答	10人	83.3%	9人	75.0%	5人	41.7%	4人	33.3%		0.0%	2人	16.7%	1人	8.3%		0.0%	31人
地域	横　手	484人	95.3%	434人	85.4%	286人	56.3%	91人	17.9%	26人	5.1%	43人	8.5%	5人	1.0%	1人	0.2%	1,370人
	増　田	58人	95.1%	53人	86.9%	34人	55.7%	7人	11.5%	5人	8.2%	11人	18.0%		0.0%	2人	3.3%	170人
	平　鹿	124人	94.7%	105人	80.2%	71人	54.2%	21人	16.0%	9人	6.9%	23人	17.6%	2人	1.5%		0.0%	355人
	雄物川	89人	92.7%	82人	85.4%	53人	55.2%	19人	19.8%	3人	3.1%	19人	19.8%	1人	1.0%		0.0%	266人
	大　森	48人	94.1%	44人	86.3%	26人	51.0%	6人	11.8%	6人	11.8%	10人	19.6%		0.0%	1人	2.0%	141人
	十文字	158人	96.3%	143人	87.2%	93人	56.7%	19人	11.6%	14人	8.5%	23人	14.0%	1人	0.6%	1人	0.6%	452人
	山　内	32人	91.4%	31人	88.6%	13人	37.1%	4人	11.4%	2人	5.7%	3人	8.6%	1人	2.9%		0.0%	86人
	大　雄	56人	96.6%	44人	75.9%	39人	67.2%	11人	19.0%	2人	3.4%	5人	8.6%		0.0%		0.0%	157人
	無回答	16人	84.2%	15人	78.9%	8人	42.1%	6人	31.6%		0.0%	2人	10.5%	2人	10.5%		0.0%	49人

8．まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」

問１５ まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」をお聞きします。
（「重要度」と「満足度」それぞれに○を１つずつ）

項　　目	重要度						現在の満足度						
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満	わからない
例）○○の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0

○○○の推進、○○○の支援、○○○の相談　（※上の数字は各項目の点数）

※ 重要度で「やや重要」に○が付いていれば４点としてカウント。
３人の回答が「やや重要（４）」「あまり重要でない（３）」「重要でない（２）」だったとすれば平均点は「３点」となる。

○　設問ごとの平均点

項目	重要度	満足度	項目	重要度	満足度
1　児童福祉（子育て支援）の充実	5.06	4.22	18　商業の振興	4.63	3.48
2　保健活動・健康づくりの推進	4.86	4.11	19　工業の振興	4.65	3.69
3　高齢者福祉の充実	4.93	3.83	20　観光の振興	4.69	3.66
4　障がい者（児）福祉の充実	4.88	4.01	21　企業誘致の推進と雇用対策	4.87	3.49
5　低所得者福祉の充実	4.55	3.68	22　雪対策の充実	5.37	3.54
6　地域福祉の向上	4.61	3.98	23　道路網の整備	4.90	3.57
7　学校教育の充実	4.95	3.94	24　公共交通機関の利便性の向上	4.90	3.29
8　教育環境の整備	4.90	4.08	25　市街地等各拠点地区の整備	4.37	3.76
9　スポーツ・レクリエーションの振興	4.28	3.98	26　上水道の整備	5.12	3.91
10　生涯学習の推進	4.37	4.10	27　下水道等の整備	4.96	3.85
11　地域文化の振興	4.35	4.15	28　公園・緑地の整備	4.47	3.68
12　交通安全・防犯対策の推進	4.77	4.00	29　市民との協働・活動支援	4.22	3.80
13　自然環境と快適な生活環境の保全	4.82	3.84	30　男女共同参画社会づくりの推進	4.26	3.84
14　消防・防災体制の充実	4.95	4.22	31　広報・広聴の推進	4.41	3.93
15　環境保全政策の充実	4.91	4.31	32　他自治体等との連携・交流の推進	4.24	3.84
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	4.44	3.95	33　成果重視の行政運営の推進	4.47	3.63
17　農林業の振興	4.82	3.71	34　市職員の資質向上	4.76	3.59
			35　横手市の取り組み全般の満足度	－	3.82

○各項目の回答数

◆重要度

	6. 非常に重要	5. 重要	4. やや重要	3. あまり重要でない	2. 重要でない	1. 全く重要でない	0. 無回答	合計	ウエイト合計	ウエイト平均（無回答除く）
1　児童福祉（子育て支援）の充実	414	419	200	49	6	8	27	1,123	5,546	5.06
2　保健活動・健康づくりの推進	282	454	294	53	8	4	28	1,123	5,317	4.86
3　高齢者福祉の充実	326	443	267	47	7	6	27	1,123	5,400	4.93
4　障がい者（児）福祉の充実	290	441	307	45	5	3	32	1,123	5,321	4.88
5　低所得者福祉の充実	221	347	386	107	20	14	28	1,123	4,980	4.55
6　地域福祉の向上	209	371	410	86	10	5	32	1,123	5,032	4.61
7　学校教育の充実	340	415	278	45	5	3	37	1,123	5,375	4.95
8　教育環境の整備	309	429	298	41	6	6	34	1,123	5,332	4.90
9　スポーツ・レクリエーションの振興	144	326	381	192	29	20	31	1,123	4,672	4.28
10　生涯学習の推進	170	310	410	164	22	12	35	1,123	4,758	4.37
11　地域文化の振興	167	306	422	151	31	16	30	1,123	4,751	4.35
12　交通安全・防犯対策の推進	251	446	315	66	8	8	29	1,123	5,218	4.77
13　自然環境と快適な生活環境の保全	264	432	318	61	2	3	43	1,123	5,206	4.82
14　消防・防災体制の充実	300	469	292	24	2	2	34	1,123	5,391	4.95
15　環境保全政策の充実	269	502	278	31	1	6	36	1,123	5,337	4.91
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	182	347	378	136	21	20	39	1,123	4,809	4.44
17　農林業の振興	288	395	333	54	5	8	40	1,123	5,215	4.82
18　商業の振興	219	379	382	88	9	9	37	1,123	5,028	4.63
19　工業の振興	215	405	361	83	13	6	40	1,123	5,040	4.65
20　観光の振興	259	374	344	78	15	12	41	1,123	5,076	4.69
21　企業誘致の推進と雇用対策	310	407	303	37	11	11	44	1,123	5,251	4.87
22　雪対策の充実	549	409	116	10	2	1	36	1,123	5,838	（最大）5.37
23　道路網の整備	306	443	279	54	5	4	32	1,123	5,343	4.90
24　公共交通機関の利便性の向上	316	431	275	50	9	7	35	1,123	5,326	4.90
25　市街地等各拠点地区の整備	162	308	419	151	24	12	47	1,123	4,701	4.37
26　上水道の整備	399	447	219	17	5	1	35	1,123	5,567	5.12
27　下水道等の整備	324	451	266	39	5	3	35	1,123	5,393	4.96
28　公園・緑地の整備	177	336	415	129	10	10	46	1,123	4,819	4.47
29　市民との協働・活動支援	123	271	470	166	26	20	47	1,123	4,543	4.22（最小）
30　男女共同参画社会づくりの推進	150	281	421	182	27	20	42	1,123	4,609	4.26
31　広報・広聴の推進	159	325	436	128	19	11	45	1,123	4,756	4.41
32　他自治体等との連携・交流の推進	150	258	438	192	20	22	43	1,123	4,580	4.24
33　成果重視の行政運営の推進	182	317	423	117	11	14	59	1,123	4,756	4.47
34　市職員の資質向上	267	406	319	75	7	8	41	1,123	5,155	4.76
									平均	4.70

◆満足度

	6．非常に満足	5．満足	4．やや満足	3．やや不満	2．不満	1．非常に不満	0．わからない	無回答	合計	ウエイト合計	ウエイト平均（無回答除く）
1　児童福祉（子育て支援）の充実	68	224	323	113	23	12	331	29	1,123	3,217	4.22
2　保健活動・健康づくりの推進	30	257	426	140	24	10	205	31	1,123	3,647	4.11
3　高齢者福祉の充実	29	163	350	203	50	19	283	26	1,123	3,117	3.83
4　障がい者（児）福祉の充実	29	155	290	123	31	7	456	32	1,123	2,547	4.01
5　低所得者福祉の充実	21	117	255	164	53	32	451	30	1,123	2,361	3.68
6　地域福祉の向上	24	148	354	145	24	6	389	33	1,123	2,789	3.98
7　学校教育の充実	26	160	324	147	34	13	382	37	1,123	2,774	3.94
8　教育環境の整備	49	157	351	109	30	10	379	38	1,123	2,880	4.08
9　スポーツ・レクリエーションの振興	39	155	347	136	36	12	362	36	1,123	2,889	3.98
10　生涯学習の推進	63	174	386	127	30	12	297	34	1,123	3,245	4.10
11　地域文化の振興	56	203	401	115	28	8	281	31	1,123	3,364	4.15
12　交通安全・防犯対策の推進	30	177	410	140	31	11	281	43	1,123	3,198	4.00
13　自然環境と快適な生活環境の保全	28	160	343	195	58	12	275	52	1,123	3,053	3.84
14　消防・防災体制の充実	50	248	400	100	21	9	255	40	1,123	3,491	4.22
15　環境保全政策の充実	73	288	403	102	17	6	194	40	1,123	3,836	（最大）4.31
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	23	146	376	140	32	8	355	43	1,123	2,864	3.95
17　農林業の振興	21	118	296	215	50	19	361	43	1,123	2,664	3.71
18　商業の振興	14	94	280	266	78	31	319	41	1,123	2,659	3.48
19　工業の振興	20	102	284	201	49	18	404	45	1,123	2,485	3.69
20　観光の振興	29	124	333	238	77	23	255	44	1,123	3,017	3.66
21　企業誘致の推進と雇用対策	18	101	293	235	94	38	291	53	1,123	2,716	3.49
22　雪対策の充実	38	177	344	252	126	69	78	39	1,123	3,566	3.54
23　道路網の整備	27	144	354	254	94	51	161	38	1,123	3,299	3.57
24　公共交通機関の利便性の向上	23	96	268	266	152	64	210	44	1,123	2,856	（最小）3.29
25　市街地等各拠点地区の整備	34	126	361	196	52	29	271	54	1,123	2,999	3.76
26　上水道の整備	37	184	367	156	54	23	257	45	1,123	3,209	3.91
27　下水道等の整備	32	167	353	173	53	25	276	44	1,123	3,089	3.85
28　公園・緑地の整備	21	126	368	214	75	22	250	47	1,123	3,042	3.68
29　市民との協働・活動支援	20	112	359	175	37	15	356	49	1,123	2,730	3.80
30　男女共同参画社会づくりの推進	16	116	303	151	28	14	450	45	1,123	2,411	3.84
31　広報・広聴の推進	28	154	393	163	26	17	293	49	1,123	3,068	3.93
32　他自治体等との連携・交流の推進	23	112	330	164	32	12	401	49	1,123	2,586	3.84
33　成果重視の行政運営の推進	19	92	311	176	59	29	384	53	1,123	2,493	3.63
34　市職員の資質向上	25	112	318	182	83	42	315	46	1,123	2,736	3.59
35　横手市の取り組み全般の満足度	40	188	513	231	74	26	0	51	1,123	4,099	3.82
										平均	3.84

○各項目の回答数の構成割合

◆重要度

	6.非常に重要	5.重要	4.やや重要	3.あまり重要でない	2.重要でない	1.全く重要でない	0.無回答	「6」「5」の割合
1　児童福祉（子育て支援）の充実	36.8%	37.2%	17.8%	4.4%	0.5%	0.7%	2.4%	74.0%
2　保健活動・健康づくりの推進	25.1%	40.4%	26.1%	4.7%	0.7%	0.4%	2.5%	65.4%
3　高齢者福祉の充実	29.0%	39.4%	23.7%	4.2%	0.6%	0.5%	2.4%	68.4%
4　障がい者（児）福祉の充実	25.8%	39.2%	27.3%	4.0%	0.4%	0.3%	2.8%	65.0%
5　低所得者福祉の充実	19.6%	30.8%	34.3%	9.5%	1.8%	1.2%	2.5%	50.5%
6　地域福祉の向上	18.6%	33.0%	36.4%	7.6%	0.9%	0.4%	2.8%	51.6%
7　学校教育の充実	30.2%	36.9%	24.7%	4.0%	0.4%	0.3%	3.3%	67.1%
8　教育環境の整備	27.5%	38.1%	26.5%	3.6%	0.5%	0.5%	3.0%	65.6%
9　スポーツ・レクリエーションの振興	12.8%	29.0%	33.9%	17.1%	2.6%	1.8%	2.8%	41.8%
10　生涯学習の推進	15.1%	27.6%	36.4%	14.6%	2.0%	1.1%	3.1%	42.7%
11　地域文化の振興	14.8%	27.2%	37.5%	13.4%	2.8%	1.4%	2.7%	42.0%
12　交通安全・防犯対策の推進	22.3%	39.6%	28.0%	5.9%	0.7%	0.7%	2.6%	62.0%
13　自然環境と快適な生活環境の保全	23.5%	38.4%	28.3%	5.4%	0.2%	0.3%	3.8%	61.9%
14　消防・防災体制の充実	26.7%	41.7%	26.0%	2.1%	0.2%	0.2%	3.0%	68.4%
15　環境保全政策の充実	23.9%	44.6%	24.7%	2.8%	0.1%	0.5%	3.2%	68.5%
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	16.2%	30.8%	33.6%	12.1%	1.9%	1.8%	3.5%	47.0%
17　農林業の振興	25.6%	35.1%	29.6%	4.8%	0.4%	0.7%	3.6%	60.7%
18　商業の振興	19.5%	33.7%	34.0%	7.8%	0.8%	0.8%	3.3%	53.2%
19　工業の振興	19.1%	36.0%	32.1%	7.4%	1.2%	0.5%	3.6%	55.1%
20　観光の振興	23.0%	33.2%	30.6%	6.9%	1.3%	1.1%	3.6%	56.3%
21　企業誘致の推進と雇用対策	27.6%	36.2%	26.9%	3.3%	1.0%	1.0%	3.9%	63.7%
22　雪対策の充実	48.8%	36.4%	10.3%	0.9%	0.2%	0.1%	3.2%	85.2%
23　道路網の整備	27.2%	39.4%	24.8%	4.8%	0.4%	0.4%	2.8%	66.6%
24　公共交通機関の利便性の向上	28.1%	38.3%	24.4%	4.4%	0.8%	0.6%	3.1%	66.4%
25　市街地等各拠点地区の整備	14.4%	27.4%	37.2%	13.4%	2.1%	1.1%	4.2%	41.8%
26　上水道の整備	35.5%	39.7%	19.5%	1.5%	0.4%	0.1%	3.1%	75.2%
27　下水道等の整備	28.8%	40.1%	23.6%	3.5%	0.4%	0.3%	3.1%	68.9%
28　公園・緑地の整備	15.7%	29.9%	36.9%	11.5%	0.9%	0.9%	4.1%	45.6%
29　市民との協働・活動支援	10.9%	24.1%	41.8%	14.8%	2.3%	1.8%	4.2%	35.0%
30　男女共同参画社会づくりの推進	13.3%	25.0%	37.4%	16.2%	2.4%	1.8%	3.7%	38.3%
31　広報・広聴の推進	14.1%	28.9%	38.8%	11.4%	1.7%	1.0%	4.0%	43.0%
32　他自治体等との連携・交流の推進	13.3%	22.9%	38.9%	17.1%	1.8%	2.0%	3.8%	36.3%
33　成果重視の行政運営の推進	16.2%	28.2%	37.6%	10.4%	1.0%	1.2%	5.2%	44.4%
34　市職員の資質向上	23.7%	36.1%	28.4%	6.7%	0.6%	0.7%	3.6%	59.8%

◆満足度

	6．非常に満足	5．満足	4．やや満足	3．やや不満	2．不満	1．非常に不満	0．わからない	無回答	「6」「5」の割合
1　児童福祉（子育て支援）の充実	6.0%	19.9%	28.7%	10.0%	2.0%	1.1%	29.4%	2.6%	26.0%
2　保健活動・健康づくりの推進	2.7%	22.8%	37.9%	12.4%	2.1%	0.9%	18.2%	2.8%	25.5%
3　高齢者福祉の充実	2.6%	14.5%	31.1%	18.0%	4.4%	1.7%	25.2%	2.3%	17.1%
4　障がい者（児）福祉の充実	2.6%	13.8%	25.8%	10.9%	2.8%	0.6%	40.5%	2.8%	16.4%
5　低所得者福祉の充実	1.9%	10.4%	22.7%	14.6%	4.7%	2.8%	40.1%	2.7%	12.3%
6　地域福祉の向上	2.1%	13.2%	31.5%	12.9%	2.1%	0.5%	34.6%	2.9%	15.3%
7　学校教育の充実	2.3%	14.2%	28.8%	13.1%	3.0%	1.2%	34.0%	3.3%	16.5%
8　教育環境の整備	4.4%	14.0%	31.2%	9.7%	2.7%	0.9%	33.7%	3.4%	18.3%
9　スポーツ・レクリエーションの振興	3.5%	13.8%	30.8%	12.1%	3.2%	1.1%	32.2%	3.2%	17.2%
10　生涯学習の推進	5.6%	15.5%	34.3%	11.3%	2.7%	1.1%	26.4%	3.0%	21.1%
11　地域文化の振興	5.0%	18.0%	35.6%	10.2%	2.5%	0.7%	25.0%	2.8%	23.0%
12　交通安全・防犯対策の推進	2.7%	15.7%	36.4%	12.4%	2.8%	1.0%	25.0%	3.8%	18.4%
13　自然環境と快適な生活環境の保全	2.5%	14.2%	30.5%	17.3%	5.2%	1.1%	24.4%	4.6%	16.7%
14　消防・防災体制の充実	4.4%	22.0%	35.6%	8.9%	1.9%	0.8%	22.7%	3.6%	26.5%
15　環境保全政策の充実	6.5%	25.6%	35.8%	9.1%	1.5%	0.5%	17.2%	3.6%	32.1%
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	2.0%	13.0%	33.4%	12.4%	2.8%	0.7%	31.6%	3.8%	15.0%
17　農林業の振興	1.9%	10.5%	26.3%	19.1%	4.4%	1.7%	32.1%	3.8%	12.4%
18　商業の振興	1.2%	8.4%	24.9%	23.6%	6.9%	2.8%	28.4%	3.6%	9.6%
19　工業の振興	1.8%	9.1%	25.2%	17.9%	4.4%	1.6%	35.9%	4.0%	10.8%
20　観光の振興	2.6%	11.0%	29.6%	21.2%	6.8%	2.0%	22.7%	3.9%	13.6%
21　企業誘致の推進と雇用対策	1.6%	9.0%	26.0%	20.9%	8.4%	3.4%	25.9%	4.7%	10.6%
22　雪対策の充実	3.4%	15.7%	30.6%	22.4%	11.2%	6.1%	6.9%	3.5%	19.1%
23　道路網の整備	2.4%	12.8%	31.5%	22.6%	8.4%	4.5%	14.3%	3.4%	15.2%
24　公共交通機関の利便性の向上	2.0%	8.5%	23.8%	23.6%	13.5%	5.7%	18.7%	3.9%	10.6%
25　市街地等各拠点地区の整備	3.0%	11.2%	32.1%	17.4%	4.6%	2.6%	24.1%	4.8%	14.2%
26　上水道の整備	3.3%	16.4%	32.6%	13.9%	4.8%	2.0%	22.8%	4.0%	19.6%
27　下水道等の整備	2.8%	14.8%	31.4%	15.4%	4.7%	2.2%	24.5%	3.9%	17.7%
28　公園・緑地の整備	1.9%	11.2%	32.7%	19.0%	6.7%	2.0%	22.2%	4.2%	13.1%
29　市民との協働・活動支援	1.8%	10.0%	31.9%	15.6%	3.3%	1.3%	31.6%	4.4%	11.7%
30　男女共同参画社会づくりの推進	1.4%	10.3%	26.9%	13.4%	2.5%	1.2%	40.0%	4.0%	11.7%
31　広報・広聴の推進	2.5%	13.7%	34.9%	14.5%	2.3%	1.5%	26.0%	4.4%	16.2%
32　他自治体等との連携・交流の推進	2.0%	10.0%	29.3%	14.6%	2.8%	1.1%	35.6%	4.4%	12.0%
33　成果重視の行政運営の推進	1.7%	8.2%	27.6%	15.6%	5.2%	2.6%	34.1%	4.7%	9.9%
34　市職員の資質向上	2.2%	10.0%	28.3%	16.2%	7.4%	3.7%	28.0%	4.1%	12.2%
35　横手市の取り組み全般の満足度	3.6%	16.7%	45.6%	20.5%	6.6%	2.3%	0.0%	4.5%	20.3%

【重要度】

設問を第２次横手市総合計画後期基本計画の施策に対応させ、点数の高い順に並べました。

「26 上水道整備」と「27 下水道等の整備」は、「施策 5-5 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理」としてまとめています。（点数は 2 項目の平均）

施策番号・施策名		設問名	重要度	順位
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	22　雪対策の充実	5.37	1
1-1	子育て支援の充実	1　児童福祉（子育て支援）の充実	5.06	2
5-5	安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理	26　上水道整備、27　下水道等の整備	5.04	3
3-3	災害に強いまちづくりの推進	14　消防・防災体制の充実	4.95	4
2-1	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実	7　学校教育の充実	4.95	4
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	3　高齢者福祉の充実	4.93	6
3-4	循環型社会の一層の推進	15　環境保全政策の充実	4.91	7
5-2	快適な移動空間の実現	23　道路網の整備	4.90	8
2-2	安全で安心して学べる教育環境の整備	8　教育環境の整備	4.90	8
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	24　公共交通機関の利便性の向上	4.90	10
1-4	障がい者（児）福祉の充実	4　障がい者（児）福祉の充実	4.88	11
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	21　企業誘致の推進と雇用対策	4.87	12
1-2	健康な心と体づくりの推進	2　保健活動・健康づくりの推進	4.86	13
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	13　自然環境と快適な生活環境の保全	4.82	14
4-1	魅力ある農林業の振興	17　農林業の振興	4.82	14
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	12　交通安全・防犯対策の推進	4.77	16
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	34　市職員の資質向上	4.76	17
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	20　観光の振興	4.69	18
4-3	活力ある工業の振興	19　工業の振興	4.65	19
4-2	活気ある商業の振興	18　商業の振興	4.63	20
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	6　地域福祉の向上	4.61	21
1-5	低所得者福祉の充実	5　低所得者福祉の充実	4.55	22
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	28　公園・緑地の整備	4.47	23
7-1	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進	33　成果重視の行政運営の推進	4.47	24
3-5	地球温暖化対策の推進	16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	4.44	25
6-3	情報を共有する環境の整備	31　広報・広聴の推進	4.41	26
2-4	心を豊かにする生涯学習の推進	10　生涯学習の推進	4.37	27
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	25　市街地等各拠点地区の整備	4.37	28
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	11　地域文化の振興	4.35	29
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	9　スポーツ・レクリエーションの振興	4.28	30
6-2	男女が尊重し合う社会づくり	30　男女共同参画社会づくりの推進	4.26	31
6-4	市内外との交流連携の推進	32　他自治体等との連携・交流の推進	4.24	32
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	29　市民との協働・活動支援	4.22	33

【満足度】
設問を第２次横手市総合計画後期基本計画の施策に対応させ、点数の高い順に並べました。
「26 上水道整備」と「27 下水道等の整備」は、「施策 5-5 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理」としてまとめています。（点数は 2 項目の平均）

施策番号・施策名		設問名	満足度	順位
3-4	循環型社会の一層の推進	15　環境保全政策の充実	4.31	1
1-1	子育て支援の充実	1　児童福祉（子育て支援）の充実	4.22	2
3-3	災害に強いまちづくりの推進	14　消防・防災体制の充実	4.22	2
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	11　地域文化の振興	4.15	4
1-2	健康な心と体づくりの推進	2　保健活動・健康づくりの推進	4.11	5
2-4	心を豊かにする生涯学習の推進	10　生涯学習の推進	4.10	6
2-2	安全で安心して学べる教育環境の整備	8　教育環境の整備	4.08	7
1-4	障がい者（児）福祉の充実	4　障がい者（児）福祉の充実	4.01	8
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	12　交通安全・防犯対策の推進	4.00	9
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	9　スポーツ・レクリエーションの振興	3.98	10
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	6　地域福祉の向上	3.98	11
3-5	地球温暖化対策の推進	16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	3.95	12
2-1	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実	7　学校教育の充実	3.94	13
6-3	情報を共有する環境の整備	31　広報・広聴の推進	3.93	14
5-5	安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理	26　上水道整備、27　下水道等の整備	3.88	15
6-4	市内外との交流連携の推進	32　他自治体等との連携・交流の推進	3.84	16
6-2	男女が尊重し合う社会づくり	30　男女共同参画社会づくりの推進	3.84	17
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	13　自然環境と快適な生活環境の保全	3.84	18
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	3　高齢者福祉の充実	3.83	19
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	29　市民との協働・活動支援	3.80	20
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	25　市街地等各拠点地区の整備	3.76	21
4-1	魅力ある農林業の振興	17　農林業の振興	3.71	22
4-3	活力ある工業の振興	19　工業の振興	3.69	23
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	28　公園・緑地の整備	3.68	24
1-5	低所得者福祉の充実	5　低所得者福祉の充実	3.68	25
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	20　観光の振興	3.66	26
7-1	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進	33　成果重視の行政運営の推進	3.63	27
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	34　市職員の資質向上	3.59	28
5-2	快適な移動空間の実現	23　道路網の整備	3.57	29
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	22　雪対策の充実	3.54	30
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	21　企業誘致の推進と雇用対策	3.49	31
4-2	活気ある商業の振興	18　商業の振興	3.48	32
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	24　公共交通機関の利便性の向上	3.29	33

重要度・満足度の結果を基に、第２次横手市総合計画後期基本計画の施策の方向性について、４つの領域に分けた散布図に落とし込みます。

低------重要度------高

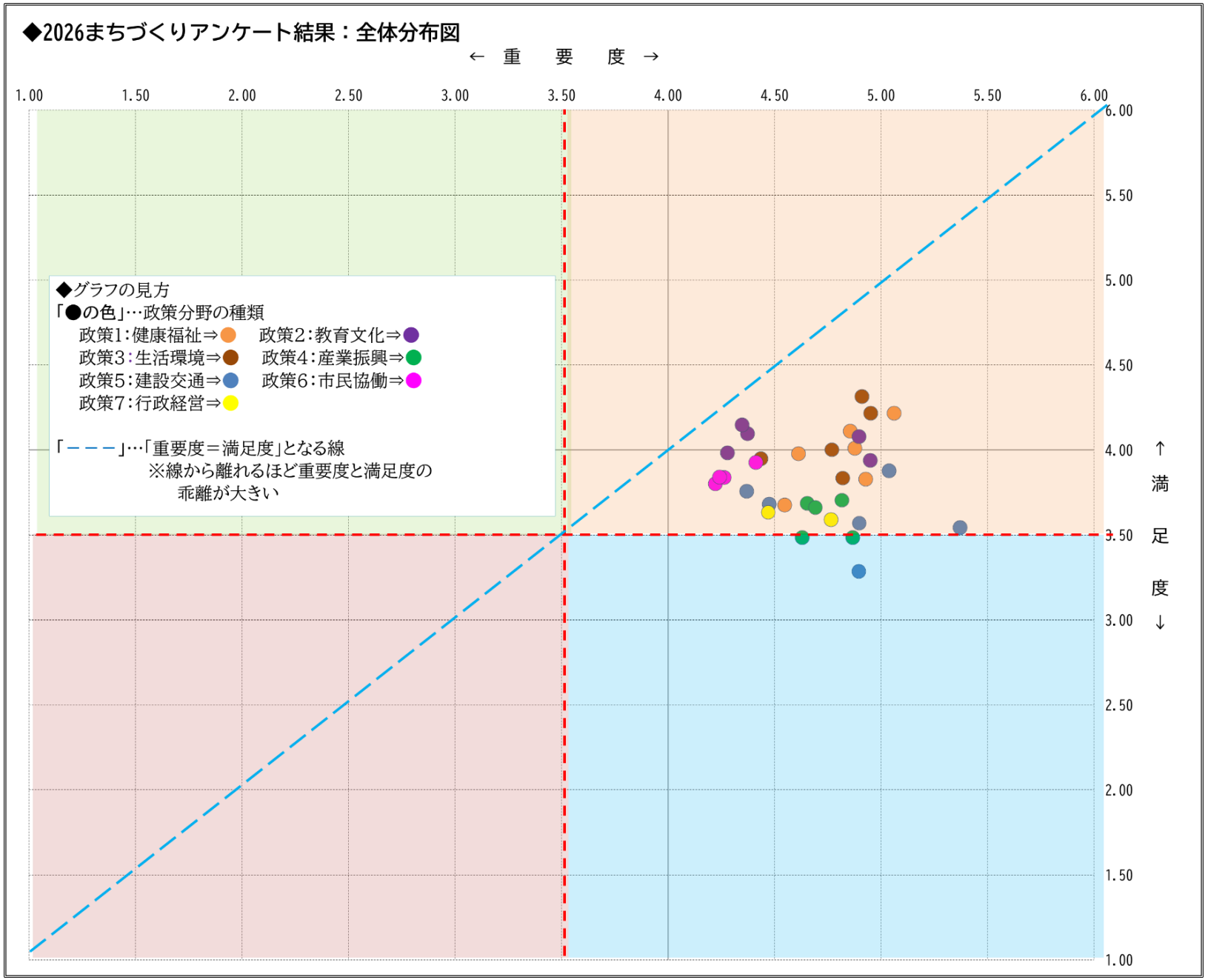
領域Ⅲ	領域Ⅰ
領域Ⅳ	領域Ⅱ

高---満足度---低

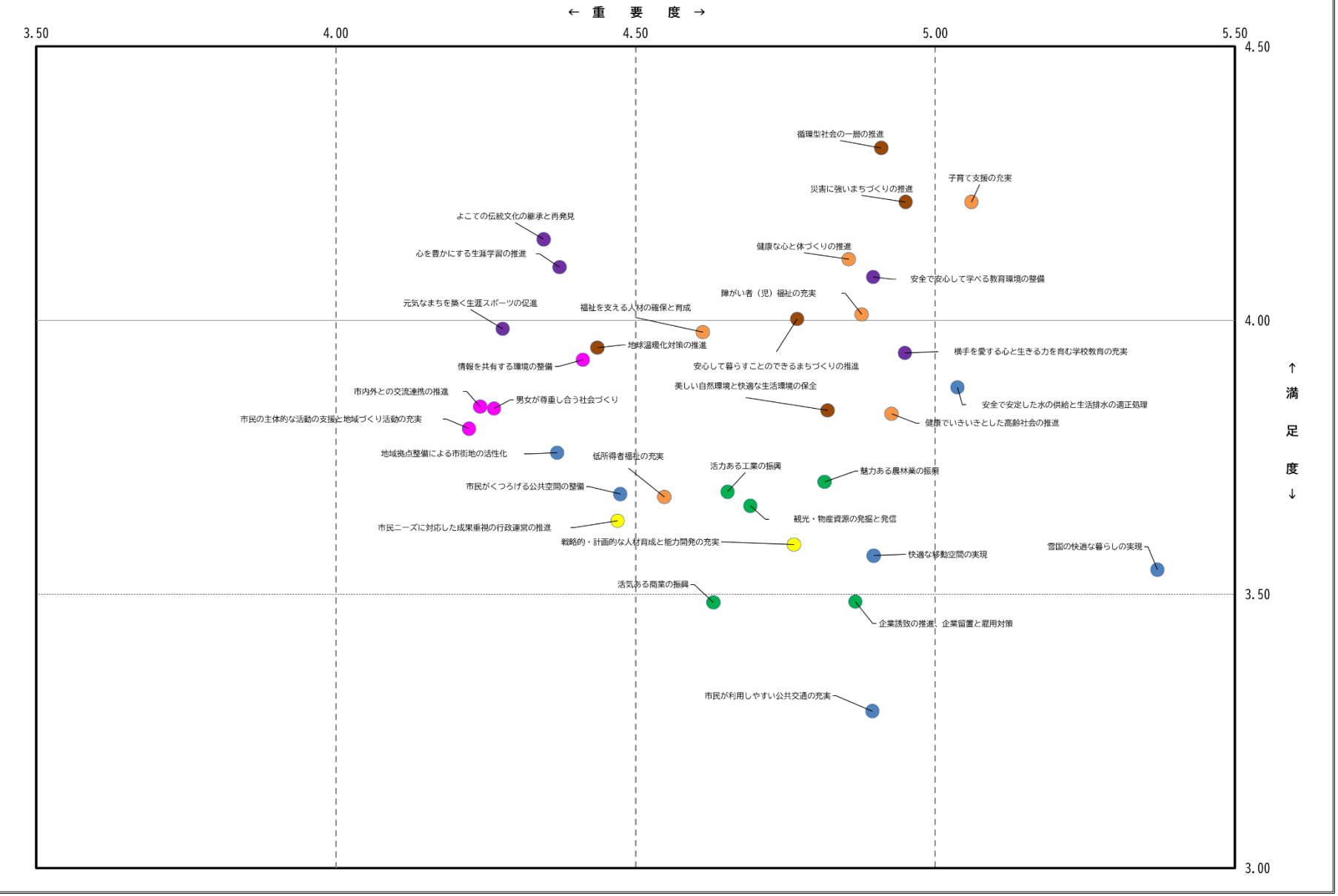
領域Ⅰ・・・現状を維持しつつ、コスト削減を目指す
領域Ⅱ・・・重点的に満足度の向上を目指す
領域Ⅲ・・・満足度を維持しつつ、コスト削減を図る
領域Ⅳ・・・行政の関わり方も含めた見直しをしつつ、成果の向上を目指す

（参考）第２次横手市総合計画後期基本計画の施策一覧

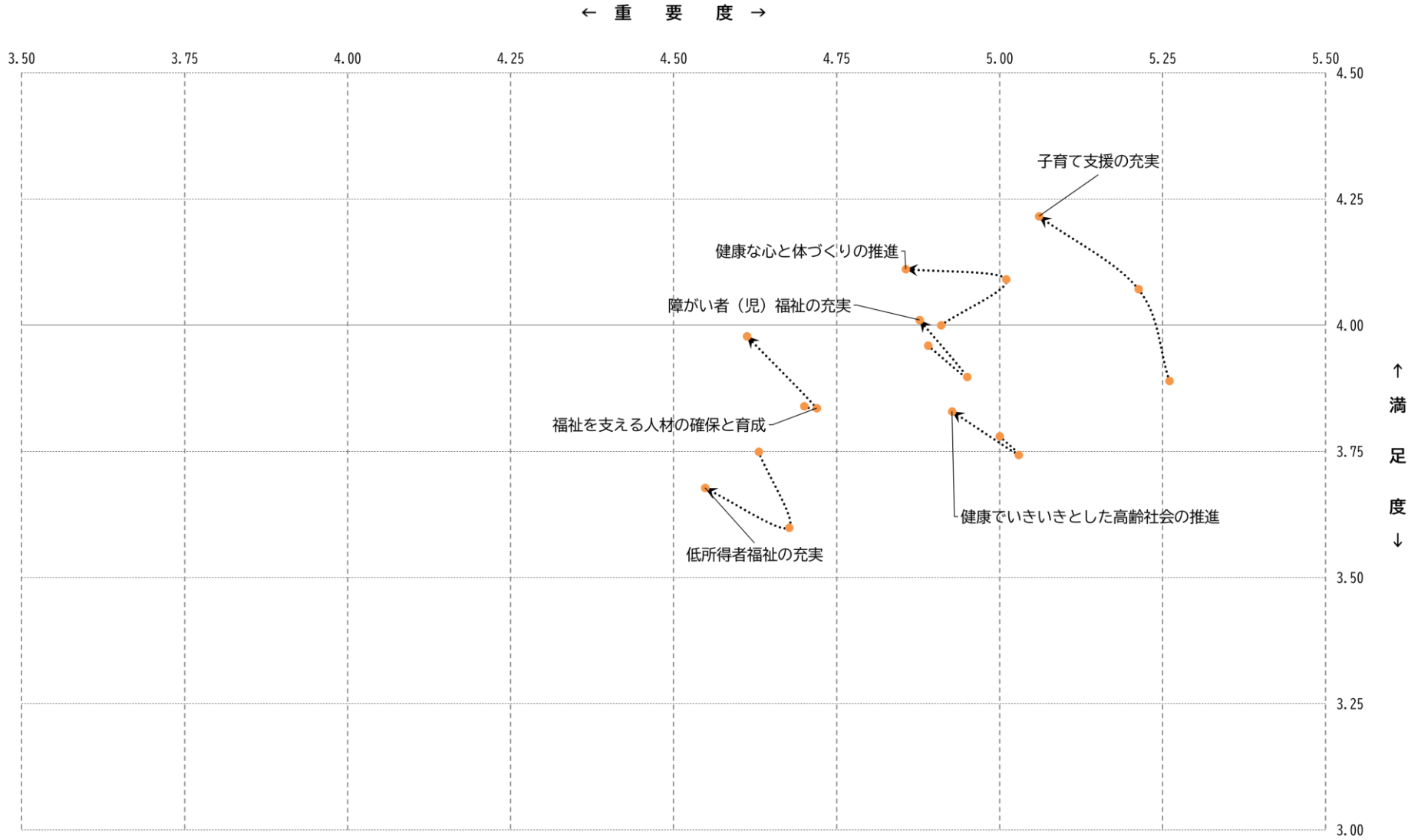
政策１【健康福祉】	伸び伸び子育てできる環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます		
【施策 1-1】	子育て支援の充実	【施策 1-4】	障がい者（児）福祉の充実
【施策 1-2】	健康な心と体づくりの推進	【施策 1-5】	低所得者福祉の充実
【施策 1-3】	健康でいきいきとした高齢社会の推進	【施策 1-6】	福祉を支える人材の確保と育成
政策２【教育文化】	学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます		
【施策 2-1】	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実	【施策 2-4】	心を豊かにする生涯学習の推進
【施策 2-2】	安全で安心して学べる教育環境の整備	【施策 2-5】	よこての伝統文化の継承と再発見
【施策 2-3】	元気なまちを築く生涯スポーツの促進		
政策３【生活環境】	豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます		
【施策 3-1】	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	【施策 3-4】	循環型社会の一層の推進
【施策 3-2】	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	【施策 3-5】	地球温暖化対策の推進
【施策 3-3】	災害に強いまちづくりの推進		
政策４【産業振興】	魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります		
【施策 4-1】	魅力ある農林業の振興	【施策 4-4】	観光・物産資源の発掘と発信
【施策 4-2】	活気ある商業の振興	【施策 4-5】	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策
【施策 4-3】	活力ある工業の振興		
政策５【建設交通】	暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます		
【施策 5-1】	雪国の快適な暮らしの実現	【施策 5-4】	地域拠点整備による市街地の活性化
【施策 5-2】	快適な移動空間の実現	【施策 5-5】	安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理
【施策 5-3】	市民が利用しやすい公共交通の充実	【施策 5-6】	市民がくつろげる公共空間の整備
政策６【市民協働】	やさしさと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます		
【施策 6-1】	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	【施策 6-3】	情報を共有する環境の整備
【施策 6-2】	男女が尊重し合う社会づくり	【施策 6-4】	市内外との交流連携の推進
政策７【行政経営】	横手を思い、市民の想いを実現させる創造的な行政経営を進めます		
【施策 7-1】	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進	【施策 7-3】	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実
【施策 7-2】	財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進		


◆2026まちづくりアンケート結果：全体分布図
← 重　要　度 →
1.00
1.50
2.00
2.50
3.00
3.50
4.00
4.50
5.00
5.50
6.00
↑ 満足度 ↓
◆グラフの見方
「●の色」…政策分野の種類
政策1：健康福祉⇒
政策2：教育文化⇒
政策3：生活環境⇒
政策4：産業振興⇒
政策5：建設交通⇒
政策6：市民協働⇒
政策7：行政経営⇒
「－－－」…「重要度＝満足度」となる線
※線から離れるほど重要度と満足度の
乖離が大きい

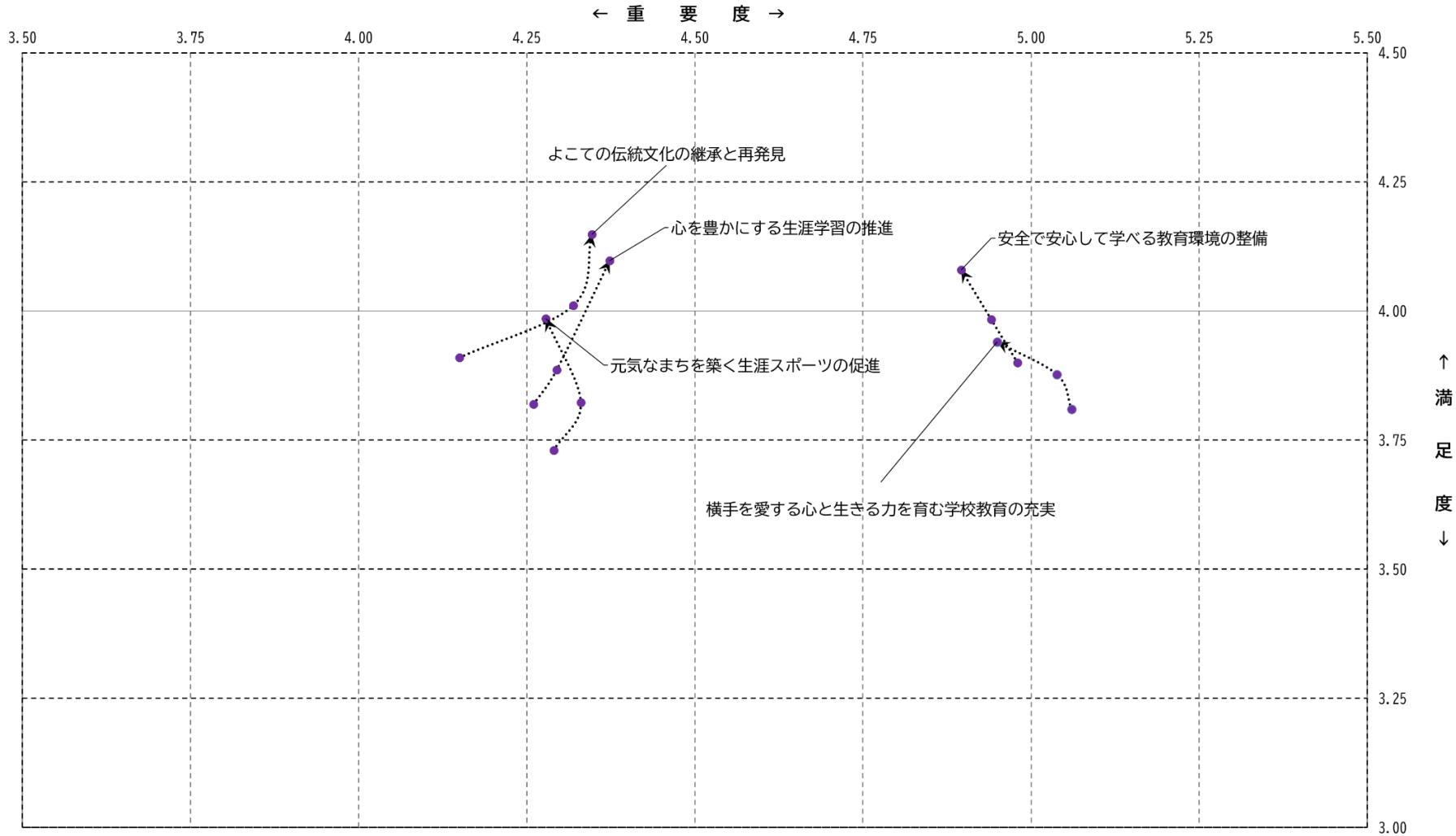
◆2026まちづくりアンケート結果：分布図（拡大図）



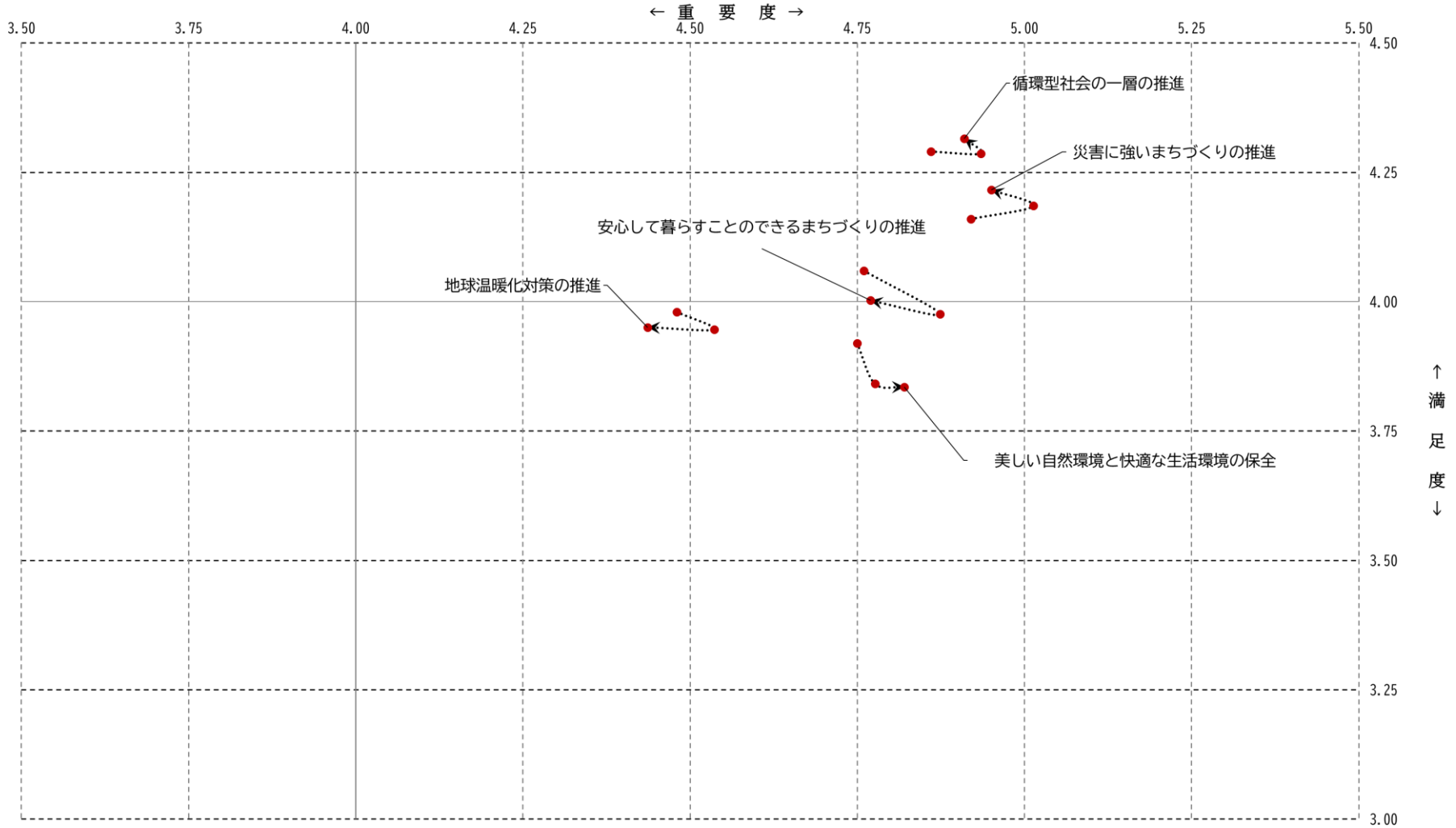
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策１：『伸び伸び子育てできる環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます』



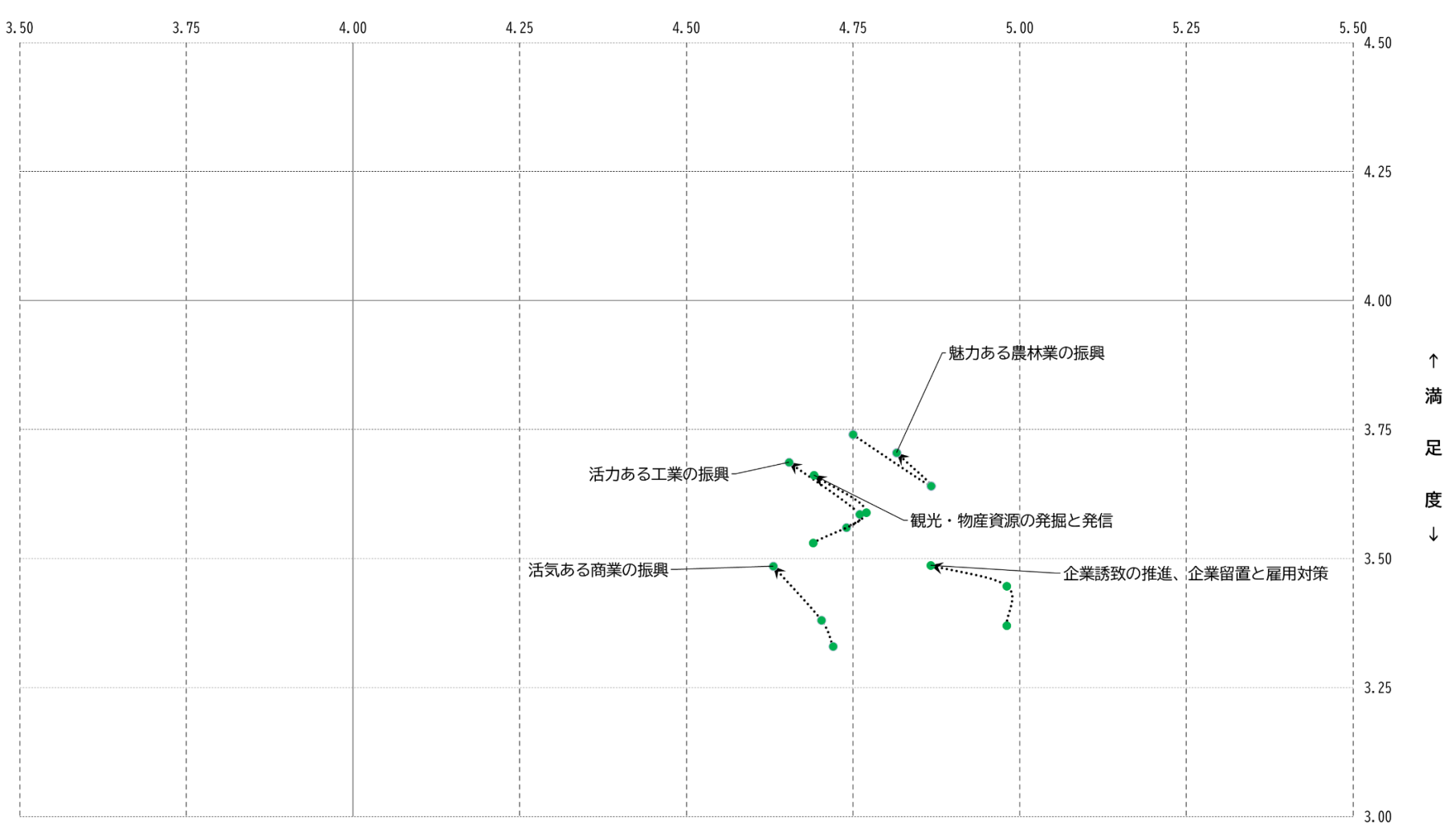
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策２：『学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます』



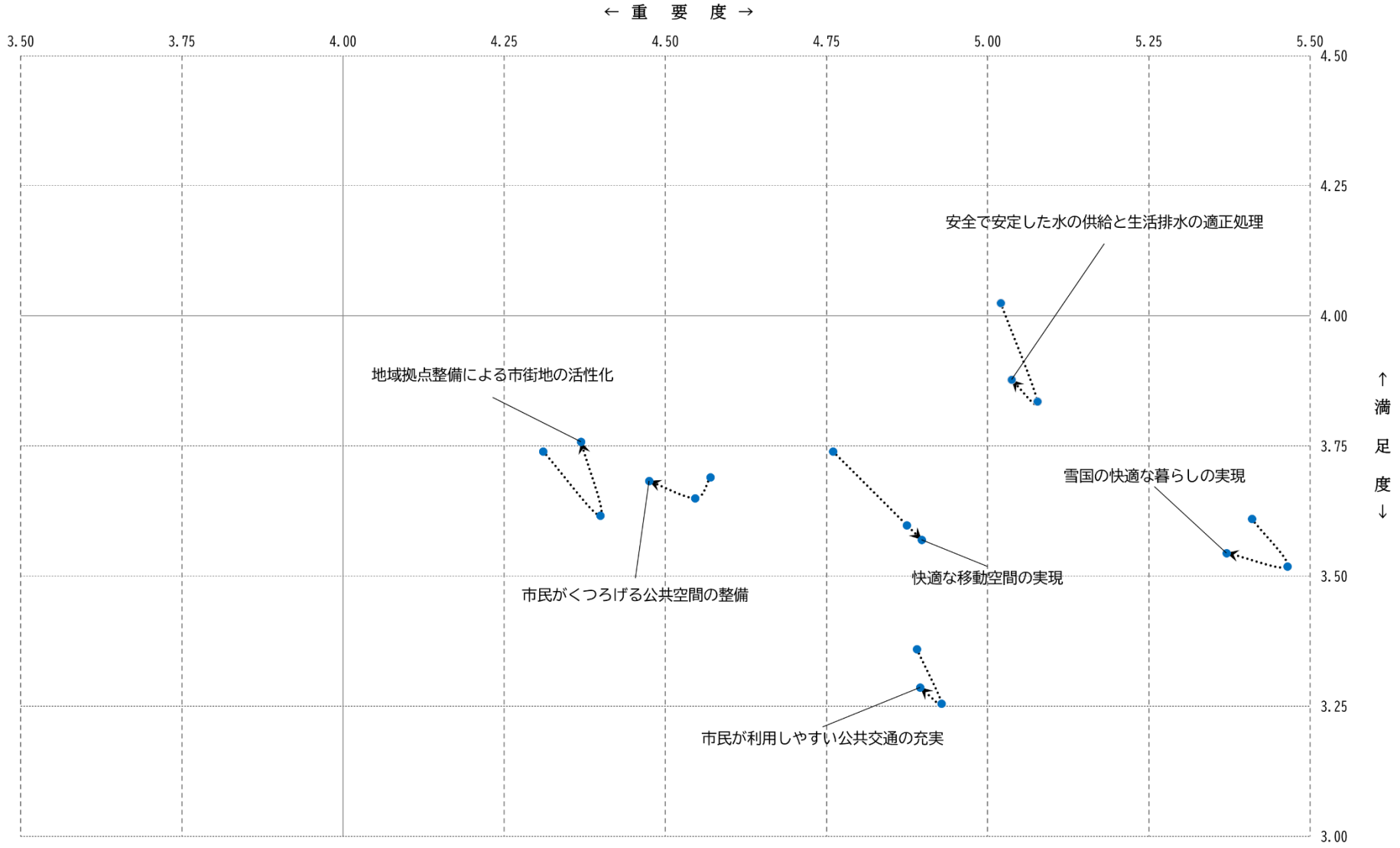
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策３：『豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます』



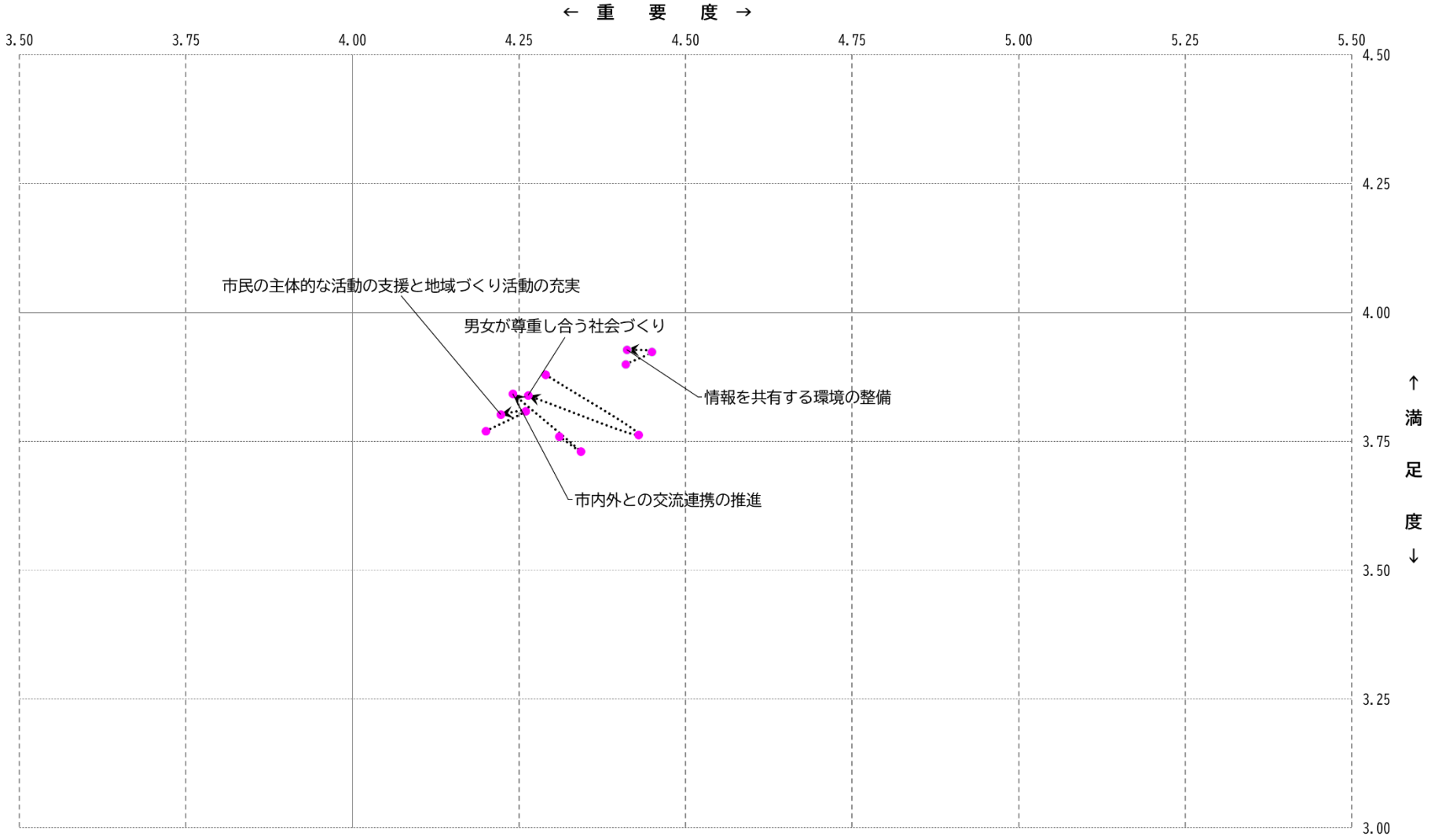
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策４：『魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります』



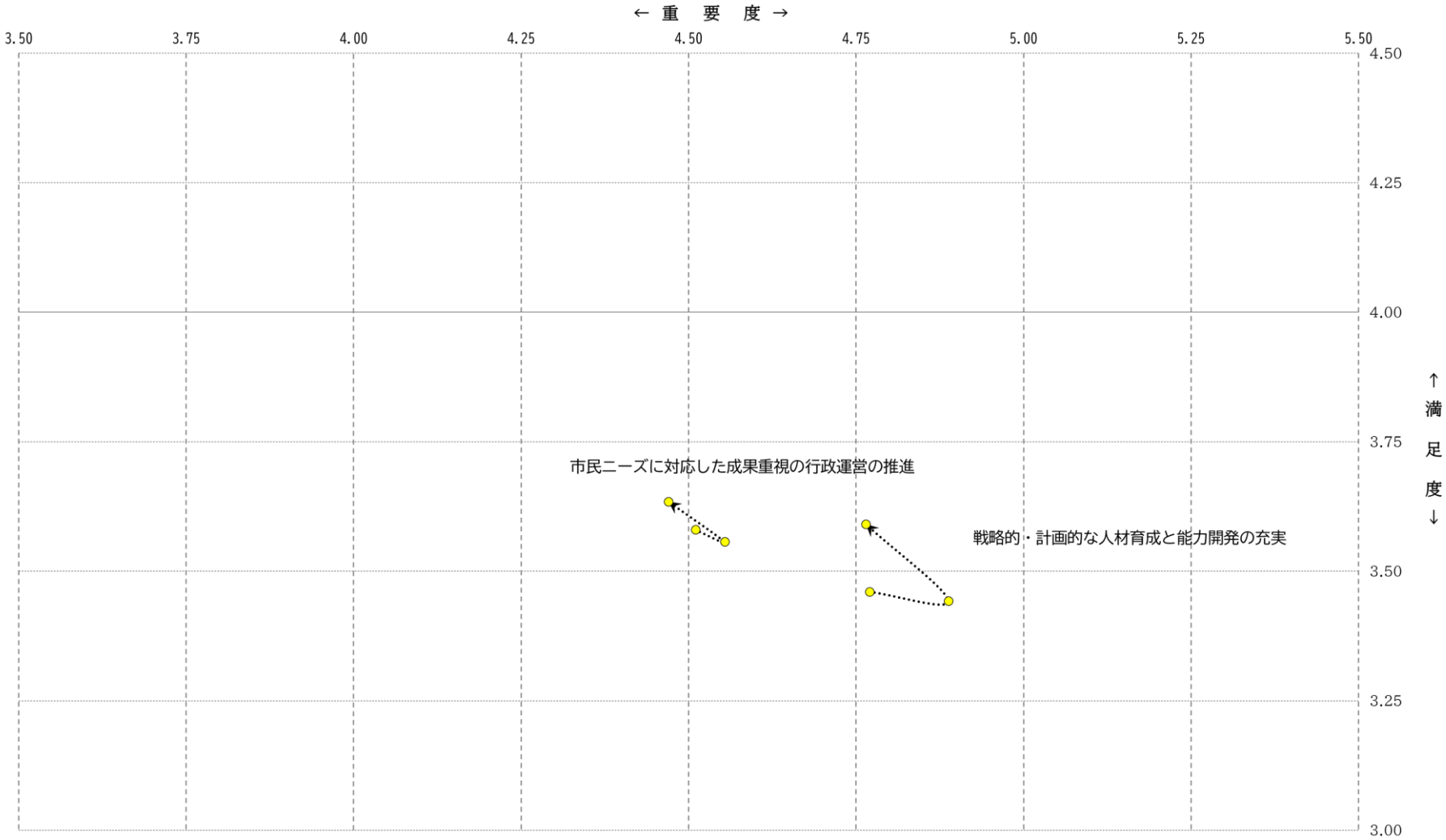
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策５：『暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます』

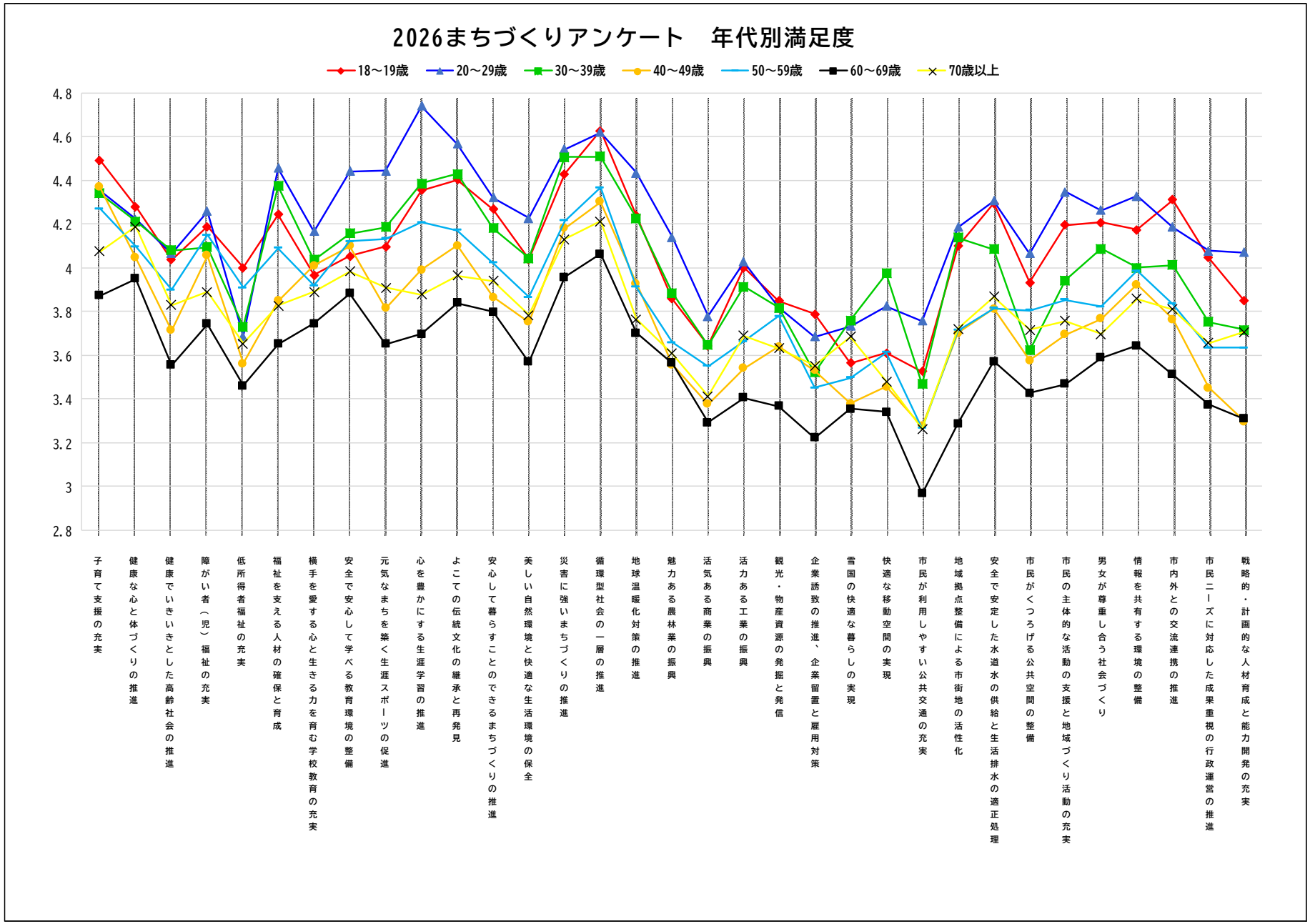


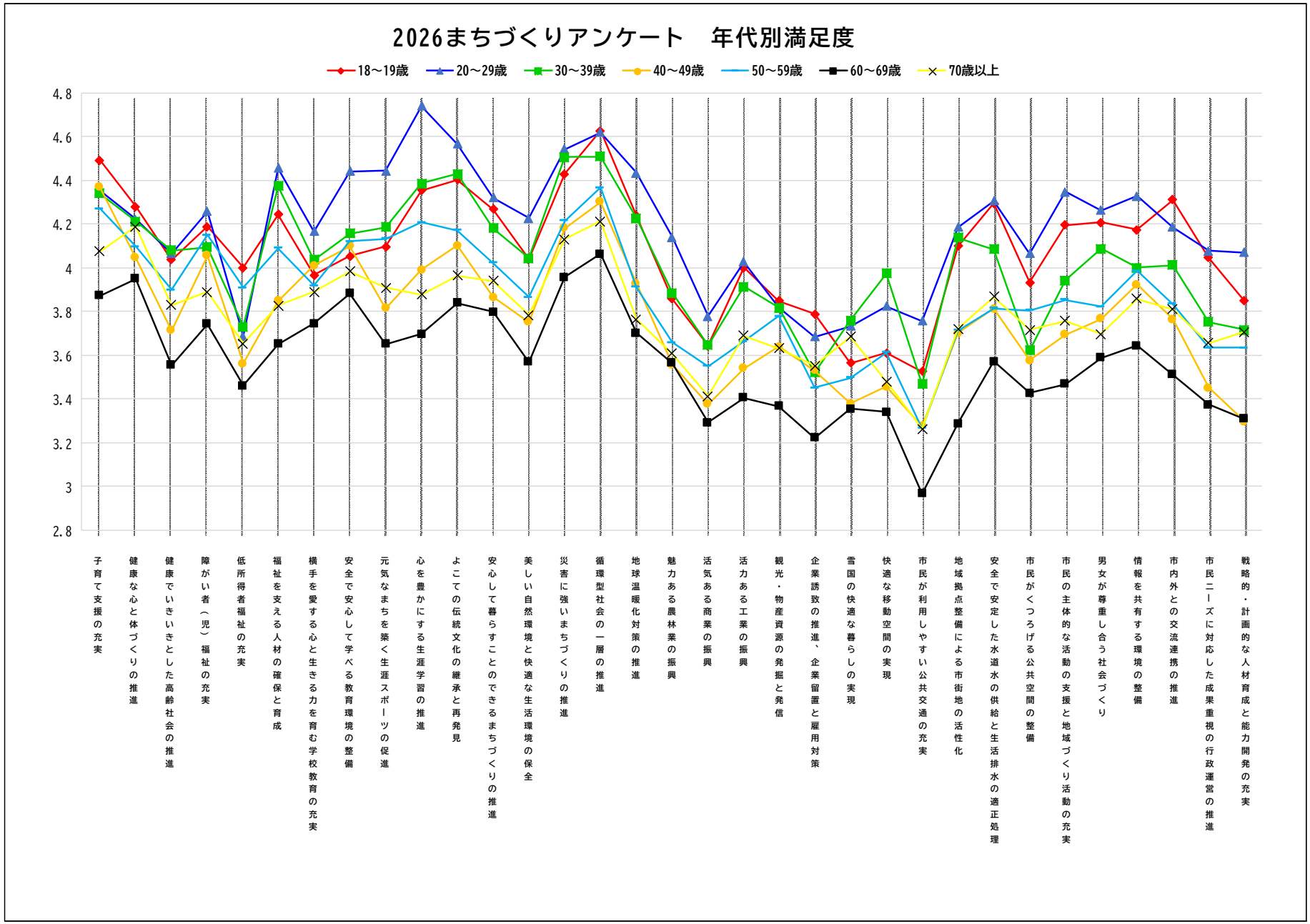
◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策６：『やさしさと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます』



◆まちづくりアンケート結果の推移（R6⇒R7⇒R8）
政策７：『横手を思い、市民の想いを実現させる創造的な行政経営を進めます』




2026まちづくりアンケート　年代別満足度
18～19歳
20～29歳
30～39歳
40～49歳
50～59歳
60～69歳
70歳以上
4.8
4.6
4.4
4.2
4
3.8
3.6
3.4
3.2
3
2.8
子育て支援の充実
健康な心と体づくりの推進
健康でいきいきとした高齢社会の推進
障がい者（児）福祉の充実
低所得者福祉の充実
福祉を支える人材の確保と育成
横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実
安全で安心して学べる教育環境の整備
元気なまちを築く生涯スポーツの促進
心を豊かにする生涯学習の推進
よこての伝統文化の継承と再発見
安心して暮らすことのできるまちづくりの推進
美しい自然環境と快適な生活環境の保全
災害に強いまちづくりの推進
循環型社会の一層の推進
地球温暖化対策の推進
魅力ある農林業の振興
活気ある商業の振興
活力ある工業の振興
観光・物産資源の発掘と発信
企業誘致の推進、企業留置と雇用対策
雪国の快適な暮らしの実現
快適な移動空間の実現
市民が利用しやすい公共交通の充実
地域拠点整備による市街地の活性化
安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理
市民がくつろげる公共空間の整備
市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実
男女が尊重し合う社会づくり
情報を共有する環境の整備
市内外との交流連携の推進
市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進
戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実


2026まちづくりアンケート　年代別満足度
18～19歳
20～29歳
30～39歳
40～49歳
50～59歳
60～69歳
70歳以上
4.8
4.6
4.4
4.2
4
3.8
3.6
3.4
3.2
3
2.8
子育て支援の充実
健康な心と体づくりの推進
健康でいきいきとした高齢社会の推進
障がい者（児）福祉の充実
低所得者福祉の充実
福祉を支える人材の確保と育成
横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実
安全で安心して学べる教育環境の整備
元気なまちを築く生涯スポーツの促進
心を豊かにする生涯学習の推進
よこての伝統文化の継承と再発見
安心して暮らすことのできるまちづくりの推進
美しい自然環境と快適な生活環境の保全
災害に強いまちづくりの推進
循環型社会の一層の推進
地球温暖化対策の推進
魅力ある農林業の振興
活気ある商業の振興
活力ある工業の振興
観光・物産資源の発掘と発信
企業誘致の推進、企業留置と雇用対策
雪国の快適な暮らしの実現
快適な移動空間の実現
市民が利用しやすい公共交通の充実
地域拠点整備による市街地の活性化
安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理
市民がくつろげる公共空間の整備
市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実
男女が尊重し合う社会づくり
情報を共有する環境の整備
市内外との交流連携の推進
市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進
戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実

Ⅲ. 巻末資料

１．アンケート調査票

はじめに、性別や年齢等をお尋ねします

次の質問項目ごとに、該当する番号を１つ選んで○をつけてください。
（ただし、質問項目「ク」は３つまで、「ケ」は該当するものすべて）

質問項目	選択肢
ア．性　　別	１．女性　　２．男性
イ．年　　齢	１．１０代　２．２０代　３．３０代　４．４０代 ５．５０代　６．６０代　７．７０歳以上
ウ．お住まいの地域	１．横手　２．増田　３．平鹿　４．雄物川 ５．大森　６．十文字　７．山内　８．大雄
エ．職　　業	１．農林業　２．自営業（商工業、ｻｰﾋﾞｽ業など） ３．会社員（常勤）　４．会社員（ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄなど） ５．専業主婦（夫）　６．公務員、団体職員 ７．学　生　８．無　職 ９．その他（　　）
オ．家族構成 ※子の年齢は問いません	１．一人暮らし　２．夫婦のみ ３．二世代同居（親と同居）　４．二世代同居（子と同居） ５．三世代同居　６．その他（　　）
カ．同居家族に高校生以下の子どもは	１．いる　２．いない
キ．同居家族（自身を含む）に６５歳以上の方は	１．いる　２．いない
ク．市の行政情報を主にどのように得ていますか。 （主なもの３つまで）	１．市報よこて　２．市のホームページ ３．市が発行するチラシ　４．横手市公式ＳＮＳ※ ５．横手かまくらＦＭ　６．デジタルサイネージ ７．市議会議員や市職員など市政運営に関わりのある人 ８．その他（　　） ※X、Instagram、Facebook、YouTube、LINE
ケ．現在どのような機器を使用して、インターネットを利用していますか。（複数選択可）	１．スマートフォン　２．パソコン ３．タブレット端末　４．テレビ ５．家庭用ゲーム機　６．携帯電話 ７．利用していないが、今後利用したい ８．利用する見込みはない
コ．今後のまちづくりアンケートの回答方法について	１．紙で回答したい ２．Ｗｅｂ（インターネット）で回答したい ３．どちらでもよい

市の施策に関連した意識や行動などについて

【住みよさ・定住意向について】

問１　あなたは、横手市が住みやすいまちだと思いますか。（○は１つ）

１．住みやすい
２．どちらかといえば住みやすい
３．どちらかといえば住みにくい
４．住みにくい
５．わからない

「１」または「２」と回答された方にお聞きします。
「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と思う理由をお書きください。（自由記載）

（　　）

「３」または「４」と回答された方にお聞きします。
「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と思う理由をお書きください。（自由記載）

（　　）

問２　あなたは、今後も横手市に住みたいと思いますか。（○は１つ）

１．住み続けたい
２．進学・就職等で一度市外に出るが、いずれは戻ってきたい
３．横手市以外の市区町村に移住したい
４．わからない

【住環境について】

問３　横手市での居住年数は、合計でどれぐらいになりますか。（〇は１つ）

１．１年未満　　２．１年以上～５年未満
３．５年以上～１０年未満　　４．１０年以上～２０年未満
５．２０年以上～３０年未満　　６．３０年以上

問４　現在お住いの住居の種類をお聞かせください。（〇は１つ）

１．持ち家（一戸建て）　　２．持ち家（マンションなど集合住宅）
３．賃貸（一戸建て）　　４．賃貸（マンション・アパートなど）
５．公営住宅（市営・県営住宅など）　　６．社宅・寮・官舎
７．その他（　　）

問５　お住まいの住環境について、各項目の満足度をお聞かせください。
（項目ごとに〇を１つ）

項　目		非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
１	住宅の広さ・間取り	6	5	4	3	2	1
２	住宅の設備・老朽化の状態	6	5	4	3	2	1
３	家賃・住宅ローンなどの住居費	6	5	4	3	2	1
４	治安・安全性（災害等）	6	5	4	3	2	1
５	騒音・におい	6	5	4	3	2	1
６	景観・公園・観光・歴史資源	6	5	4	3	2	1
７	近隣との交流	6	5	4	3	2	1
８	生活利便性（買物・通院など）	6	5	4	3	2	1
９	雪対策（除排雪など）	6	5	4	3	2	1
１０	総合的な満足度	6	5	4	3	2	1

【デジタル推進について】

問６　横手市では、デジタル推進に向けた様々な取り組みを進めていますが、これらの取り組みが「良く取り組んでいる」と、あなたは思いますか。（○は１つ）

１．非常に良く取り組んでいると思う
２．良く取り組んでいると思う
３．ある程度取り組んでいると思う
４．あまり取り組んでいないと思う
５．全く取り組んでいないと思う
６．わからない

※横手市ではデジタル推進として、以下のような取り組みを行っています。
・オンライン申請：マイナポータルや電子申請システムによるオンライン手続きの推進
・情　報　発　信：ＬＩＮＥ等市公式ＳＮＳを活用した情報発信の強化
・防　災　対　応：よこて安全・安心メール、シームレス避難所の運用
・キャッシュレス：証明書、市税窓口でのキャッシュレス決済対応
・子育て・保健：母子モ（よこて子育てワクチンナビ）の運用
・図　　書　　館：ＩＣタグ、マイナンバーカードを活用したスマート図書館の運用
・デジタル活用支援：スマートフォン活用講座の開催

問７　今後、デジタルの活用をさらに進めていくうえで、どのような取り組みに力を入れてほしいですか。（○は３つまで）

１．スマートフォンやパソコンを使ったオンライン申請・届出
２．マイナンバーカードを使った、本人確認や申請
３．行政サービス全窓口でのキャッシュレス決済導入
４．ＬＩＮＥ等による案内や問い合わせへの２４時間３６５日対応
５．何度も同じことを書類に書かずに済む窓口
６．スマートフォンの使い方を気軽に相談・練習できる講座の開催
７．個人情報の漏洩や不正利用を防ぐ安全対策の強化
８．窓口・紙による従来型の対面手続きの継続
９．その他（　　）

【地区交流センター事業について】

横手市では、地区交流センターを拠点として、住民が主体（横手地域の一部地区は行政主導）となり、身近な地域課題の解決や地域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

最寄りの地区交流センターについて、現在の運営主体（住民主導、行政主導）に関わらず、今のあなたの状況や今後の期待を含めてご回答ください。

【地区交流センターの活動事例】

- **防災・安全・安心に関する事業**：防災フェスタ（地区の特性に合わせた防災訓練、避難訓練）、防災マップ作成、クマ対策講座、防犯教室など。
- **環境整備に関する事業**：花壇整備、定期的な草刈り活動、ゴミ拾いウォークなど。
- **健康増進に関する事業**：体力づくりのためのニュースポーツ交流会（ボッチャ、スマイルボウリング）、健康麻雀教室など。
- **地域の歴史文化に関する事業**：まち歩き、歴史探訪ウォークなど

各地域の地区交流センターの活動内容は、市ホームページでご覧いただけます。
アドレス　https://www.city.yokote.lg.jp（ページ番号：1005217）

問８　地区交流センターの活動について、あなたの状況に最も近いものはどれですか。（○は１つ）

１．活動内容を知っており、積極的・定期的に参加している
２．活動内容を知っており、参加したことがある（数回程度）
３．活動内容は知っているが、参加したことはない
４．存在は知っているが、活動内容はよく知らない
５．存在自体知らなかった

問９　地区交流センターの活動として、最も力を入れていくべき取り組みはどれだと思いますか。（○は１つ）

１．防災の備え（避難所、防災訓練など）
２．日常の助け合い（雪かき、お年寄りの見守りなど）
３．環境・景観づくり（ごみ拾い、花植えなど）
４．防犯・安全づくり（危険箇所の確認、見回りなど）
５．交流・伝統行事（お祭り、住民同士の交流など）
６．講座・教室（趣味・教養・スポーツなど）
７．特にない
８．わからない

問１０　今後の地域の活動や課題解決について、あなた自身はどのように関わりたいですか。（○は１つ）

１．中心となって積極的に企画・運営に関わりたい
２．サポート役として、できる範囲で関わりたい
３．事業・イベント等の参加者として関わりたい
４．今は関わることが難しい
５．関わりたくない

【男女共同参画について】

問１１　家庭や学校、職場、地域活動などで、みんなが活躍できる「男女共同参画社会」になってきていると思いますか。（○は１つ）

１．思う
２．やや思う
３．あまり思わない
４．思わない
５．わからない

【横手産の農産物について】

問１２　普段から「地産地消（※）」を意識した生活を送っていますか。（〇は１つ）

１．常に意識している
２．どちらかといえば意識している
３．あまり意識していない
４．まったく意識していない

※地産地消 … 地元で生産された農林水産物を地元で消費する取り組み

問１３　横手市産のホップについて知っていることを選んでください。（〇はいくつでも）

１．市内での栽培
２．ビール醸造への使用
３．国産ホップの約２５％を占める全国トップ産地
４．「晴れ風」など、キリンビール株式会社の製品への使用
５．地元のクラフトビール製造業者での使用
６．収穫時期や栽培方法
７．歴史や産地としての背景
８．知っていることはない

【物価高騰の影響について】

問１４　物価高騰が長期化する中で、あなたの生活に特に影響を与えていると感じるものを選んでください。（〇は３つまで）

１．食料品全般の値上がり
２．光熱費・燃料費の値上がり
３．日用品・衣類の値上がり
４．医療費・介護費の値上がり
５．子育て・教育費の負担増
６．農業・事業用のコスト増
７．特に影響がない

問１５　まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」をお聞きします。
（「重要度」と「満足度」それぞれに○を１つずつ）

それぞれに
○を１つずつ
（数字に○）

項　　目	重要度						現在の満足度						
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満	わからない
1　児童福祉（子育て支援）の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
医療費助成制度（マル福）、保育所等の運営や支援、学童保育、相談窓口、ひとり親家庭への支援、母子保健事業、児童虐待への対応													
2　保健活動・健康づくりの推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
健康診断、「健康の駅」事業、生活習慣病の予防活動（栄養指導等）、心の健康保持と自殺予防、公立病院の運営													
3　高齢者福祉の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
雪下ろしや雪寄せなどの生活支援、交通助成券交付、見守りサービス、地域の集まりや敬老事業への支援、介護サービスや介護予防活動、老人クラブ活動への支援													
4　障がい者（児）福祉の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
医療費助成制度（マル福）、就労支援、障がい者関係施設の運営、義足などの補装具の支給													
5　低所得者福祉の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
生活保護制度の運用と自立のための相談援助、生活困窮者の相談・支援、市営住宅の運営と管理（維持修繕）													
6　地域福祉の向上	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
社会福祉協議会・民生児童委員・ボランティア団体等の活動支援、災害時を含めた地域の支えあい体制の構築													
7　学校教育の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
特色ある学校教育・食育・情報モラル教育の推進、不登校等のスクールカウンセラー配置、教育扶助や奨学金貸付													
8　教育環境の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
小中学校におけるＩＣＴ環境整備、学校施設の長寿命化対策、スクールバスの更新と安全な運行確保、適正な規模による学校教育環境の整備													
9　スポーツ・レクリエーションの振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
生涯スポーツの推進、ＩＲＩＳＯアリーナ横手（新市立体育館）等体育施設の運営管理、各種スポーツ大会やイベントの開催													
10　生涯学習の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
Ａｏ－ｎａの運営と管理、生涯学習施設を中心とした講座等による学習機会の提供、社会教育団体の活動支援、公立図書館の運営と施設管理、市民会館の建て替え整備													
11　地域文化の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
文化的資産の発見、増田の町並みや後三年合戦関連遺跡の保存活用、まんが美術館の運営													

それぞれに
○を１つずつ
（数字に○）

項　　目	重要度						現在の満足度						
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満	わからない
12　交通安全・防犯対策の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
交通指導隊や防犯指導隊の活動支援、交通安全施設等の整備、無料法律相談等													
13　自然環境と快適な生活環境の保全	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
森林環境整備、動植物の生態系に配慮した水辺空間の保全と水質調査、ごみの不法投棄監視、公害防止等の取り組み、鳥獣被害対策、墓地公園の整備													
14　消防・防災体制の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
防火水槽・消火栓設置、消防団活動と機材の配備、防災訓練、救急救命士養成、各種防災計画の策定、「よこて安全・安心メール」の運用、消防車両の更新													
15　環境保全政策の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
クリーンプラザよこての運営（ごみ収集事業）、堆肥センター運営、分別によるごみの減量化と資源化の徹底													
16　省エネ・地球温暖化防止活動の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
再生可能エネルギー設備の導入促進、クールビス・ウォームビズ等の啓発活動													
17　農林業の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
新規就農者や担い手の育成支援、基盤整備、農産物の６次産業化支援、地産地消や食育への取り組み、間伐の実施													
18　商業の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
地域商店街への支援（賑わいや販売促進イベント、空き店舗活用）、起業や創業のための事務スペース提供等の支援													
19　工業の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
地元企業が行う技術力向上や販路拡大への取り組みに対する支援													
20　観光の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
誘客増加に向けた観光施策の企画と実施（広告宣伝、イベント開催、観光資源の活用）、観光協会等観光推進団体との連携・支援、地元産品の物産振興													
21　企業誘致の推進と雇用対策	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
県等と連携した企業訪問、進出済企業へのきめ細かな支援、市内企業への人材育成支援を通じた若者定着、工業団地の造成													
22　雪対策の充実	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
歩車道の除排雪、地域の除排雪設備等への支援、大雪時等の情報提供の充実													
23　道路網の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
市道の新設や拡幅、市道や橋の維持管理、国道や県道に関する要望活動													

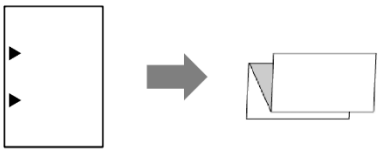
それぞれに
○を１つずつ
（数字に○）

項　　目	重要度						現在の満足度						
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満	わからない
24　公共交通機関の利便性の向上	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
高齢者等の移動手段の確保（バス路線への支援、デマンド交通・循環バス・自家用有償旅客運送の取り組み等）													
25　市街地等各拠点地区の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
横手駅周辺地区の整備、適正な土地利用のための規制と誘導、景観保全													
26　上水道の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
老朽化した管路の更新や耐震化、安全で安定した水供給のための水源・水質管理													
27　下水道等の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
下水道施設や農業集落排水施設の整備、浄化槽設置に対する助成、下水道への加入促進													
28　公園・緑地の整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
公園や緑地等（トイレ・遊具等含む）の維持管理、市民との協働による施設管理の推進、遊具整備													
29　市民との協働・活動支援	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
地区交流センターや地区会議の運営支援、地域活動への支援、町内会館や集会施設の整備に対する補助													
30　男女共同参画社会づくりの推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
啓発活動（優良事業所・事例紹介）、ＤＶ（ドメスティックバイオレンス）防止キャンペーンの実施													
31　広報・広聴の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
多様な媒体を活用した市政情報や市の魅力の発信、市民からの意見募集、公文書等情報公開													
32　他自治体等との連携・交流の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
移住・定住の促進、ふるさと会や応援人口との交流、地域おこし協力隊による地域力の強化、自治体間の広域連携の推進、厚木市や那珂市（友好都市）との交流促進													
33　成果重視の行政運営の推進	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
行政サービスの向上、行政改革の推進、行政評価制度の運用、組織機構の見直し													
34　市職員の資質向上	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	0
戦略的な人材育成と能力開発の充実													
35　横手市の取り組み全般の満足度							6	5	4	3	2	1	
横手市の取り組みの総合的な満足度について、あなたのお考えに近いものを選んでください													

◆最後に、市に対するご意見・ご提案などがございましたらご記入ください。

►

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。
この用紙を三つ折りにし、返信用封筒に入れてご返送願います。
（左端に折り目の目安となる印があります）





横 手 市

►

過去の結果は、横手市のホームページでご覧いただくことができます。

アドレス　https://www.city.yokote.lg.jp
※トップページ中段からページ ID 検索タブを選び、検索バーにページ番号を入力すると、該当ページが検索されます。（ページ番号：1003690）

アンケートに関するお問い合わせ先

横手市総務企画部 経営企画課　電話番号：0182-35-2164

受付日時：月～金　8：30～17：15（土・日・祝日を除く）